

福山市上下水道局事業所アンケート調査

報告書

2013年（平成25年）3月

福山市上下水道局

はじめに

福山市の水道は、事業の財源（国庫補助金）を受けるための条件である市制施行に併せて事業着手し、1925年（大正14年）に給水を開始して以来、市民生活や都市活動を支えるライフラインとして市の発展とともに歩んできました。

特に、備後地方は少雨地域で水源である芦田川の流量も少ないこと、また、人口の急激な増加による水需要などから毎年のように渇水の心配があり、このため、断水のない「安定した給水体制の確立」を最大の課題として、芦田川の水源確保と施設の整備に努めてきました。

公共下水道は、戦災復興に併せて事業着手し、1966年（昭和41年）に供用を開始して以来、快適で衛生的な生活環境の確保や安心・安全に暮らせるまちづくり、産業の発展や人口増加により悪化した芦田川の水質改善のため、積極的・重点的に施設整備を行ってきました。

現在、水道事業は、2009年（平成21年）7月に2018年度（平成30年度）までの10年間の事業の施策の方向性を示した「福山市水道事業中長期ビジョン」と5年間に取り組む内容や目標、実施年度などを示す「福山市水道事業中長期ビジョン実施計画（前期）」を策定し、「安全で信頼される水道」をめざして安心・安全な水の確保や災害対策の充実、経営の効率化・健全化などに取り組んでいます。

公共下水道事業は、2012年（平成24年）4月1日より経営の健全性や計画性・透明性の向上を図るため、地方公営企業法を全部適用するとともに、共通経費等のコスト削減による財政面の強化をはじめ、組織の効率化や市民サービスの向上を図ることを目的に、水道局と組織統合を行いました。

また、新たな経営環境のもと、2013年度（平成25年度）からの5年間の経営・施設整備の基本方針や目標などを示す「福山市公共下水道事業経営計画」を本年2月に策定したところであります。

今後は、近年の長引く景気低迷や節水機器の普及、環境に対する意識の高揚などから1戸当たりの使用水量が減少傾向にあり、人口減少等の要因も加わり、収益の伸びが鈍化するものと予測されます。

一方、高度経済成長期に建設した上下水道施設の更新・耐震化など、多くの施設整備を行う必要があり、多額の事業費を要することから、上下水道事業を取り巻く経営環境は大変厳しくなります。

このため、社会経済情勢や利用者のニーズを把握する中で、計画的・効率的な施設整備を行うとともに、将来に亘り持続可能な経営基盤の確立や市民サービスの維持・向上に取り組みます。

今回の「市民意識調査」並びに「事業所アンケート」の調査では、市民や事業所のみなさまの水道・下水道のご利用実態やご意見、ご要望等を把握・分析し、今後の事業運営に生かしたいと考えています。

最後になりましたが、今回の調査で貴重なご意見をいただきましたみなさま方に心からお礼を申し上げるとともに、今後も上下水道事業へ一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2013年（平成25年）3月

福山市上下水道局

目 次

I 調査実施の概要 -----	1
1 調査目的 -----	1
2 調査設計 -----	1
3 報告書の見方 -----	1
II 調査結果のまとめ -----	2
1 水道メーターの口径・使用水量等 -----	2
2 水道水の水質 -----	2
3 水道・下水道の使用状況-----	3
4 給水や断水に対する考え方 -----	4
5 水道料金・下水道使用料や料金体系 -----	4
6 上下水道局が行っている事業・サービス -----	5
III 調査結果 -----	7
1 所在地 -----	7
2 業種-----	7
3 水道メーターの口径 -----	8
4 使用水量 -----	9
5 福山市の水道水の安全性-----	10
6 水道水の飲用 -----	11
7 水道水をそのまま飲まない理由や不満に思う理由 -----	12
8 水道水以外の利用状況 -----	15
9 節水の心がけ -----	17
9-1 実施している節水対策 -----	18
10 下水道の使用の有無-----	21
10-1 特定施設についての認知度 -----	22
10-2 排水量 50 m ³ /日最大以上の事業所の届出の必要性の認知度 -----	23
10-3 下水道の使用の心がけの有無-----	24
10-4 下水道の使用で心がけていること -----	25
11 水道の給水状況 -----	26
12 断水に備えた対策 -----	27
13 災害に備えての飲料水の確保等の対策 -----	30
14 水道料金・下水道使用料の金額 -----	32
14-1 水道料金・下水道使用料が高いと思う理由-----	33

15 従量料金・従量使用料についての考え方-----	35
15-1 希望する従量料金設定-----	37
16 福山市の上下水道事業全体に対する満足度 -----	39
17 満足度を判断する際に重要視した項目 -----	40
18 福山市の上下水道事業に関して知りたいこと -----	42
19 上下水道局職員の対応についての印象 -----	45
20 今後の事業運営の効率的な推進 -----	46
20(1) 安心して飲める良質な水の供給 -----	47
20(2) 断水のない、水道水の安定した供給 -----	48
20(3) 災害に強い水道づくり -----	49
20(4) 公共下水道の整備 -----	50
20(5) 大雨などに対する浸水対策-----	51
20(6) 災害に強い下水道づくり -----	52
20(7) 上下水道サービスの向上 -----	53
20(8) 利用者への十分なお知らせ、情報提供 -----	54
20(9) 利用者に親しみやすい上下水道づくり -----	55
20(10) 経費の節減など経営の効率化-----	56
20(11) 環境に配慮した取組 -----	57
IV 自由意見 -----	58
1 製造業 -----	58
2 医療・福祉 -----	58
3 卸売・小売業 -----	58
4 サービス業 -----	58
5 運輸・通信業 -----	59
6 公共機関（医療・福祉を除く） -----	59
7 その他 -----	59
8 業種無回答-----	59
V 調査票-----	60
VI 集計表-----	68

I 調査実施の概要

1 調査目的

水道・下水道の利用の実態と上下水道に関する意見、要望等を調査し、今後の事業運営に生かしていくための基礎資料とする目的とする。

2 調査設計

- | | |
|--------------|---|
| (1) 調査対象 | 2011年度（平成23年度）使用水量上位事業所から抽出した
300事業所 |
| (2) 調査方法 | 郵送配布・郵送回収 |
| (3) 調査期間 | 2012年（平成24年）12月4日～12月20日 |
| (4) 有効回収数（率） | 150事業所（50.0%） |

3 報告書の見方

- (1) 本文及び図中に示した調査結果の数値は百分比（%）で示している。これらの数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%にならない場合がある。
- (2) 図中の比率は、その設問の事業所数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問は全ての比率を合計すると100.0%を超えることがある。
- (3) 本文中の質問の問題文及び回答選択肢の表現を短縮している場合がある

II 調査結果のまとめ

1 水道メーターの口径、使用水量等

①水道メーターの口径

半数の事業所の口径は「40mm」または「50mm」

水道メーターの口径について、「13mm」(1.3%)、「20mm」(2.0%)、「25mm」(6.0%)、「40mm」(23.3%)、「50mm」(25.3%)、「75mm」(17.3%)、「100mm以上」(9.3%)となっている。

業種別にみると、製造業では「75mm」(31.0%)、医療・福祉では「40mm」(36.4%)が高くなっている。

②使用水量

水道使用水量は「1000～1999 m³」(29.3%)が3割程度

最近2か月（1期分）の使用水量について、「0～499 m³」(9.3%)、「500～999 m³」(12.7%)、「1000～1999 m³」(29.3%)、「2000～2999 m³」(14.0%)、「3000～4999 m³」(8.7%)、「5000 m³～」(12.0%)となっている。

2 水道水の水質

①水道水の安全性

『安全』が7割以上と前回より大幅に向

福山市の水道の安全性について、『安全（「安全」と「どちらかといえば安全」）』は76.7%、『不安（「不安」と「どちらかといえば不安」）』は6.0%となっており、『安全』は前回より11ポイント高くなっている。

業種別にみると、製造業では『安全』が8割程度(81.0%)と高くなっている。

②水道水の飲用

「水道水をそのまま飲んでいる」は前回より向上

水道水の飲用について、4割程度(39.3%)の事業所が「水道水を沸かしてお茶やコーヒーとして飲むことが多い」と回答している。「水道水をそのまま飲んでいる」は14.7%に過ぎないが、前回より5.0ポイント高くなっている。

業種別にみると、「水道水を沸かしてお茶やコーヒーとして飲むことが多い」は、医療・福祉、公共機関（医療・福祉を除く）で高く、「給茶機・冷水器に入れた水道水を飲んでいる」は、卸売・小売業で高くなっている。

③水道水を飲まない理由・不満に思う理由

水道水を飲まない主な理由は「カルキ（塩素）臭いから」「おいしくないから」

水道水を飲まない理由は「カルキ（塩素）臭いから」が28.7%と最も高く、以下「おいしくないから」(24.7%)、「水源の河川やダムの水質が悪いから」(13.3%)、「人体への影響など安全性に不安があるから」(10.0%)となっている。

業種別にみると、運輸・通信業では「カルキ（塩素）臭いから」(66.7%)が高くなっている。

3 水道・下水道の使用状況

①水道水以外の利用

6割以上の事業所は「水道水以外は利用していない」

水道水以外の利用は「地下水（井戸水）」(11.3%)、「工業用水」(8.0%)、「再生水」(7.3%)、「雨水」(4.7%)となっており、6割以上(65.3%)の事業所は「水道水以外は利用していない」と回答している。

業種別にみると、製造業では、「地下水（井戸水）」(9.5%)の他に「工業用水」(23.8%)「再生水」(16.7%)「雨水」(9.5%)など利用が多岐にわたっている。

②節水の心がけ

8割以上の事業所が、節水を「いつも心がけている」または「時々心がけている」

日ごろからの節水について、「いつも心がけている」と「時々心がけている」を合わせた割合は、8割程度(81.4%)となっている。

業種別にみると、医療・福祉で「いつも心がけている」が5割程度(52.3%)と低くなっている。

③実施している節水対策

日ごろから実施している主な節水対策は、「使用量の管理（定期的な使用水量把握や漏水のチェックなど）」

実施している節水対策について、「使用量の管理（定期的な使用水量把握や漏水のチェックなど）」(62.3%)、「じや口に節水コマをつけている」(26.2%)、「トイレに流す水の量を少なくしている」(23.0%)となっている。

④下水道の使用の有無

下水道を「使用している」は6割強

下水道の使用の有無について、「使用している」(62.0%)、「一部使用」(4.7%)、「使用していない」(29.3%)となっている。

業種別にみると、卸売・小売業で「使用している」が9割程度(91.7%)と高くなっている。

⑤特定施設に対する認知度

下水道使用事業所の特定施設認知度は半数程度

下水道を使用している事業所の特定施設についての認知度は、「知っている」(52.0%)、「知らない」(47.0%)と概ね半々となっている。

業種別にみると、製造業、運搬・通信業、公共機関（医療・福祉を除く）で「知っている」が高くなっている。

⑥排水量 50 m³/日最大以上の事業所の届出の必要性の認知度

4割程度の事業所は「知っている」

排水量 50 m³/日最大以上の事業所の届出の必要性について、「知っている」が38.0%、「知らない」が42.7%となっている。

⑦下水道の使用の心がけ

半数程度の事業所が下水道の使用で「心がけていることがある」

下水道の使用の心がけの有無について、「心がけていることがある」が半数程度（49.3%）となっており、「特に意識したことはない」（28.0%）を大きく上回っている。

下水道の使用で心がけていることは、「灯油や薬品などを流さないようにしている」（66.2%）、「ゴミなどを流さないようにしている」（64.9%）がいずれも6割を超えてい。

4 給水や断水に対する考え方

①給水状況

9割以上の事業所は「安定的に給水ができるおり、特に問題はない」

現在の給水状況について、「安定的に給水ができるおり、特に問題はない」が96.0%となっている。

②断水に備えた対策

半数の事業所は「受水槽があるので、短時間の断水には対応できる」が、4割程度は「対策はとっていない」

工事などに伴う断水に対する備えについて、「受水槽があるので、短時間の断水には対応できる」が半数（50.0%）、「対策はとっていないため、断水になると操業や営業に支障がある」（27.3%）、「対策はとっていないが、計画的な断水であれば対応できる」（10.7%）となっている。

業種別にみると、医療・福祉、サービス業・公共機関（医療・福祉を除く）で「受水槽があるので、短時間の断水には対応できる」が高くなっている。

③災害に備えた飲料水の確保等の対策

7割以上の事業所は、災害に備えて飲料水の確保等の対策を「何もしていない」

災害に備えた飲料水の確保等の対策は、「何もしていない」が76.0%となっており、「している」（21.3%）を大きく上回っている。

業種別にみると、医療・福祉、運輸・通信業、公共機関（医療・福祉を除く）では、「している」が高くなっている。

5 水道料金・下水道使用料や料金体系

①水道料金・下水道使用料について

「高いと思う」が半数程度、「妥当な水準だと思う」が3割程度

水道料金・下水道使用料について、「高いと思う」が半数程度（47.3%）あり、「妥当な水準だと思う」は32.7%となっている。「妥当な水準だと思う」は、前回より増加している。

業種別にみると、医療・福祉、サービス業、運輸・通信業では、「高いと思う」が5割を超えてい。

②水道料金・下水道使用料が高いと思う理由

水道料金・下水道使用料が高いと思う最大の理由は「上下水道局の経営努力でもっと安くなると思うから」

水道料金・下水道使用料が高いと思う理由について、「上下水道局の経営努力でもっと安くなると思うから」(39.4%)、「サービスに対して、水道料金・下水道使用料が高く思えるから」(25.4%)、「2ヶ月分をまとめて支払うから」(23.9%)、「水道料金と下水道使用料と一緒に支払うから」(22.5%)、「電気やガスなど他の公共料金とくらべて」(22.5%)などとなっている。

③従量料金・従量使用料についての考え方

「多量使用者の負担が大きいため、見直してほしい」が過半数

従量料金・従量使用料について、「現状のままでよい」(34.7%)、「多量使用者の負担が大きいため、見直してほしい」(56.0%)となっている。

希望する見直しの内容は、「一定以上、多量使用する場合は、別に安い単価を設定してほしい」(60.7%)、「最高単価をもう少し下げてほしい」(21.4%)、「1m³あたりの料金を同じ単価にしてほしい」(9.5%)、「使用区分の単価の差ができるだけ少なくしてほしい」(7.1%)となっている。

6 上下水道局が行っている事業・サービス

①上下水道事業全体に対する満足度について

7割以上が『満足』、『不満』は2割強

上下水道事業全体に対する満足度について、『満足（「満足している」と「どちらかといえれば満足」）』が75.3%、『不満（「不満である」と「やや不満である」）』が24.0%となっている。

業種別にみると、製造業、運輸・通信業では『不満』が3割以上と高くなっている。

②上下水道事業全体に対する満足度を判断する際に重要視した項目

主に重要視した項目は「安定した給水」「水道料金・下水道使用料」「水道水の水質」

上下水道事業全体に対する満足度を判断する際に重要視した項目について、「安定した給水」が54.7%と最も高く、次いで「水道料金・下水道使用料」(20.7%)、「水道水の水質」(13.3%)となっている。

③上下水道事業に関して知りたいこと

「水道料金・下水道使用料の原価構成や他都市との料金比較など」「渇水や地震などの災害対策」が4割程度

上下水道事業に関して知りたいことについて、「水道料金・下水道使用料の原価構成や他都市との料金比較など」(42.7%)、「渇水や地震などの災害対策」(42.7%)、「ダムの貯水量や河川の状況など水源に関する情報」(30.7%)、「水質検査の結果やおいしい水の飲み方など水質に関する情報」(29.3%)、「工事の日時や断水時間など水道・下水道工事の予定」(27.3%)、「水道の故障や水漏れしたときの対応や市の指定工事事業者情報など」(21.3%)となっている。

④上下水道局職員の対応についての印象（満足度）

6割程度は好印象、3割程度は「職員と応対したことがない」

上下水道局職員の対応についての印象（満足度）について、「良かった」と「どちらかといえば良かった」を合わせた割合が58.6%、「職員と応対したことがない」が32.0%となっている。

業種別にみると、製造業で「良かった」と「どちらかといえば良かった」を合わせた割合が7割程度（71.4%）と高くなっている。

⑤今後の事業運営の効率的な推進

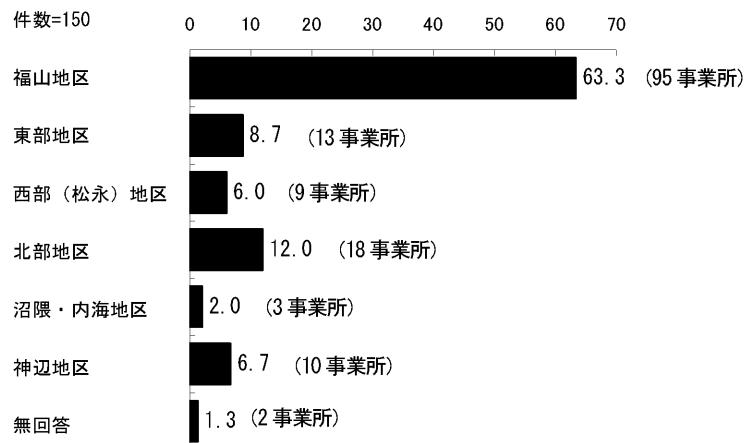
「経費の節減など経営の効率化」に力を入れていくべきと考える事業所は7割以上

「もっと力を入れていくべき」が高い順に並べると、「経費の節減など経営の効率化」（72.0%）、「災害に強い下水道づくり」（59.3%）、「大雨などに対する浸水対策」（58.0%）、「安心して飲める良質な水の供給」（57.3%）、「災害に強い水道づくり」（56.0%）、「環境に配慮した取組」（54.0%）、「公共下水道の整備」（42.7%）、「断水のない、水道水の安定した供給」（34.0%）、「利用者への十分なお知らせ、情報提供」（20.7%）、「上下水道サービスの向上」（17.3%）、「利用者に親しみやすい上下水道づくり」（10.0%）となっている。

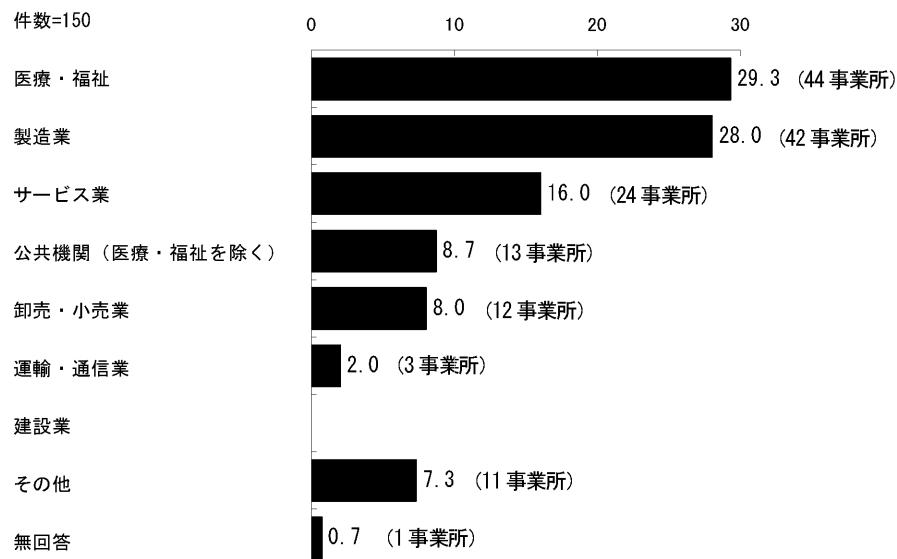
III 調査結果



問1 所在地



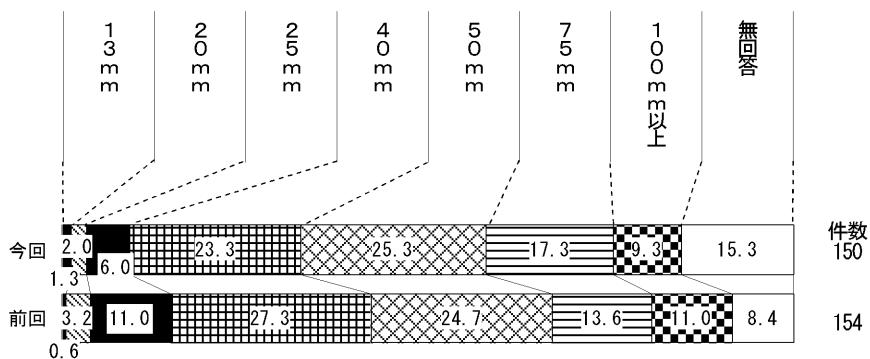
問2 業種



3 水道メーターの口径

問3 貴事業所に現在、設置されている水道メーターの口径をお答えください。水道メーターの口径は、検針の際の「使用水量・料金等のお知らせ」などでご確認ください。
(水道の契約が複数ある場合は代表的なものをご記入ください)

【全体】

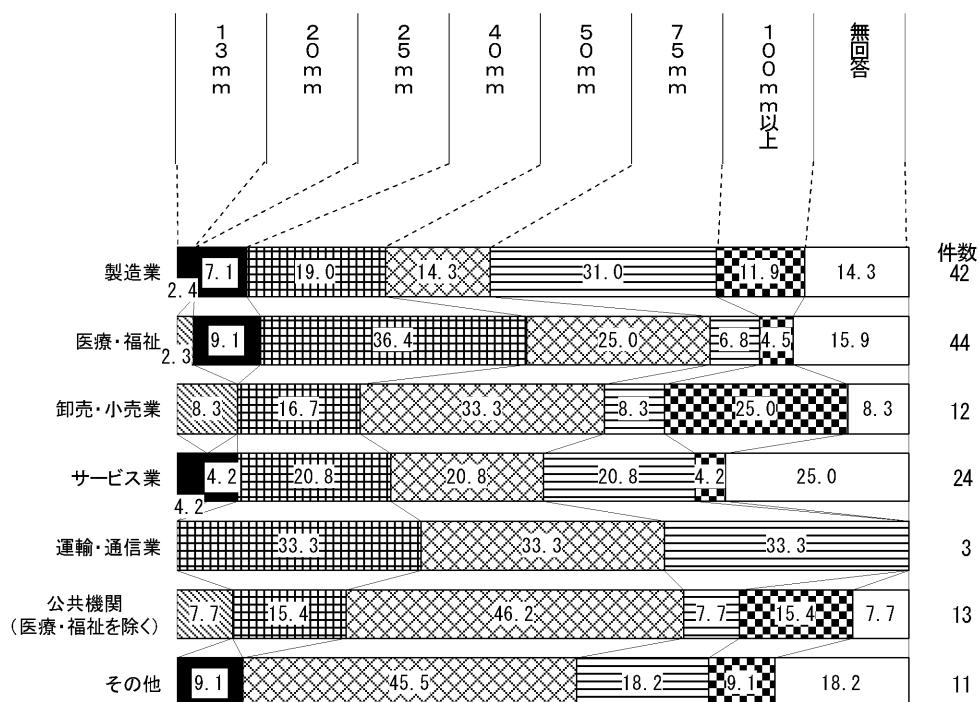


水道メーターの口径の種類は、「50mm」が 25.3%と最も高く、次いで、「40mm」(23.3%)、「75mm」(17.3%) となっている。

前回と比較してみると、「20mm」「25mm」「40mm」とび「100mm以上」が低くなり、「13mm」「50mm」及び「75mm」が高くなっている。

【業種別】

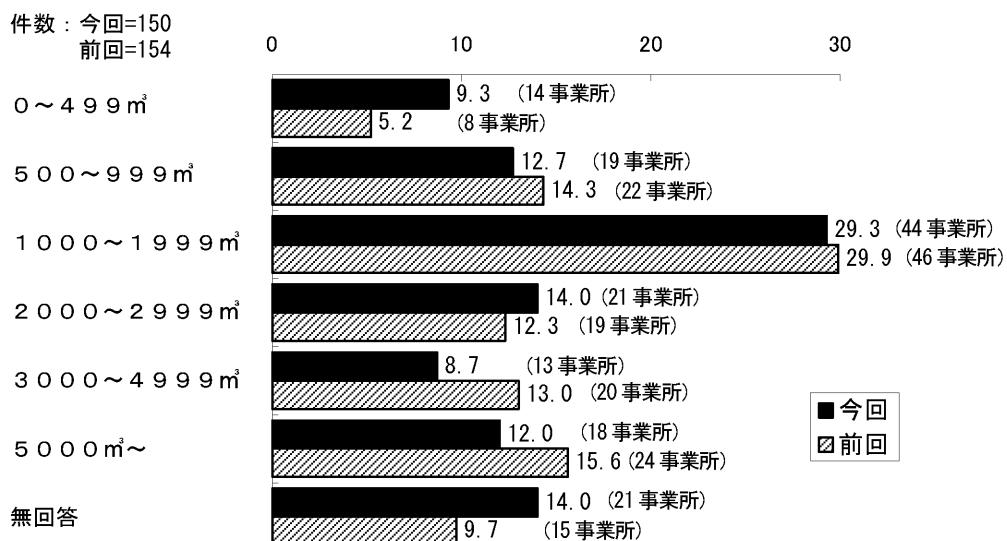
業種別にみると、製造業では「75mm」(31.0%)、医療・福祉では「40mm」(36.4%) が高くなっている。



4 使用水量

問4 水道料金の検針は2か月ごとに行っていますが、貴事業所の最近2か月（1期分）の水道使用水量は何m³くらいですか。使用水量は、検針の際の「使用水量・料金等のお知らせ」などでご確認ください。

【全体】

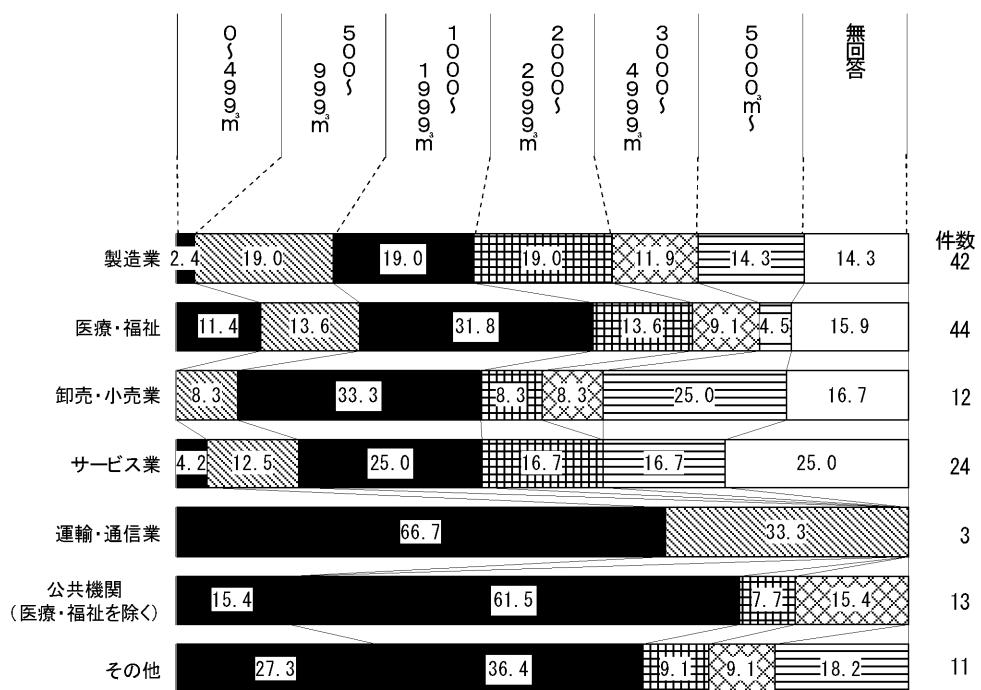


最近2か月（1期分）の水道使用水量について、「1000～1999 m³」が29.3%と最も高く、次いで、「2000～2999 m³」(14.0%)、「500～999 m³」(12.7%)、「5000 m³～」(12.0%)となっている。

前回と比較してみると、「3000～4999 m³」「5000 m³～」が低くなり、「0～499 m³」が高くなっている。また、「1000～1999 m³」「2000～2999 m³」「3000～4999 m³」の各ランクが減少している。

【業種別】

業種別にみると、運輸・通信業では「1000 m³未満」が100.0%となっている。

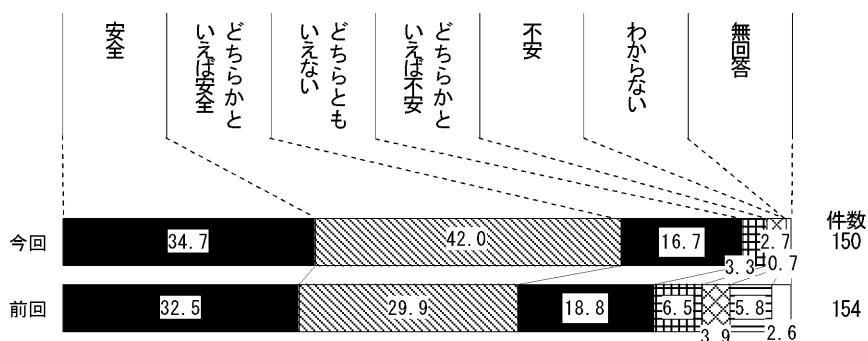


5 福山市の水道の安全性

問5 貴事業所では、福山市の水道水の安全性について、どのような印象をもっていますか。

【全体】

(今回：「わからない」の選択肢なし)

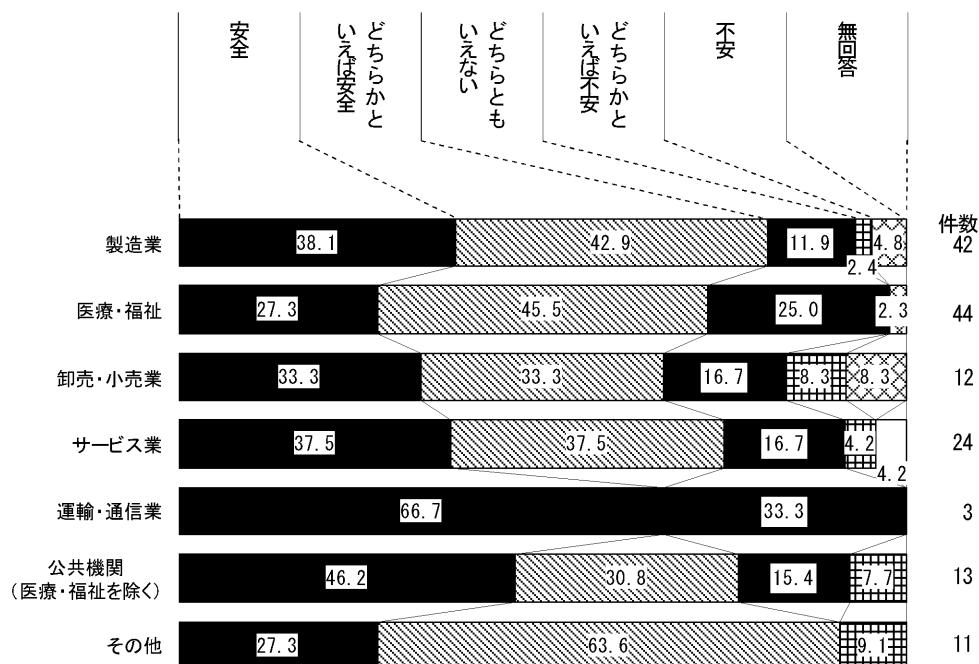


水道水の安全性について、「安全」と「どちらかといえば安全」を合わせた割合が76.7%、「どちらかといえば不安」と「不安」を合わせた割合が6.0%となっている。

前回と比較してみると、今回選択肢のない「わからない」を前回数値から削除し換算すると、「安全」と「どちらかといえば安全」を合わせた割合が11ポイント高くなっている。

【業種別】

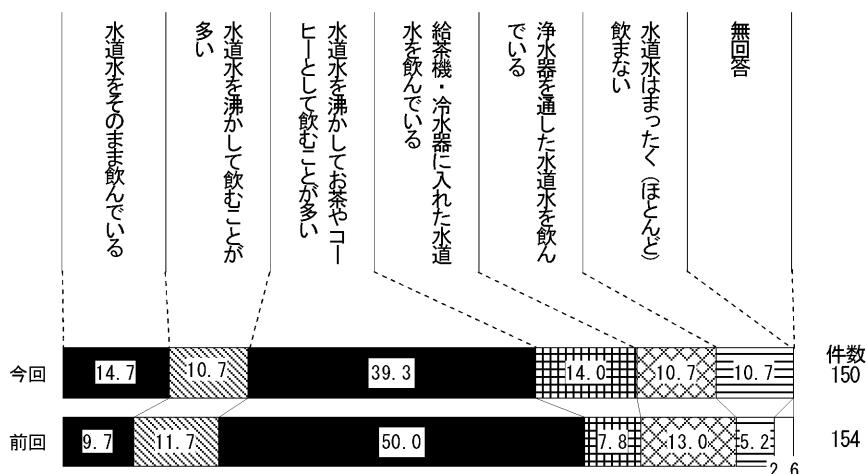
業種別にみると、製造業では「安全」と「どちらかといえば安全」を合わせた割合が8割程度(81.0%)と他の業種と比べて高くなっている。



6 水道水の飲用

問6 貴事業所では、水道水をどのようにして飲んでいますか。

【全体】

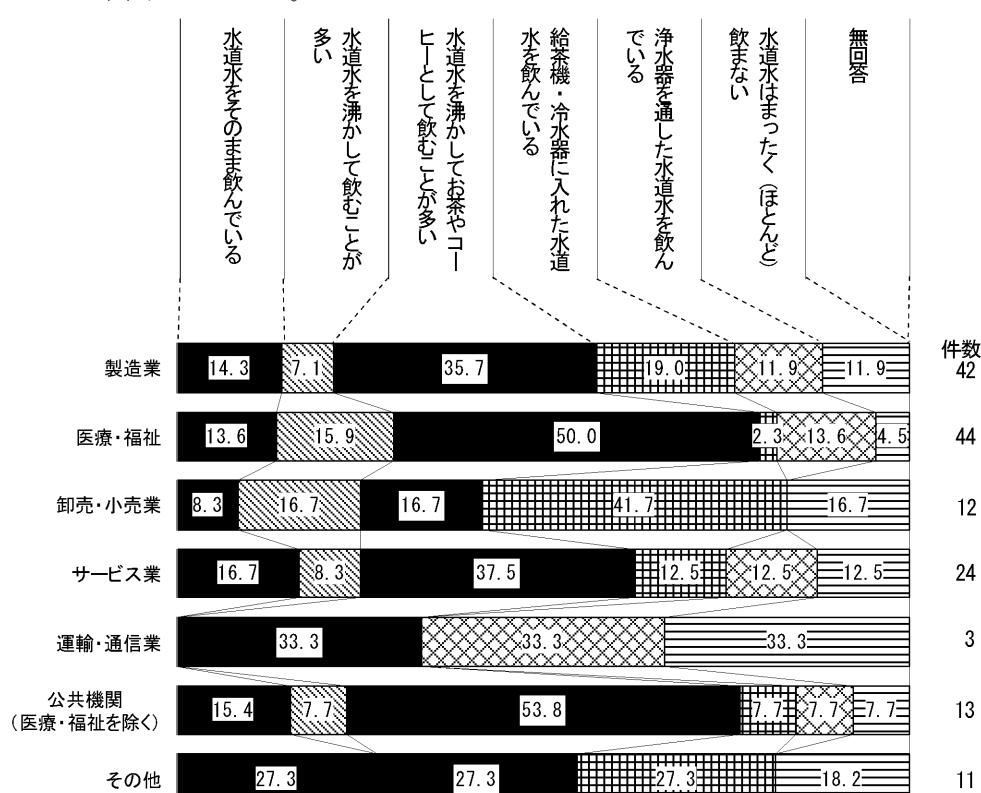


水道水をどのように飲用するかについて、「水道水を沸かしてお茶やコーヒーとして飲むことが多い」が39.3%と最も高く、次いで、「水道水をそのまま飲んでいる」(14.7%)、「給茶機・冷水器に入れた水道水を飲んでいる」(14.0%) となっている。

前回と比較してみると、「水道水を沸かしてお茶やコーヒーとして飲むことが多い」が11ポイント低くなり、「水道水をそのまま飲んでいる」が5ポイント、「給茶機・冷水器に入れた水道水を飲んでいる」が6ポイント高くなっている。

【業種別】

業種別にみると、卸売・小売業では「給茶機・冷水器に入れた水道水を飲んでいる」(41.7%) が他の業種に比べて高くなっている。

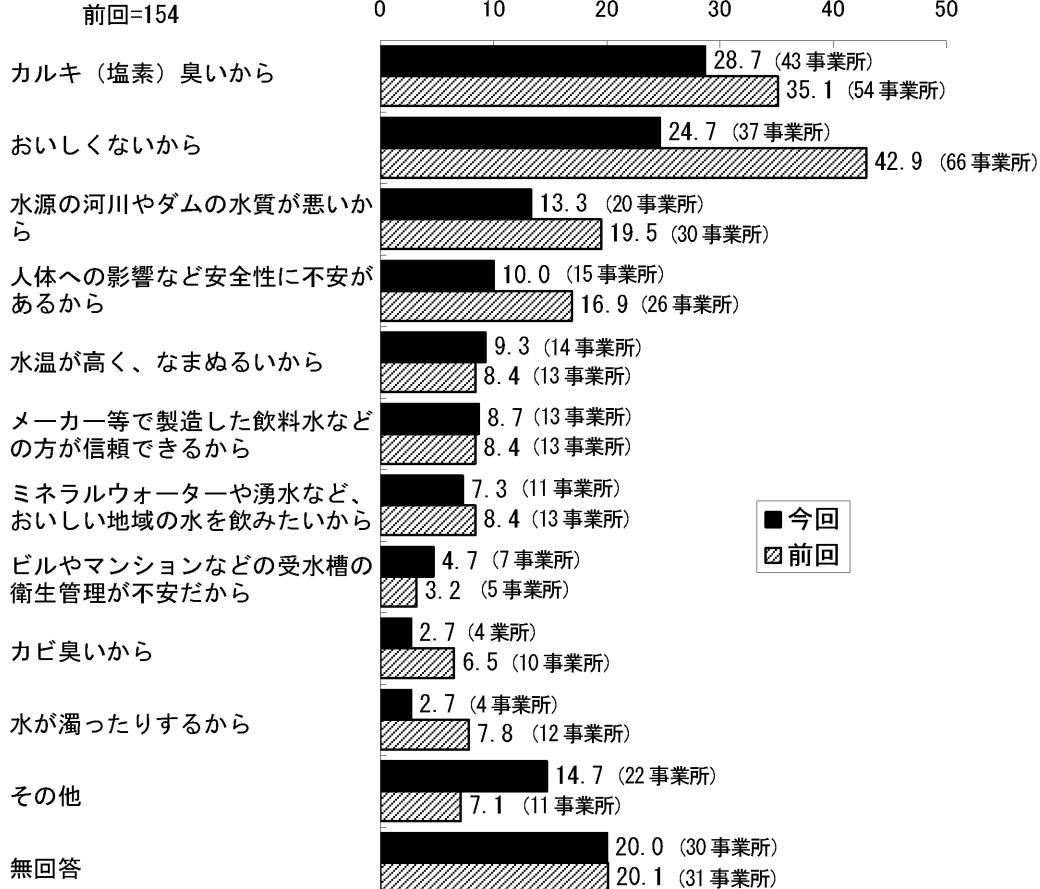


7 水道水をそのまま飲まない理由や不満に思う理由

問7 貴事業所で水道水をそのまま飲まない理由や不満に思う理由があれば、お答えください。

【全体】

件数：今回=150
前回=154



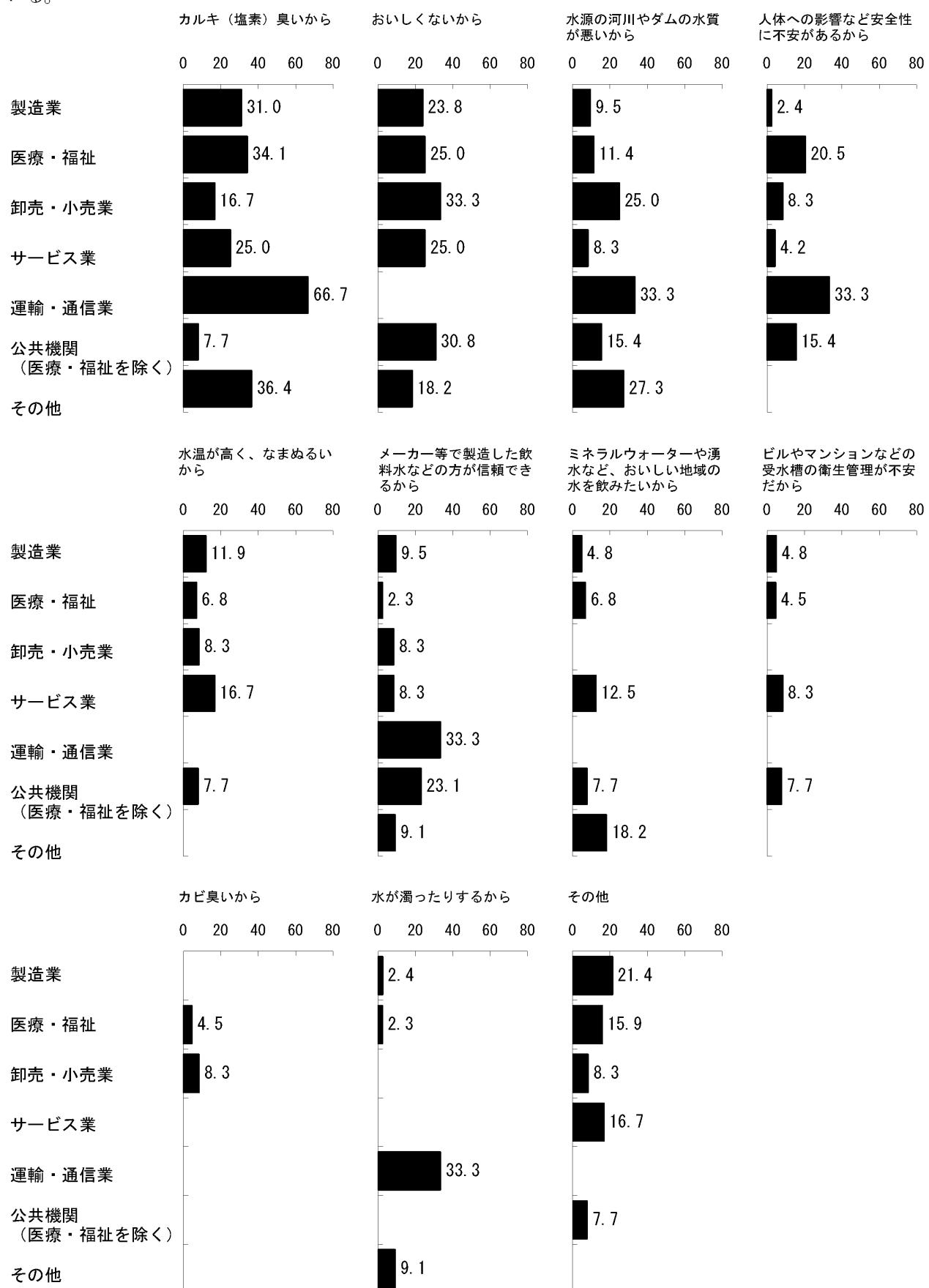
■今回
□前回

水道水をそのまま飲まない理由や不満に思う理由について、「カルキ（塩素）臭いから」が28.7%と最も高くなっている。次いで、「おいしくないから」(24.7%)、「水源の河川やダムの水質が悪いから」(13.3%)、「人体への影響など安全性に不安があるから」(10.0%)、「水温が高く、なまぬるいから」(9.3%)、「メーカー等で製造した飲料水などの方が信頼できるから」(8.7%)、「ミネラルウォーターや湧水など、おいしい地域の水を飲みたいから」(7.3%) となっている。

前回と比較してみると、「カルキ（塩素）臭いから」が6ポイント、「おいしくないから」が18ポイント、「水源の河川やダムの水質が悪いから」が6ポイント、「人体への影響など安全性に不安があるから」が7ポイント低くなっている。

【業種別】

業種別にみると、運輸・通信業では「カルキ（塩素）臭いから」（66.7%）が他の業種と比べて高くなっている。



【その他の意見】

選択肢11「その他」と回答した事業所は22事業所あり、16事業所より意見をいただきました。その内容は次のとおりとなっています。

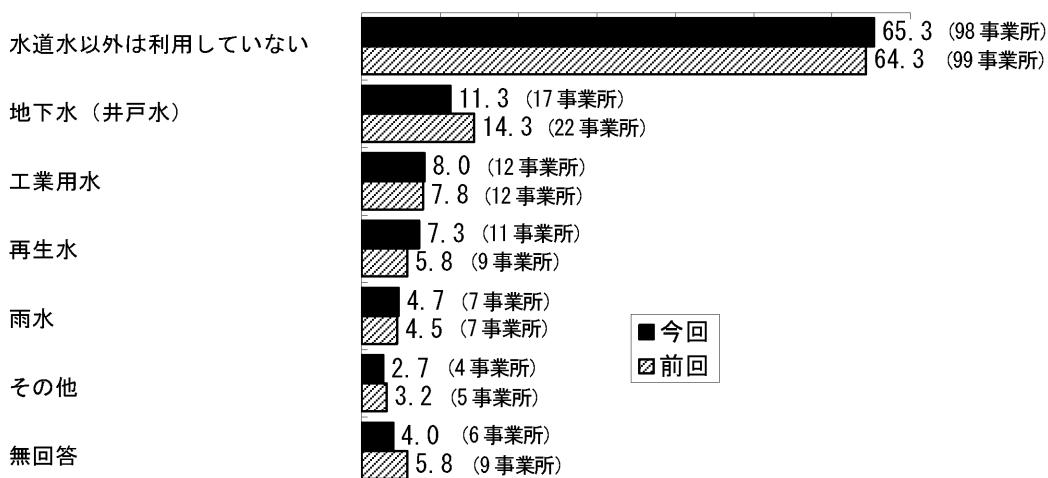
- 蒸気ボイラーに使用する量が多いため。(製造業)
- 基本的には沸かしたお茶が多いが、そのまま飲むこともあります。(医療・福祉)
- 別に不満ではないがお茶やコーヒーで飲むことが多い。(医療・福祉)
- お茶、コーヒー、白湯を飲むことが多い。(医療・福祉)
- お茶、ジュースなどを飲むから。(製造業)
- 給茶機があるからそれを使う。(卸売・小売業)
- 一度沸かしたほうが、なんなく安心するから。(医療・福祉)
- 水道水をそのまま飲んでもよいが、冷水器等があるから。(医療・福祉)
- 冷水機以外は、受水槽からの水のため飲料水としては使用していない。(製造業)
- 社内の水道管が老朽化しているから。(サービス業)
- 沸かしてお茶やコーヒーとして飲む。給茶機を利用のため。(製造業)
- 事業所の性質的なものです。(サービス業)
- ミネラルウォーターのサーバーを設置しているから。(サービス業)
- お茶やコーヒーとして飲むため。(製造業)
- 特に水を飲むことがない。(製造業)
- 「水」を飲むことがない。お茶とかコーヒーで飲むから。(製造業)

8 水道水以外の利用状況

問8 水道水以外の利用状況についておたずねします。貴事業所で利用しているものをすべて選んでください。

【全体】

件数：今回=150
前回=154

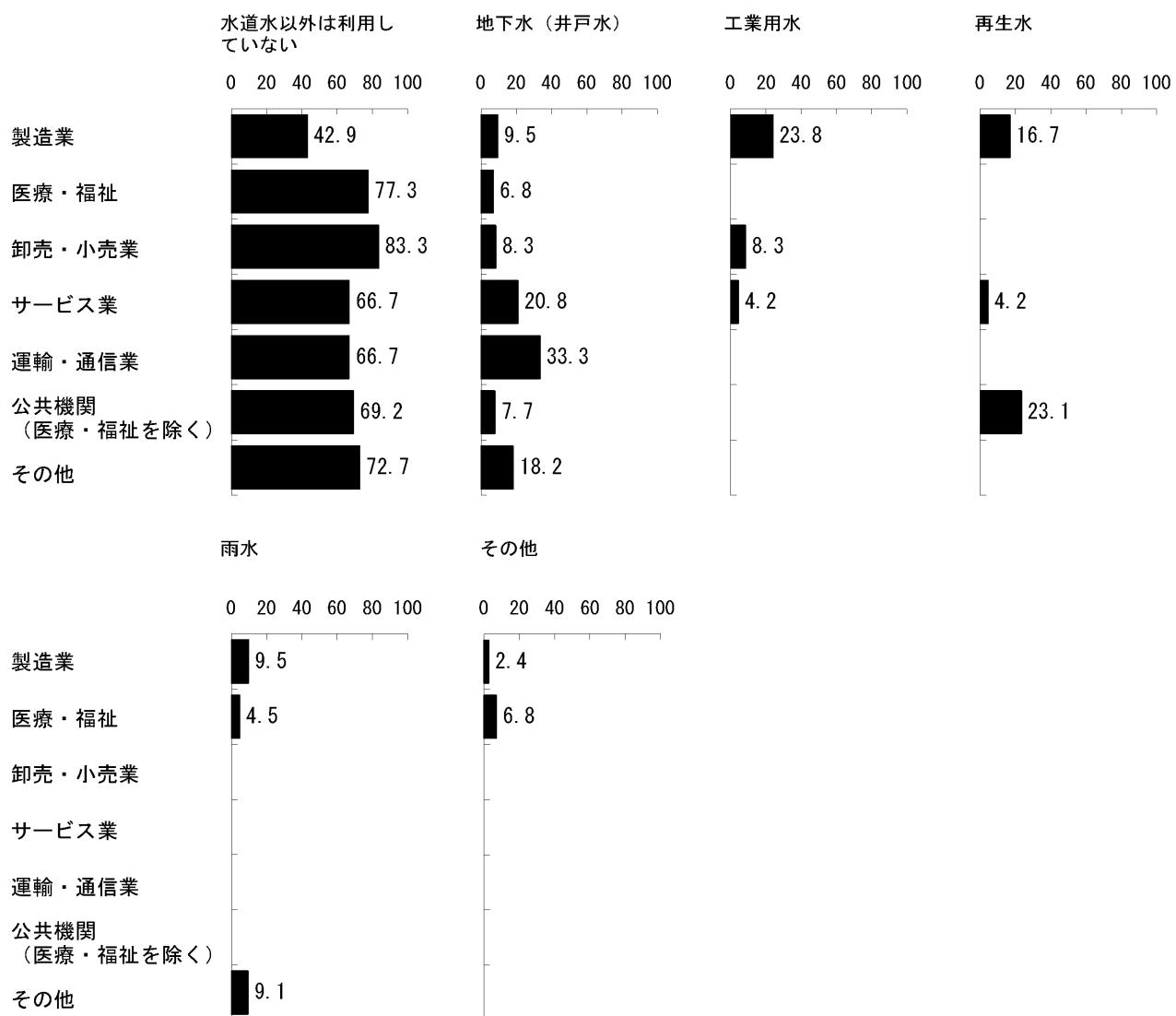


水道水以外の利用状況について、「水道水以外は利用していない」が 65.3%と最も高くなっている。次いで、「地下水（井戸水）」(11.3%)、「工業用水」(8.0%)、「再生水」(7.3%)、「雨水」(4.7%)となっている。

前回と比較してみると、傾向に大きな違いはみられない。他都市で課題となっている上水道から地下水への移行は、ほとんどないと思われる。

【業種別】

業種別にみると、サービス業、運輸・通信業では「地下水（井戸水）」が他の業種に比べて高くなっている。また、製造業では、「地下水（井戸水）(9.5%)」の他に「工業用水」(23.8%)「再生水」(16.7%)「雨水」(9.5%)など利用が多岐にわたっている。



【その他の意見】

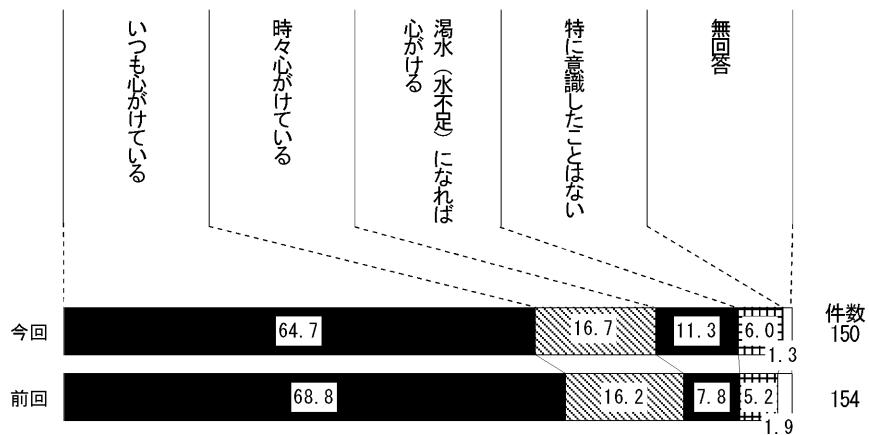
選択肢6 「その他」と回答した事業所は4事業所あり、3事業所より意見をいただきました。その内容は次のとおりとなっています。

- 水中（医療・福祉）
- ミネラルウォーター（医療・福祉）
- 給水器（製造業）

9 節水の心がけ

問9 貴事業所では、日ごろから節水を心がけていますか。

【全体】

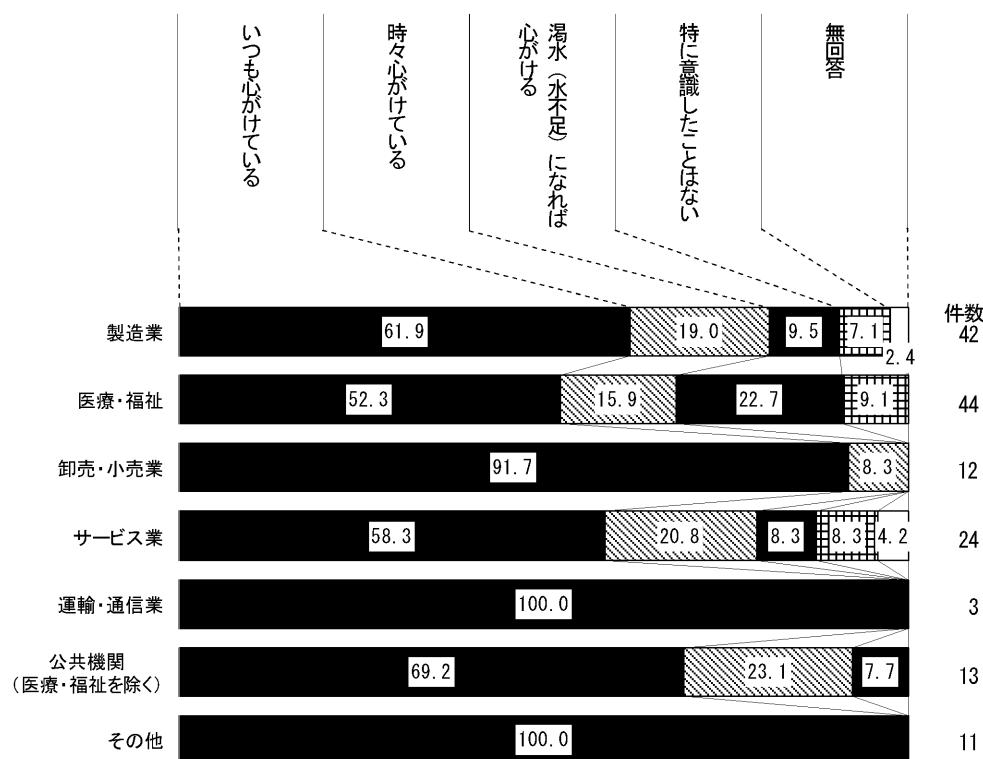


日ごろからの節水について、「いつも心がけている」と「時々心がけている」を合わせた割合が、8割程度（81.4%）となっている。

前回と比較してみると、「いつも心がけている」が4ポイント低くなっている。

【業種別】

業種別にみると、医療・福祉では「いつも心がけている」が5割程度（52.3%）と他の業種と比べて低くなっている。

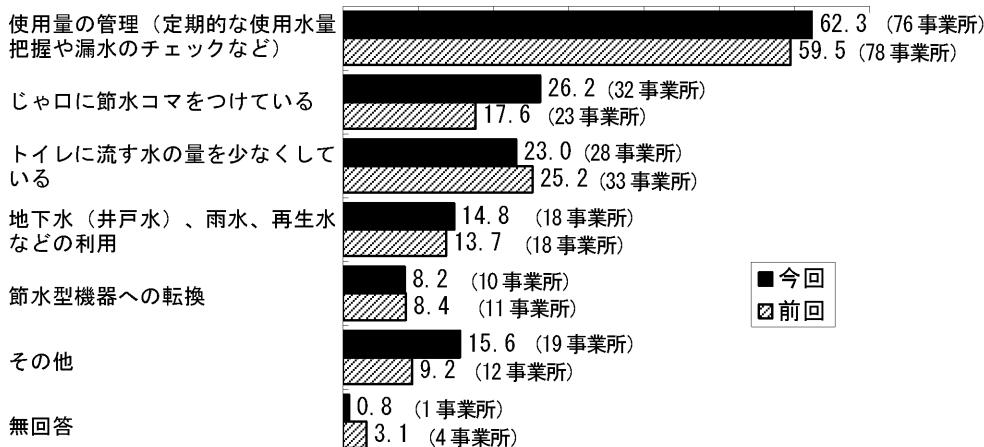


9-1 実施している節水対策

問9-1 (問9で「いつも心がけている」「時々心がけている」と回答した事業所に) 貴事業所で実施していることをお答えください。

【全体】

件数：今回=122
前回=131

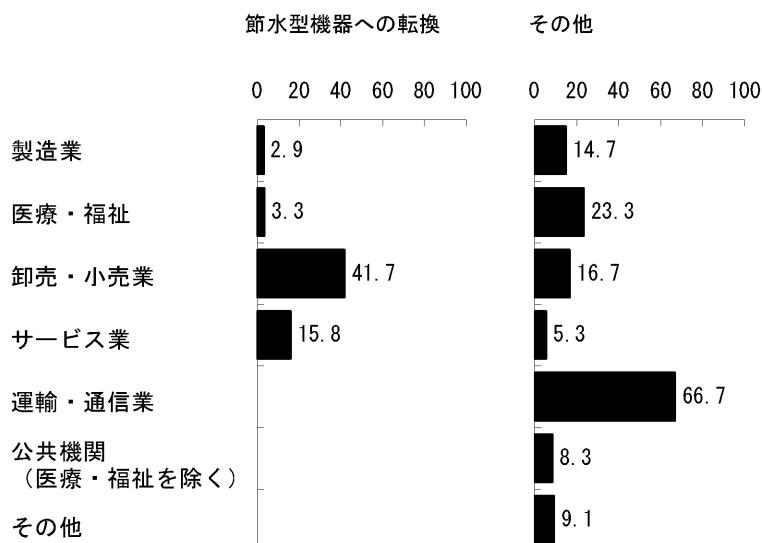
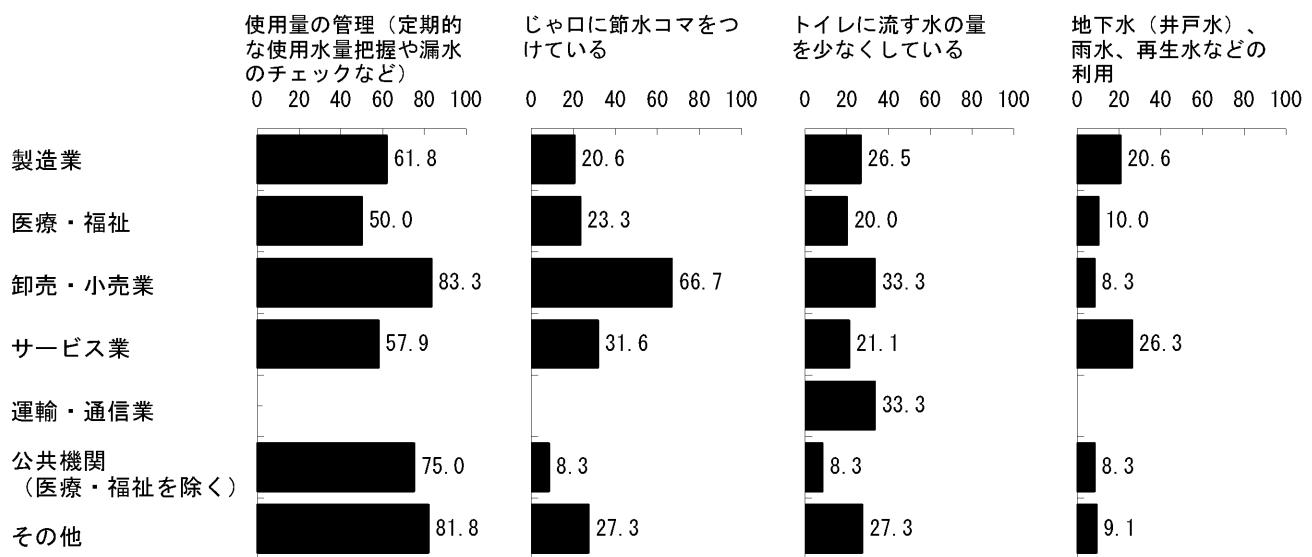


「いつも心がけている」または「時々心がけている」と回答した事業所の節水対策は、「使用量の管理（定期的な使用水量把握や漏水のチェックなど）」が62.3%と最も高くなっている。次いで、「じゃ口に節水コマをつけている」(26.2%)、「トイレに流す水の量を少なくしている」(23.0%)となっている。

前回と比較してみると、「トイレに流す水の量を少なくしている」が2ポイント低くなり、「使用量の管理（定期的な使用水量把握や漏水のチェックなど）」が3ポイント、「じゃ口に節水コマをつけている」が9ポイント高くなっている。

【業種別】

業種別にみると、卸売・小売業では「使用料の管理(定期的な使用水量把握や漏水のチェックなど)」(83.3%)、「じや口に節水コマをつけている」(66.7%)が他の業種と比べて高くなっている。



【その他の意見】

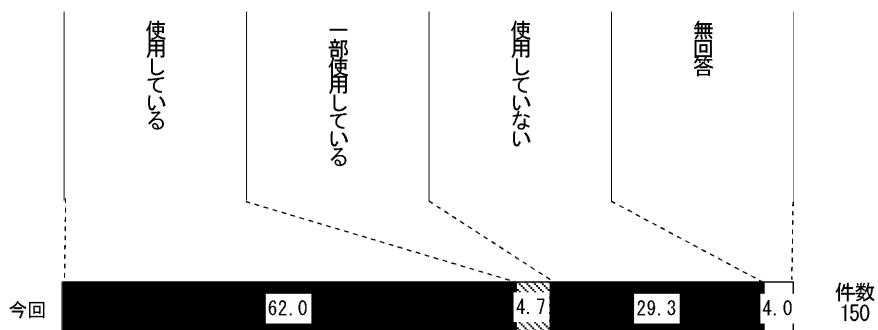
選択肢6 「その他」と回答した事業所は19事業所あり、16事業所より意見をいただきました。その内容は次のとおりとなっています。

- 掲示物での呼びかけ、エコへの取り組み。(製造業)
- 効率よくボイラーを使用するように努めている。(製造業)
- じや口の閉め忘れのないように。(医療・福祉)
- 節水の教育、表示。(卸売・小売業)
- 掲示等で節水を促している。(運輸・通信業)
- 意識の周知。(医療・福祉)
- 洗面の水流を調整している。(医療・福祉)
- それぞれの意識。(医療・福祉)
- 大便器・擬音装置設置。(卸売・小売業)
- 節水周知シールを貼付。(運輸・通信業)
- 工業用水の循環利用。(製造業)
- 節水を促すチラシを配布。(公共機関)
- 個人で気を付けている。(医療・福祉)
- 出しつばなしにしない等。(医療・福祉)
- 水圧調整。(サービス業)
- 水道料金の検討結果を見て、ムダに使用量が増加していないかを管理。(製造業)

10 下水道の使用の有無

問10 貴事業所では、下水道を使用していますか。

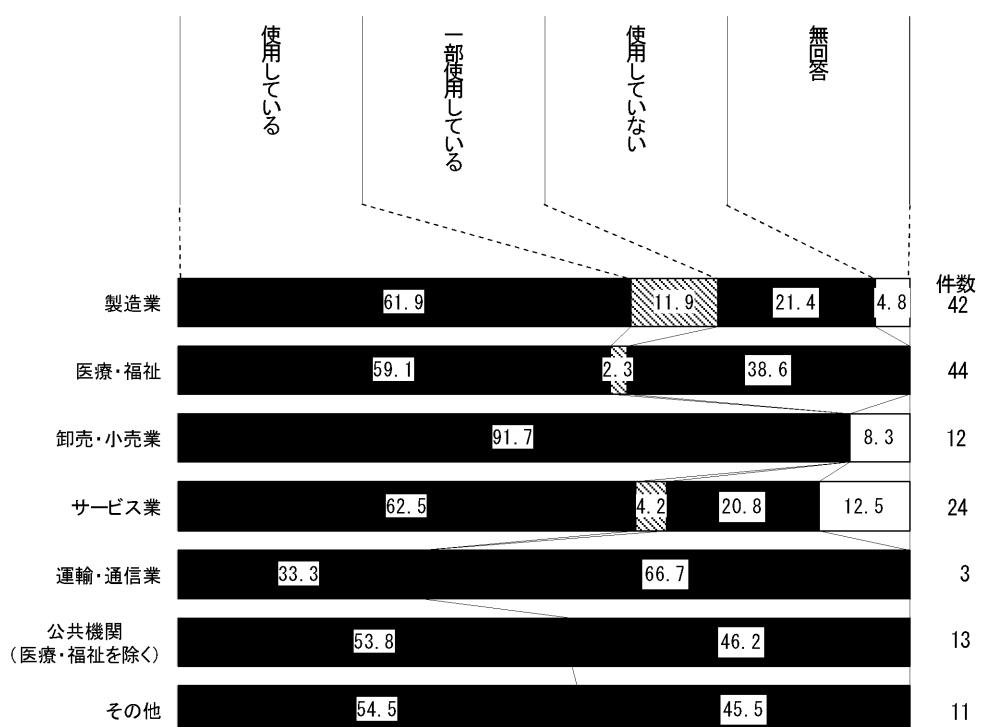
【全体】



下水道の使用の有無について、「使用している」と「一部使用している」を合わせた割合は、7割弱（66.7%）となっており、「使用していない」は29.3%となっている。

【業種別】

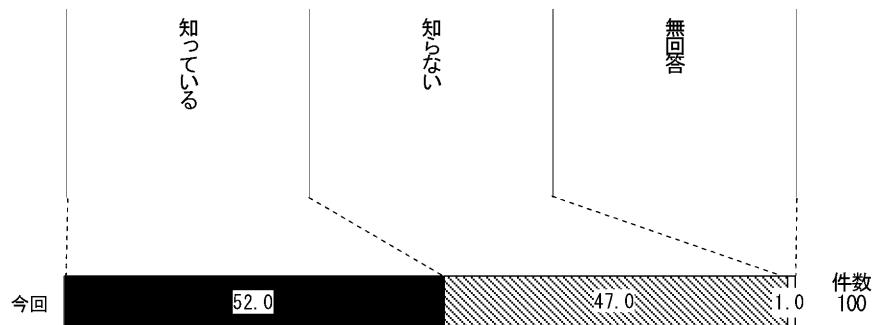
業種別にみると、卸売・小売業では「使用している」が9割程度（91.7%）と最も高くなっている。



10-1 特定施設についての認知度

問10-1（問10で「使用している」「一部使用している」と回答した事業所に）特定施設について知っていますか。

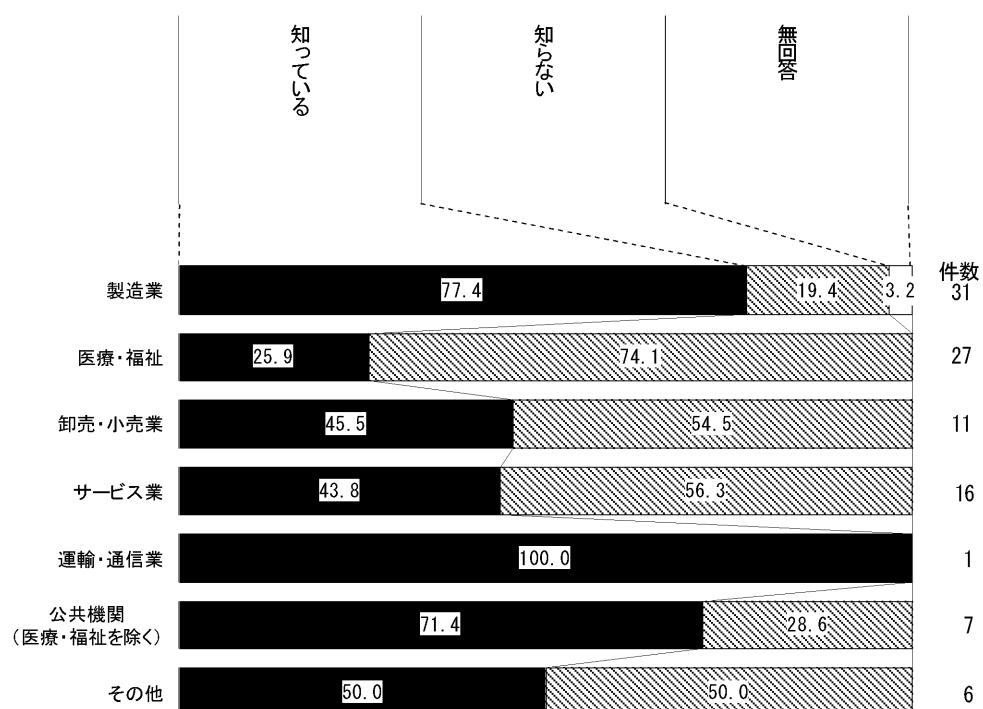
【全体】



下水道を使用している事業所の特定施設についての認知度は、「知っている」が 52.0%、「知らない」が 47.0%と、概ね半々となっている。

【業種別】

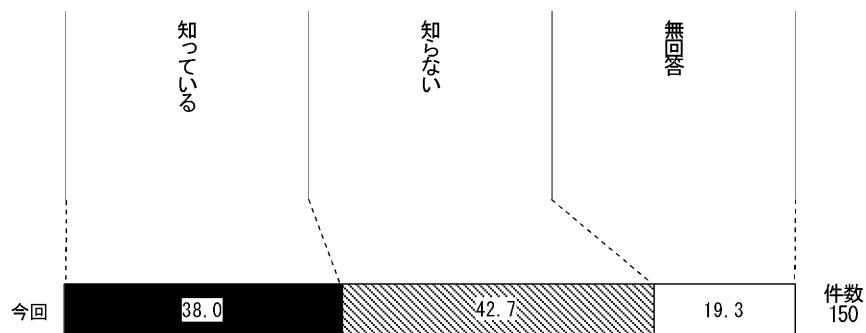
業種別にみると、「知っている」が運輸・通信業で 100.0%と最も高く、次いで製造業 (77.4%)、公共機関（医療・福祉を除く）(71.4%) となっている。



10-2 排水量50m³/日最大以上の事業所の届出の必要性の認知度

問10-2 排水量50m³/日最大以上の事業所は、届出が必要なことを知っていますか。

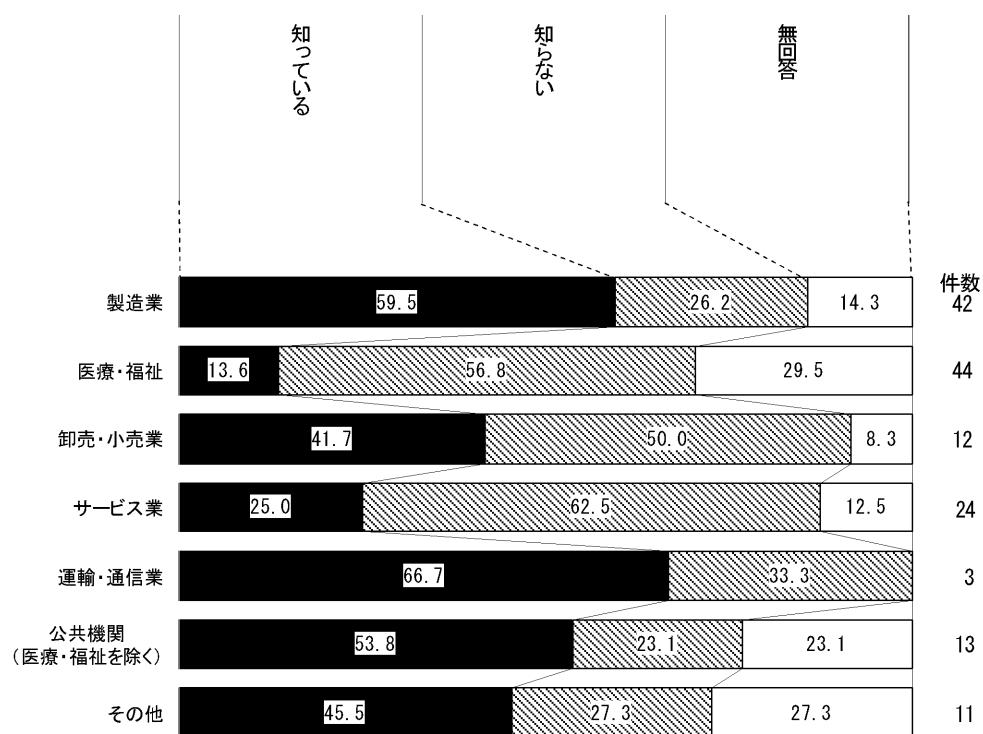
【全体】



排水量50m³以上の事業所の届出の必要性について、「知っている」が38.0%、「知らない」が42.7%と、概ね半々となっている。

【業種別】

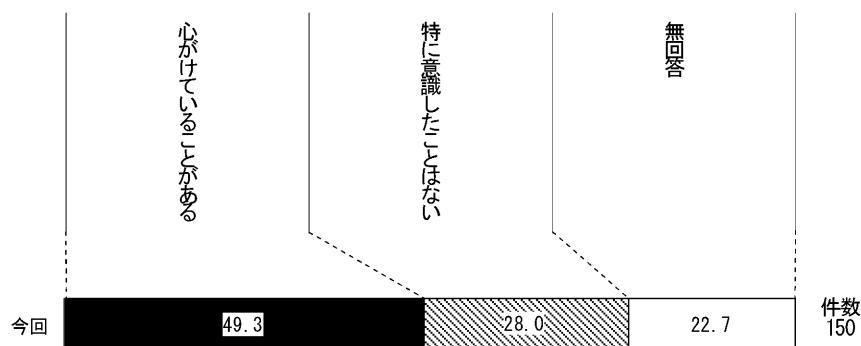
業種別にみると、「知っている」が運輸・通信業で7割弱（66.7%）と最も高く、次いで製造業（59.5%）、公共機関（医療・福祉を除く）（53.8%）となっている。



10-3 下水道の使用の心がけの有無

問10-3 貴事業所では、日ごろから下水道の使用で心がけていることがありますか。

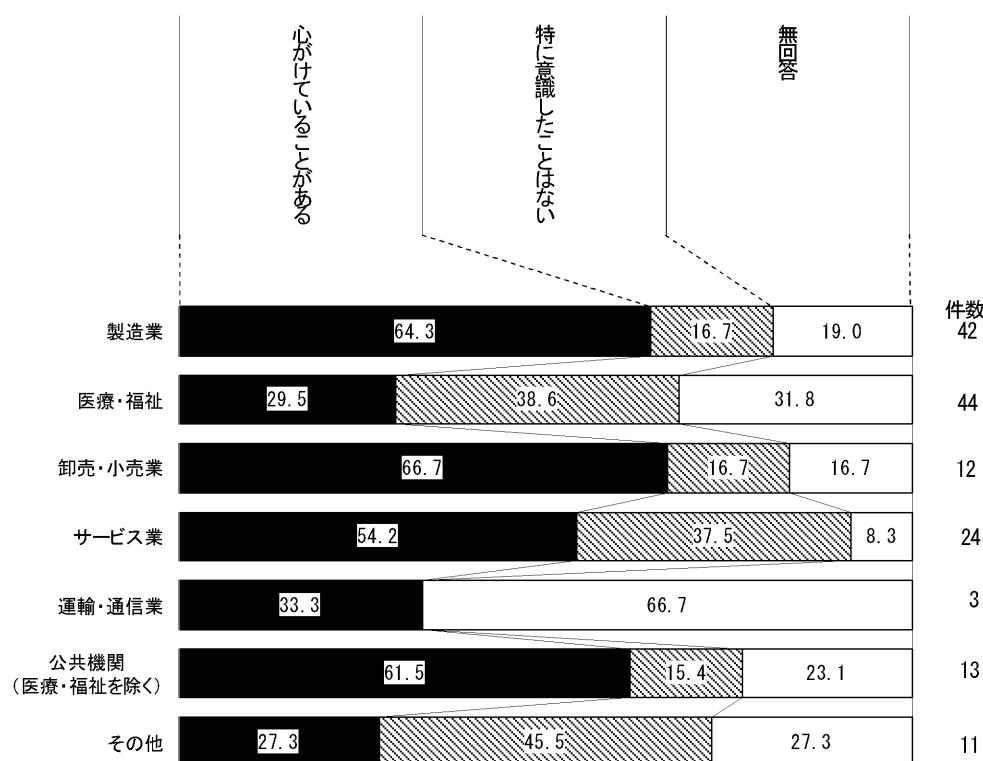
【全体】



下水道の使用の心がけの有無について、「心がけていることがある」が半数程度（49.3%）となっており、「特に意識したことない」（28.0%）を大きく上回っている。

【業種別】

業種別にみると、卸売・小売業、製造業、公共機関（医療・福祉を除く）では「心がけていることがある」が6割を超えており。

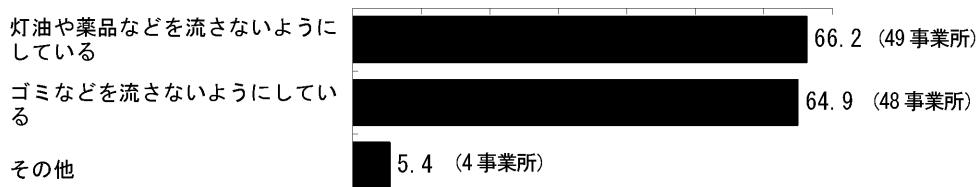


10-4 下水道の使用で心がけていること

問10-4（問10-3で「心がけていることがある」と回答した事業所に）どのようなことを心がけていますか？

【全体】

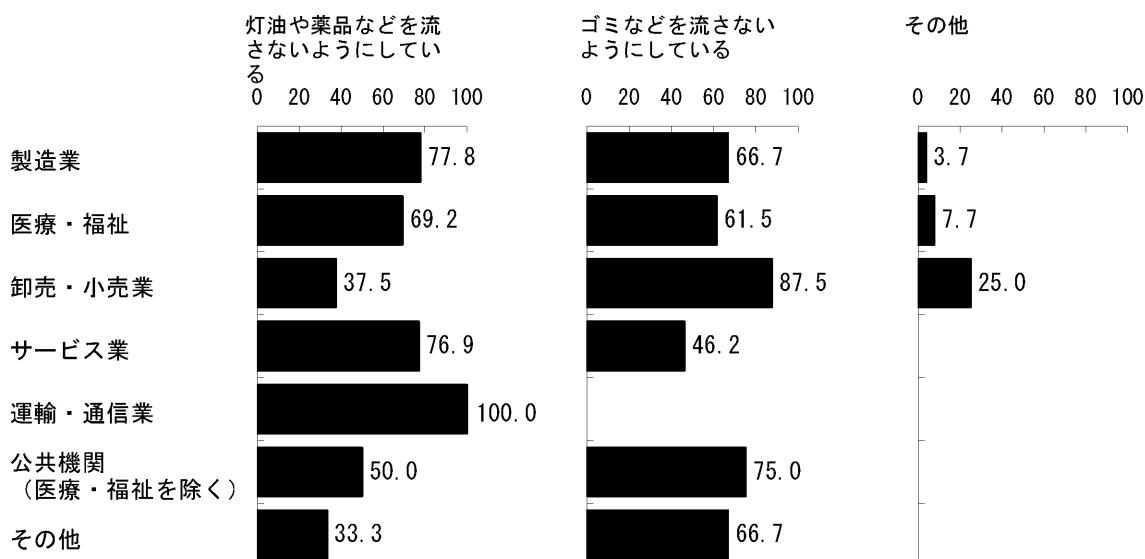
件数=74 0 10 20 30 40 50 60 70



下水道の使用で心がけていることについて、「灯油や薬品などを流さないようにしている」(66.2%)、「ゴミなどを流さないようにしている」(64.9%) がいずれも6割を超えてい。

【業種別】

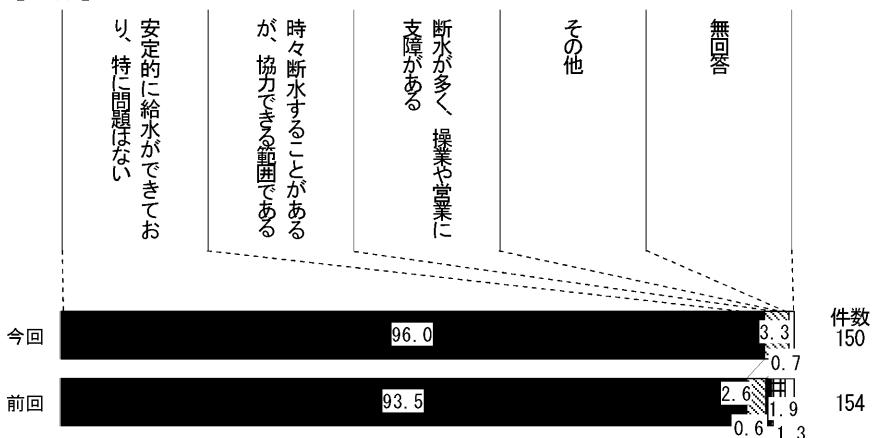
業種別にみると、運輸・通信業では「灯油や薬品などを流さないようにしている」が 100.0%、卸売・小売業では「ゴミなどを流さないようにしている」が 87.5%と最も高くなっている。



1.1 水道の給水状況

問1.1 現在の水道の給水状況について、貴事業所ではどのようにお考えですか。

【全体】

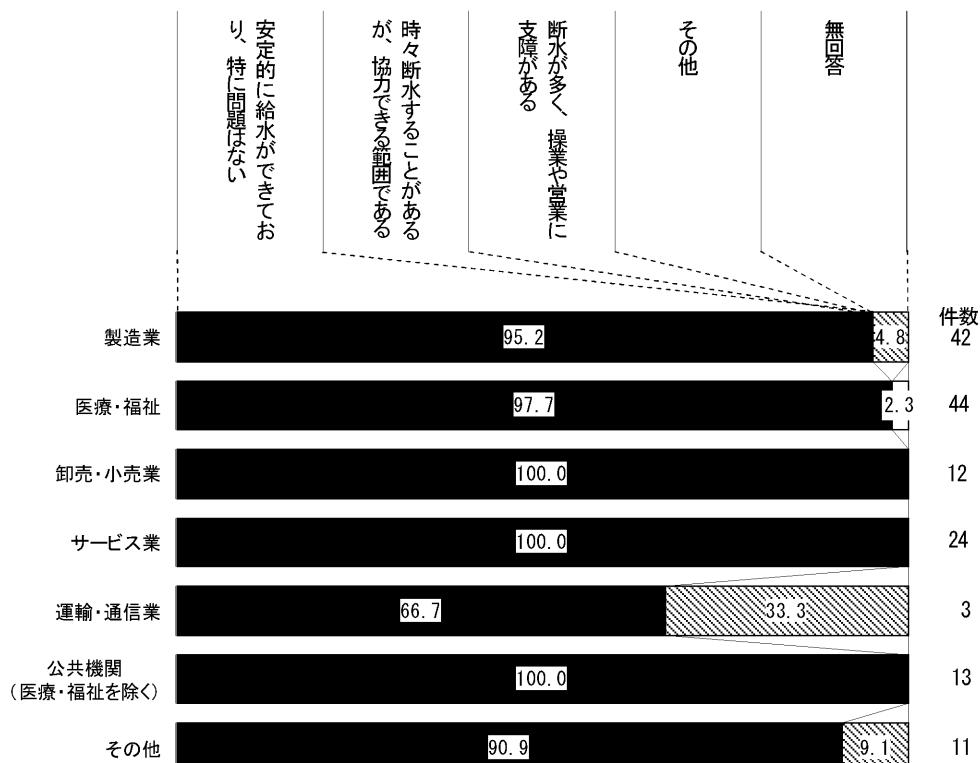


現在の給水状況について、「安定的に給水ができるており、特に問題はない」が 96.0% となっている。

前回と比較してみると、傾向に大きな違いは見られないが、「安定的に給水ができるており、特に問題はない」が 3 ポイント高くなっている。

【業種別】

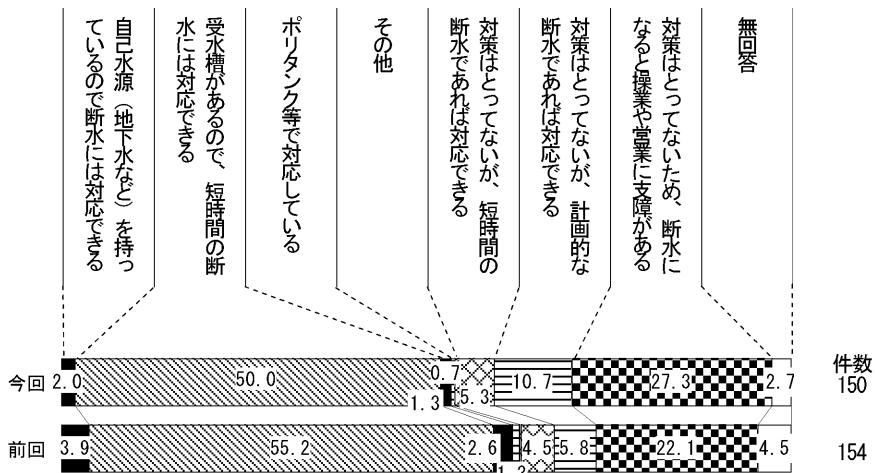
業種別にみると、卸売・小売業、サービス業、公共機関（医療・福祉を除く）では、「安定的に給水ができるており、特に問題はない」が 100.0% と高くなっている。



12 断水に備えた対策

問12 貴事業所では、工事などに伴う断水に備えて何か対策をとられていますか。

【全体】

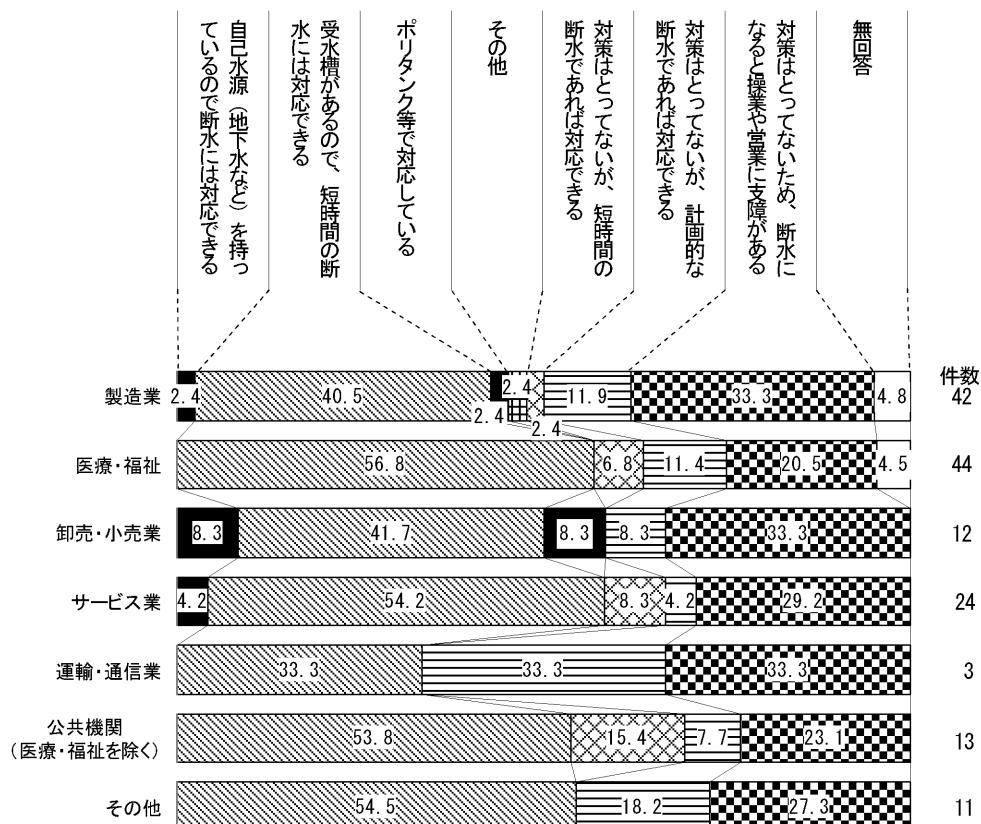


工事などに伴う断水に対する備えについて、「受水槽があるので、短時間の断水には対応できる」が半数(50.0%)となっている。次いで、「対策はとつてないため、断水になると操業や営業に支障がある」(27.3%)、「対策はとつてないが、計画的な断水であれば対応できる」(10.7%)となっている。

前回と比較してみると、「受水槽があるので、短時間の断水には対応できる」が5ポイント低くなり、「対策はとつてないため、断水になると操業や営業に支障がある」が5ポイント高くなっている。

【業種別】

業種別にみると、医療・福祉、サービス業、公共機関（医療・福祉を除く）では「受水槽があるので、短時間の断水には対応できる」が過半数となっている。



【受水槽があるので、短時間の断水には対応できる事業所の対応可能時間】

選択肢2 「受水槽があるので、短時間の断水には対応できる」と回答した事業所の業種等の一覧は次のとおりである。

	0.5 時間	1 時間	2 時間	3 時間	4 時間	5 時間	6 時間	8 時間	10 時間	20 時間	24 時間	25 時間	48 時間	168 時間	無 回 答	
製造業	1	3	1	4	1	1	1	1	1		1				2	17
医療・福祉		1	3	6		2	6	1				1		1	4	25
卸売・小売業			1				2		1						1	5
サービス業		1	3	2		1	2				1				3	13
運輸・通信業		1														1
公共機関 (医療・福祉を除く)		1						1		1	1		1		2	7
その他				4				1							1	6
無回答		1														1

【ポリタンク等で対応を行っている事業所の対応可能時間】

選択肢3 「ポリタンク等で対応を行っている」と回答した事業所の業種等の一覧は次のとおりである。

	1時間	3時間	
製造業	1		1
卸売・小売業		1	1

【他の事業所の対応可能時間】

選択肢4 「その他」と回答した事業所の業種等の一覧は次のとおりである。

製造業	操業時以外であれば可能。	1
-----	--------------	---

【対策はとっていないが、短時間の断水であれば対応できる事業所の対応可能時間】

選択肢5 「対策はとっていないが、短時間の断水であれば対応できる」と回答した事業所の業種等の一覧は次のとおりである。

	0.5 時間	1 時間	2 時間	3 時間	無 回 答	
製造業		1				1
医療・福祉			1	1	1	3
サービス業				1	1	2
公共機関 (医療・福祉を除く)	1	1				2

【対策はとっていないが、計画的な断水（あらかじめ断水時間をお知らせ）であれば対応できる事業所の対応可能時間】

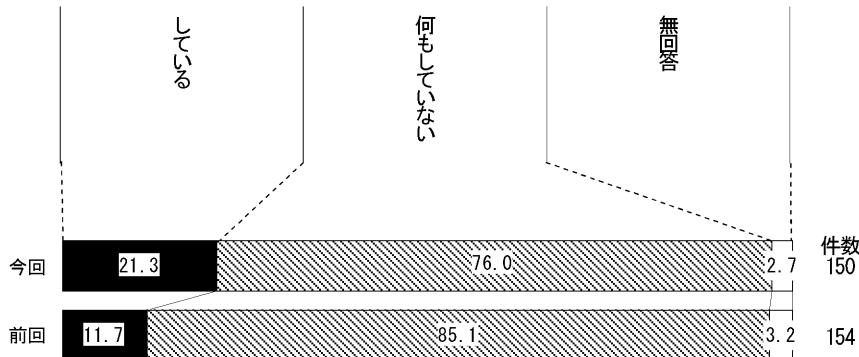
選択肢6 「対策はとっていないが、計画的な断水（あらかじめ断水時間をお知らせ）であれば対応できる」と回答した事業所の業種等の一覧は次のとおりである。

	1 時 間	1.5 時 間	2 時 間	4 時 間	1 2 時 間	2 4 時 間	無 回 答	
製造業	1		2				2	5
医療・福祉	2	1		1			1	5
卸売・小売業						1		1
サービス業							1	1
運輸・通信業					1			1
公共機関 (医療・福祉を除く)							1	1
その他						1	1	2

13 災害に備えての飲料水の確保等の対策

問13 近年、大規模な地震が多発していますが、貴事業所では災害に備えて飲料水の確保等の対策をしていますか。また、「1（している）」を回答される場合は、対策をお答えください。

【全体】

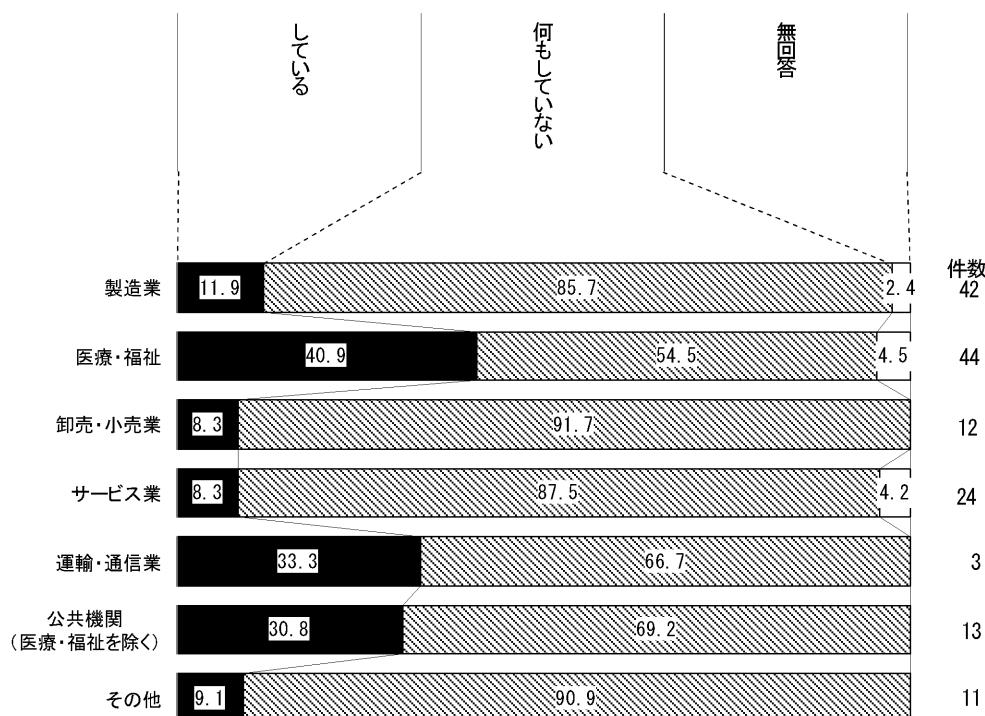


災害に備えての飲料水の確保等の対策について、「何もしていない」が76.0%となっており、「している」の21.3%を大きく上回っている。

前回と比較してみると、「している」が10ポイント高くなり、「何もしていない」が9ポイント低くなっている。

【業種別】

業種別にみると、医療・福祉では「している」が40.9%と最も高く、次いで運輸・通信業(33.3%)、公共機関(医療・福祉を除く)(30.8%)となっている。



【実施している対策】

選択肢1 「している」と回答した事業所は32事業所あり、31事業所から意見をいただきました。意見内容のまとめと代表的な意見は次のとおりとなっています。

①	災害用としてペットボトルなど水を常備している。 (医療・福祉、公共機関(医療・福祉を除く)、サービス業)	27
②	受水槽などを活用する。 (医療・福祉、製造業)	4

代表的な意見

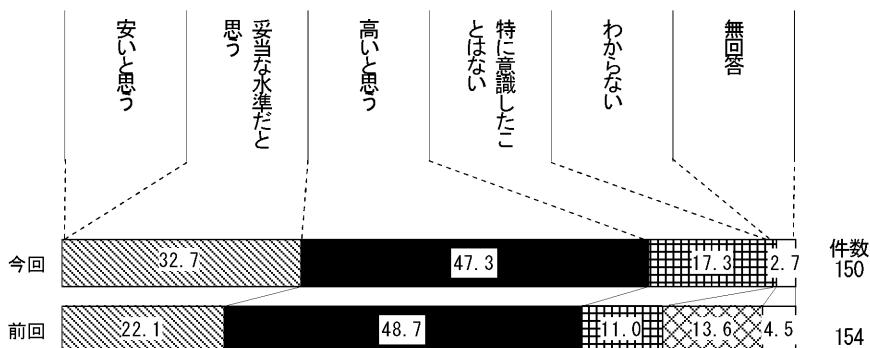
- 飲料水、食料の常備を行っている。(製造業)
- 使用制限及び飲料水の備蓄。(医療・福祉)
- ペットボトルの買い置きをしている。(医療・福祉)
- 受水槽の活用。(医療・福祉)
- 備蓄倉庫にて災害時の飲料水(ペットボトル)の確保。(運輸・通信業)
- 常時販売用の飲料がある。(サービス業)

14 水道料金・下水道使用料の金額

問14 水道料金・下水道使用料は2か月分をまとめて請求しています。(下水道を使用されていない場合は水道料金のみ請求しています。) 貴事業所では、水道料金・下水道使用料の金額について、どのように感じていますか。

【全体】

(今回：「わからない」の選択肢なし)

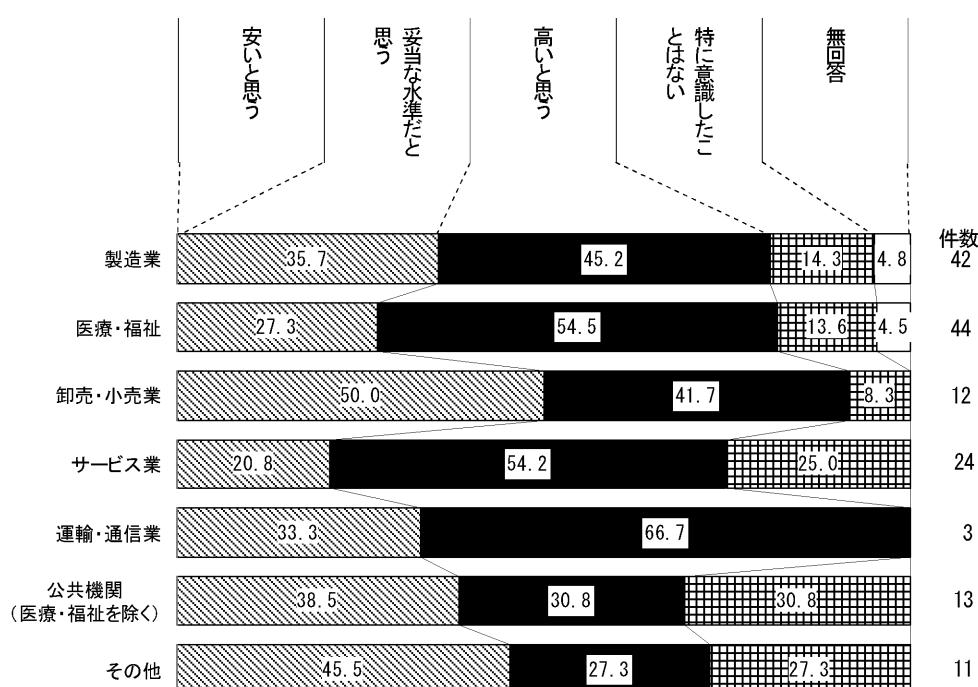


水道料金・下水道使用料の金額について、「高いと思う」が半数程度（47.3%）あり、「妥当な水準だと思う」は32.7%となっている。

前回と比較してみると、今回選択肢のない「わからない」を前回数値から削除し換算すると、「妥当な水準だと思う」が7ポイント高くなり、「高いと思う」が9ポイント低くなっている。

【業種別】

業種別にみると、運輸・通信業では「高いと思う」（66.7%）が高く、次いで医療・福祉（54.5%）、サービス業（54.2%）となっている。

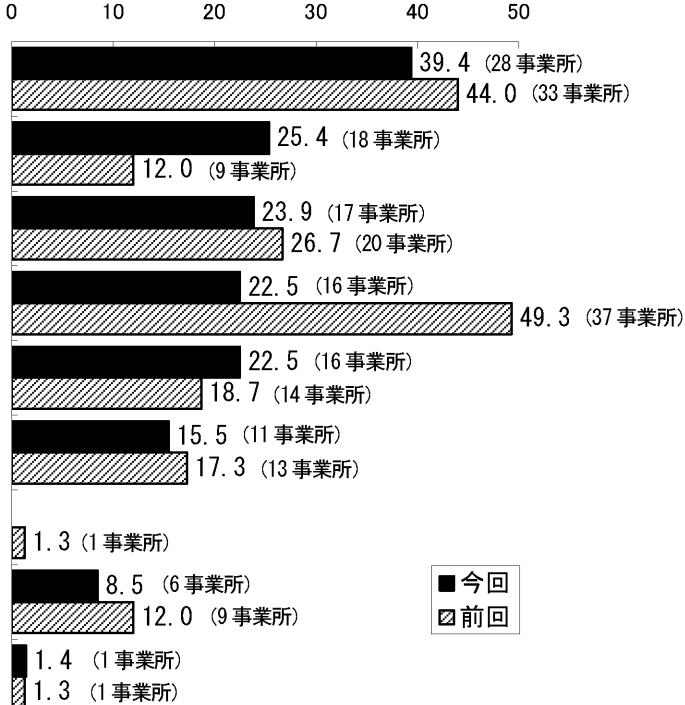


14-1 水道料金・下水道使用料が高いと思う理由

問14-1（問14で「高いと思う」と回答した事業所に）水道料金・下水道使用料が高いと思う理由は何ですか。

【全体】

件数：今回=71
前回=75

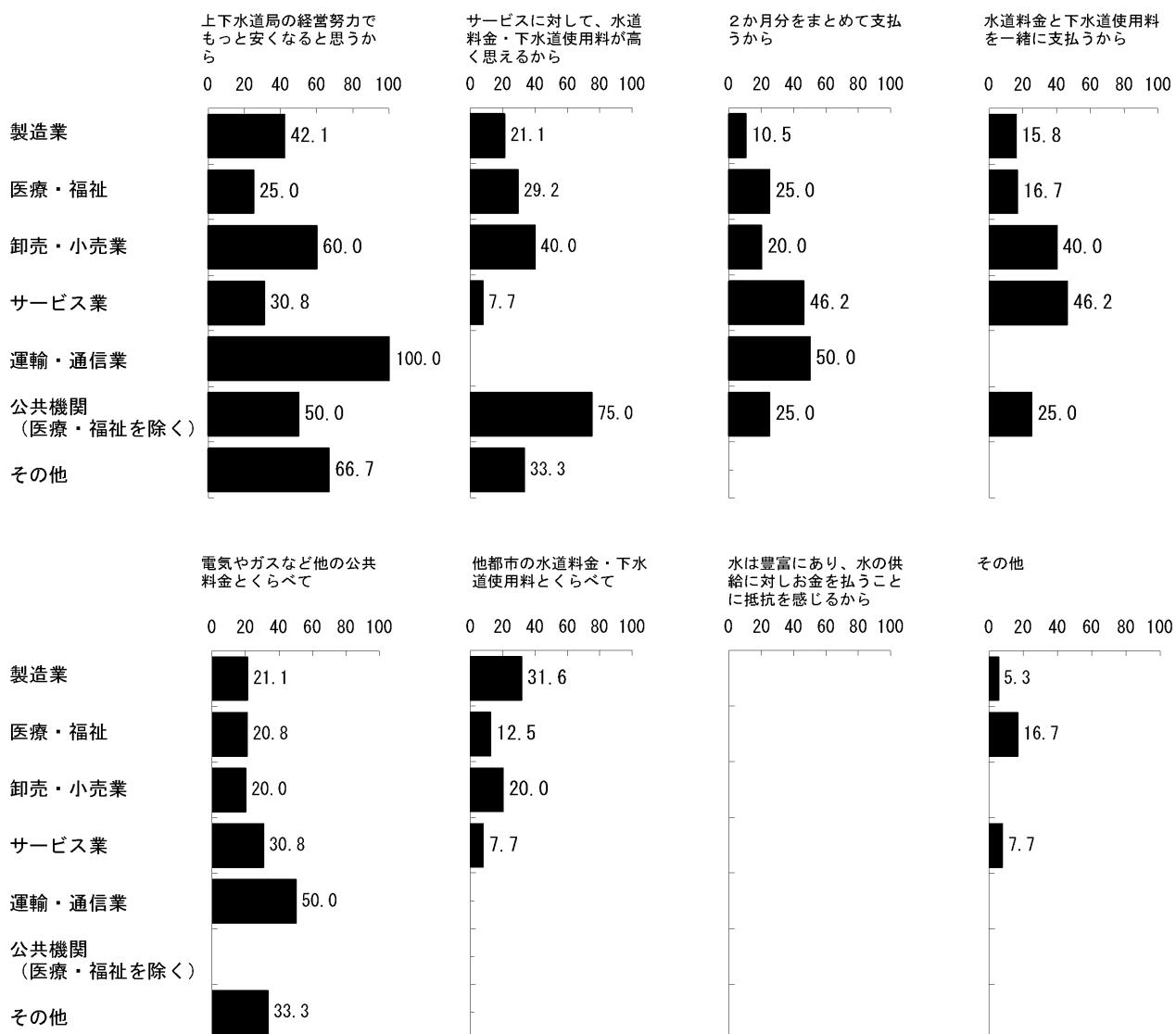


水道料金・下水道使用料が高いと思う理由について、「上下水道局の経営努力でもっと安くなると思うから」が39.4%と最も高くなっている。次いで、「サービスに対して、水道料金・下水道使用料が高く思えるから」(25.4%)、「2か月分をまとめて支払うから」(23.9%)、「水道料金と下水道使用料と一緒に支払うから」(22.5%)、「電気やガスなど他の公共料金とくらべて」(22.5%)、「他都市の水道料金・下水道使用料とくらべて」(15.5%)となっている。

前回と比較してみると、「水道料金と下水道使用料と一緒に支払うから」が27ポイント、「上下水道局の経営努力でもっと安くなると思うから」が5ポイント、「2か月分をまとめて支払うから」が3ポイント低くなり、「サービスに対して、水道料金・下水道使用料が高く思えるから」が13ポイント高くなっている。

【業種別】

業種別にみると、「上下水道局の経営努力でもっと安くなると思うから」が運輸・通信業で 100.0%、「サービスに対して、水道料金・下水道使用料が高く思えるから」が公共機関（医療・福祉を除く）で 75.0%と高くなっている。



【その他の意見】

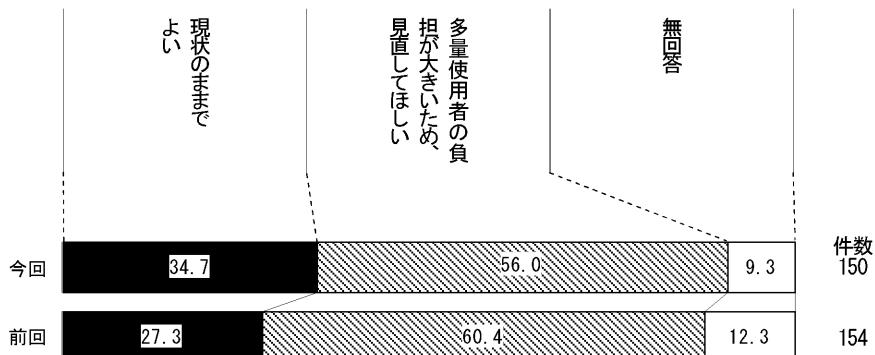
選択肢8 「その他」と回答した事業所は6事業所あり、5事業所より意見をいただきました。その内容は次のとおりとなっています。

- 生きていく上で必要不可欠なものなので限りなく低くすべきだと思う。（医療・福祉）
- 従量料金に大きい差がある。（製造業）
- 汲み取りの方が下水道使用料より安いから。（医療・福祉）
- 従量料金、従量使用料制度が負担になっている。（サービス業）
- 施設のため、使用量が多い。（医療・福祉）

15 従量料金・従量使用料についての考え方

問15 福山市の現行水道料金・下水道使用料のうち従量料金・従量使用料について、貴事業所ではどのようにお考えですか。

【全体】

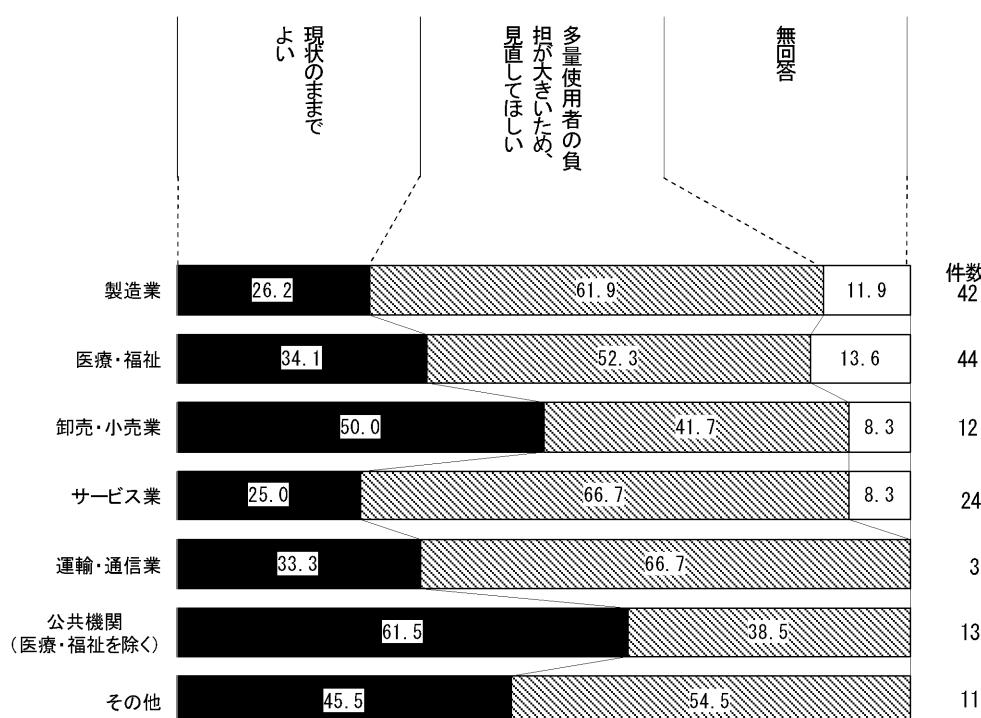


従量料金・従量使用料について、「現状のままでよい」が34.7%に対し、「多量使用者の負担が大きいため、見直してほしい」が56.0%と「現状のままでよい」を大きく上回っている。

前回と比較してみると、「現状のままでよい」が7ポイント高くなり、「多量使用者の負担が大きいため、見直してほしい」が4ポイント低くなっている。

【業種別】

業種別にみると、製造業、サービス業、運輸・通信業では「多量使用者の負担が大きいため、見直してほしい」が6割以上と高くなっている。



【その他の意見】

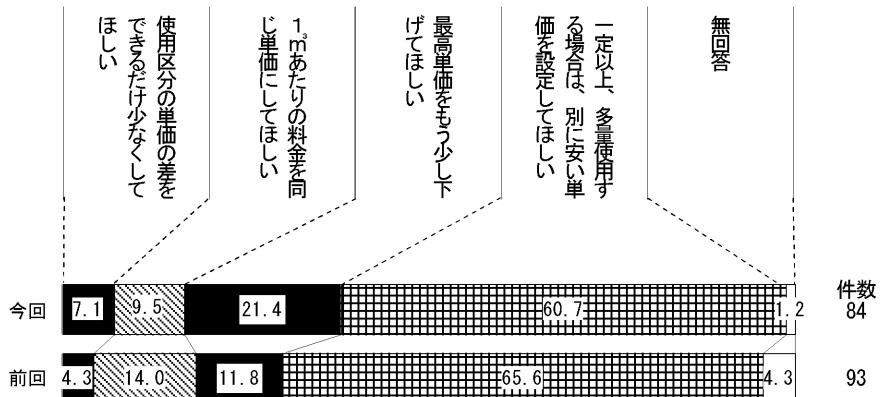
現行の従量料金体系について4件の意見をいただきました。その内容は次のとおりとなっています。

- 夏はプールに使うため、一定の配慮がほしい。下水道使用料も併せてかさむので。(医療・福祉)
- 出来ることなら単価を下げて欲しい。今の水質なら仕方ないと思うが。(その他)
- 上水道料金を高く設定しても、下水道使用料を汲み取りよりも安くして欲しい。(医療・福祉)
- 当事業所では多人数の方が集団生活を行っているが、集団生活をしているからこそ出来る節水があるのに、集団を一つとしてとらえた料金となっているため単価が上がる(逆に言えば全員が世帯で生活すれば、使用量は上がり単価が下がる)という状況に不公平を感じる。ちなみに前述の水道料金を単純に人数で割っただけで、単価が182.7円となり、請求額に20万円程度差が出る。(医療・福祉)

15-1 希望する従量料金設定

問15-1 (問15で「多量使用者の負担が大きいため、見直してほしい」と回答した事業所に) 現行の従量料金を見直すとした場合、どのような従量料金設定を希望されますか。

【全体】

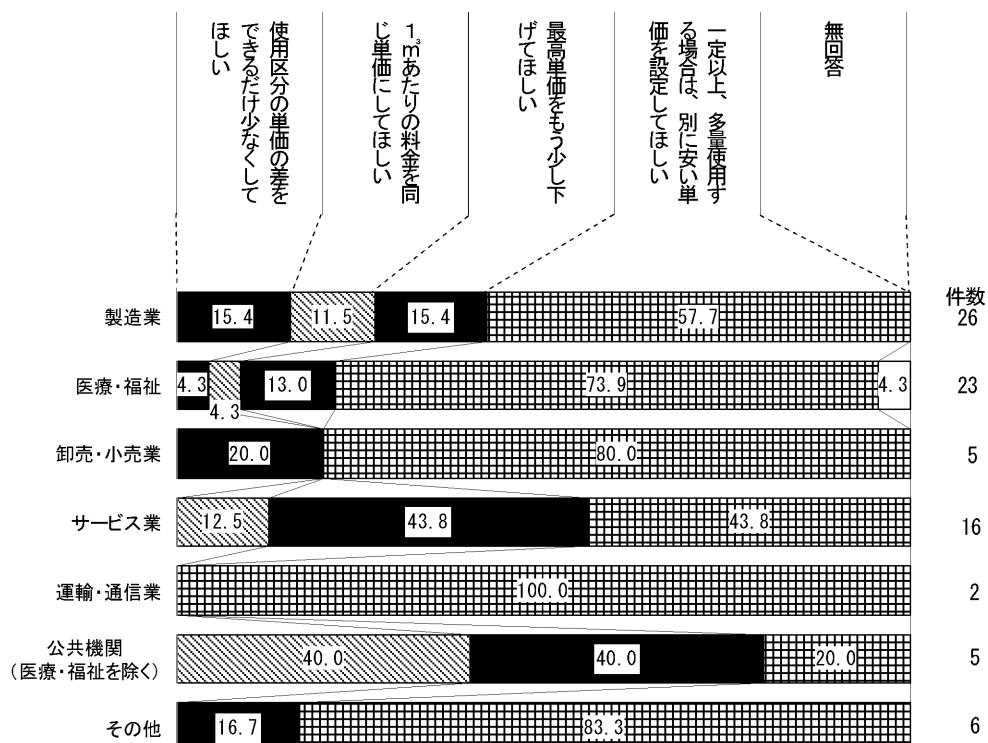


従量料金・従量使用料の見直しについて、「一定以上、多量使用者の場合は、別に安い単価を設定してほしい」が 60.7% と最も高くなっている。次いで、「最高単価をもう少し下げてほしい」(21.4%)、「1 m³あたりの料金を同じ単価にしてほしい」(9.5%)、「使用区分の単価の差ができるだけ少なくしてほしい」(7.1%) となっている。

前回と比較してみると、「最高単価をもう少し下げてほしい」が 10 ポイント、「使用区分の単価の差ができるだけ少なくしてほしい」が 3 ポイント高くなり、「一定以上、多量使用者の場合は、別に安い単価を設定してほしい」と「1 m³あたりの料金を同じ単価にしてほしい」が 5 ポイント低くなっている。

【業種別】

業種別にみると、サービス業、公共機関（医療・福祉を除く）では、「最高単価をもう少し下げてほしい」が 4 割以上と他の業種と比べて高くなっている。



【その他の意見】

現行の従量料金の見直しについて3件の意見をいただきました。その内容は次のとおりとなっています。

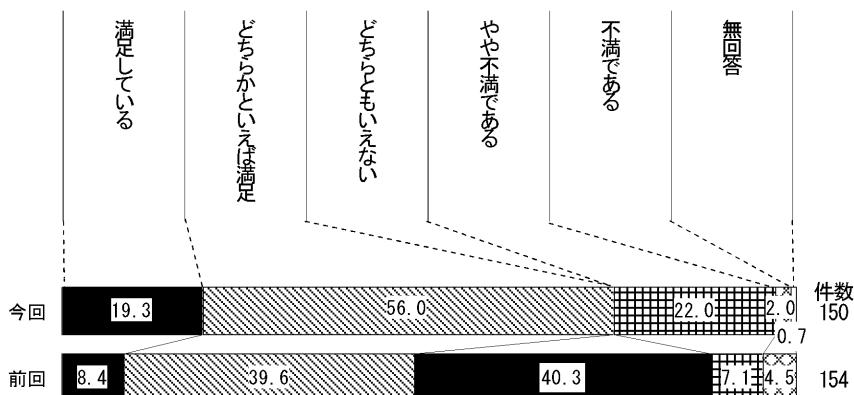
- 料金の値下げは希望するが、下水道の使用料が下がるならば今以上に高くなつてもかまわない。(医療・福祉)
- “生活の場”を考慮した料金設定。(医療・福祉)
- 一般の市民の方々とのバランスもあると思いますが、安くなければ嬉しく思います。現状に意見があるわけではなく、「安ければ嬉しい」と思う程度。(サービス業)

1.6 福山市の上下水道事業全体に対する満足度

問1.6 貴事業所では、水道水の水質や安定した給水、水道料金・下水道使用料など福山市の上下水道事業全体について、どの程度満足されていますか。

【全体】

(今回：「どちらともいえない」の選択肢なし)

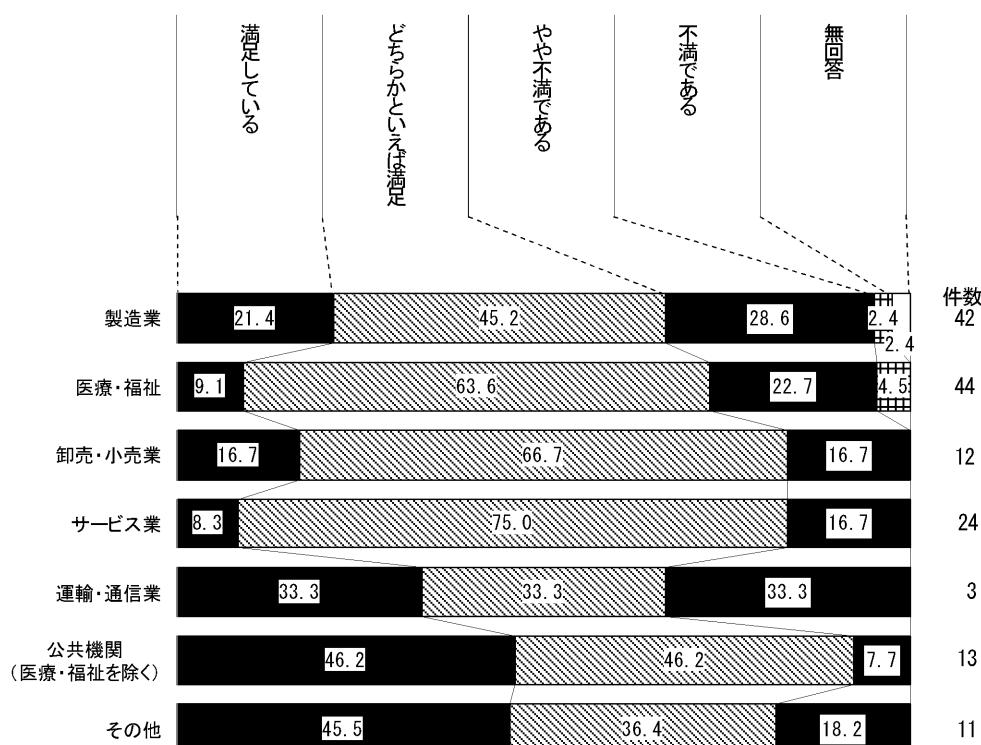


福山市の上下水道事業全体に対する満足度について、「満足している」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合が7割以上(75.3%)となっている。

前回と比較してみると、今回選択肢のない「どちらともいえない」を前回数値から削除し換算すると、「満足している」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合が5ポイント減少している。

【業種別】

業種別にみると、運輸・通信業、製造業では「不満である」と「やや不満である」を合わせた割合が3割以上と高くなっている。



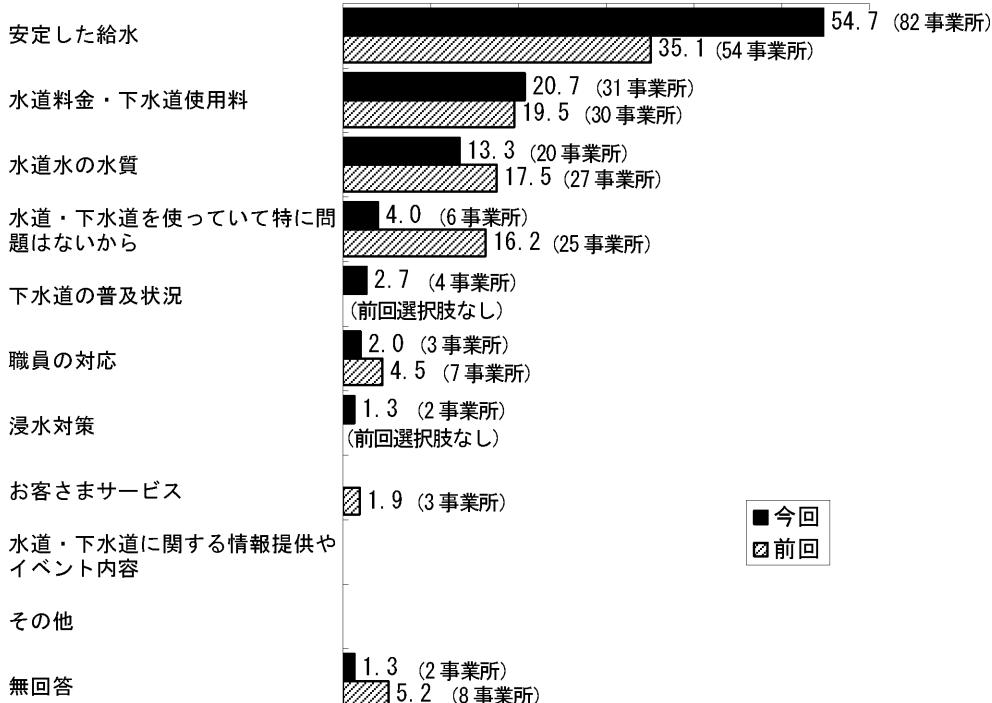
17 満足度を判断する際に重要視した項目

問17 問16の回答を判断されるにあたって、最も重要視した項目は何ですか。

【全体】

(前回：「下水道の普及状況」「浸水対策」の選択肢なし)

件数：今回=150
前回=154

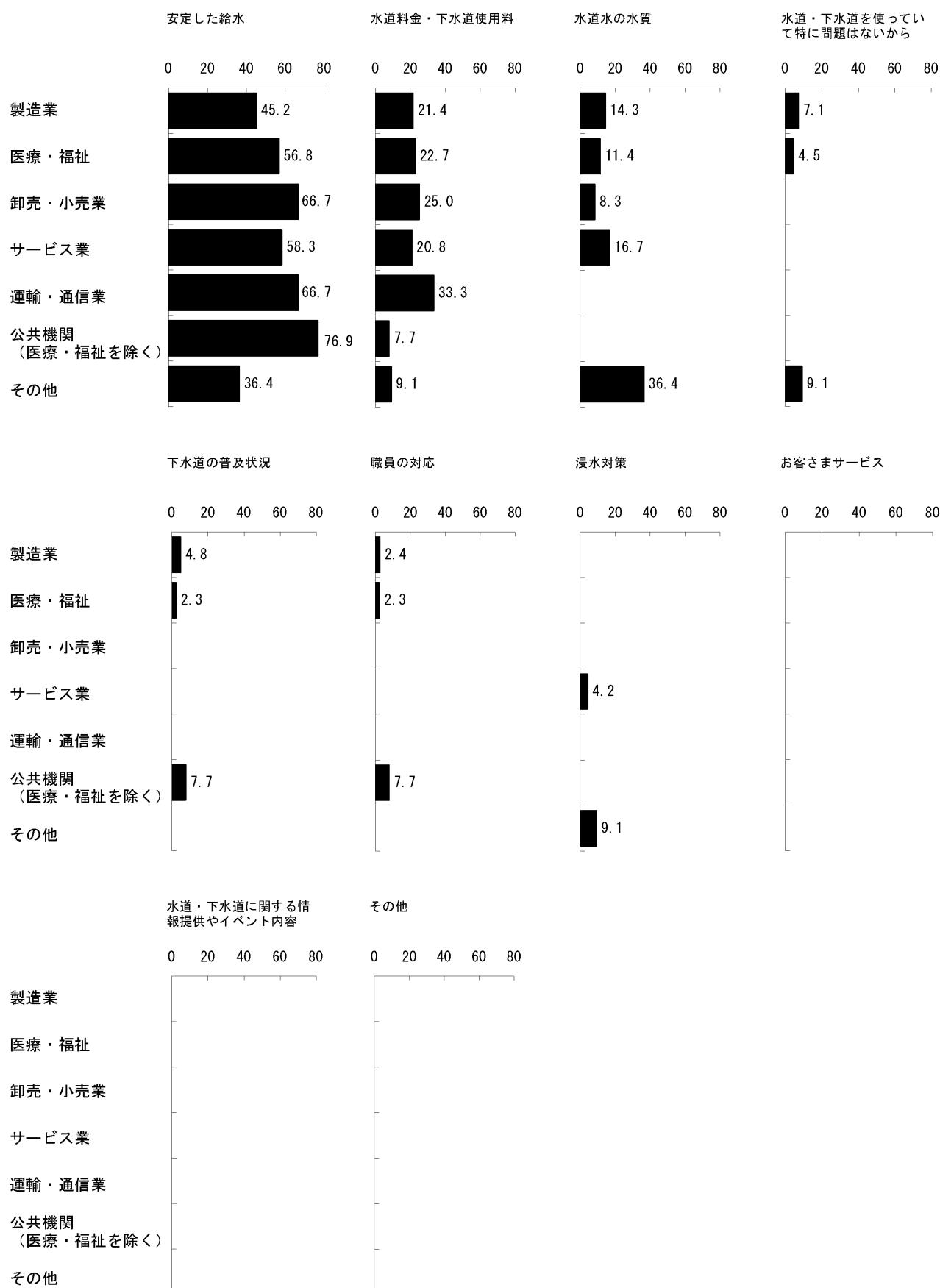


福山市の上下水道事業全体の満足度を判断する際に重要視した項目について、「安定した給水」が 54.7% と最も高くなっている。次いで、「水道料金・下水道使用料」(20.7%)、「水道水の水質」(13.3%) となっている。

前回と比較してみると、「安定した給水」が 20 ポイント、「水道料金・下水道使用料」が 1 ポイント高くなり、「水道・下水道を使っていて特に問題はないから」が 12 ポイント、「水道水の水質」が 4 ポイント低くなっている。

【業種別】

業種別でみると、公共機関（医療・福祉を除く）では、「安定した給水」（76.9%）が他の業種と比べて高くなっている。



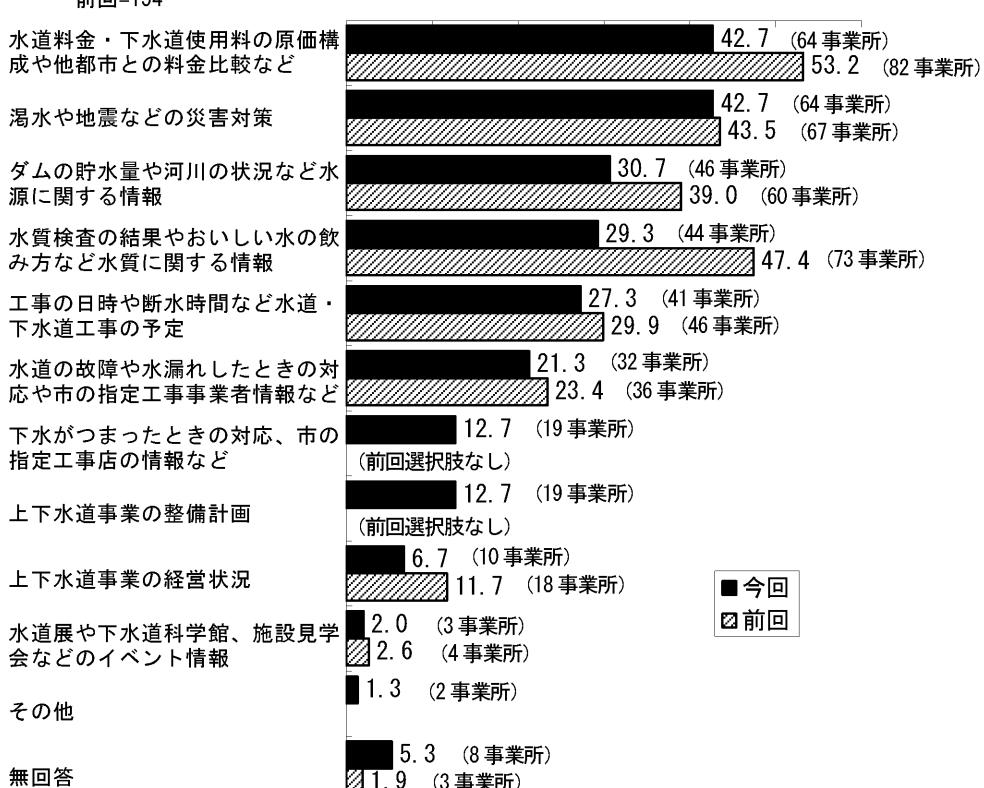
18 福山市の上下水道事業に関して知りたいこと

問18 上下水道局では「上下水道局ホームページ」や「広報ふくやま」を通じて、水道・下水道に関するいろいろな情報をお知らせしていますが、貴事業所では福山市の上下水道事業に関してどのようにことを知りたいですか。

【全体】

(前回)：「下水がつまったときの対応、市の指定工事店の情報など」「上下水道事業の整備計画」の選択肢なし)

件数：今回=150
前回=154

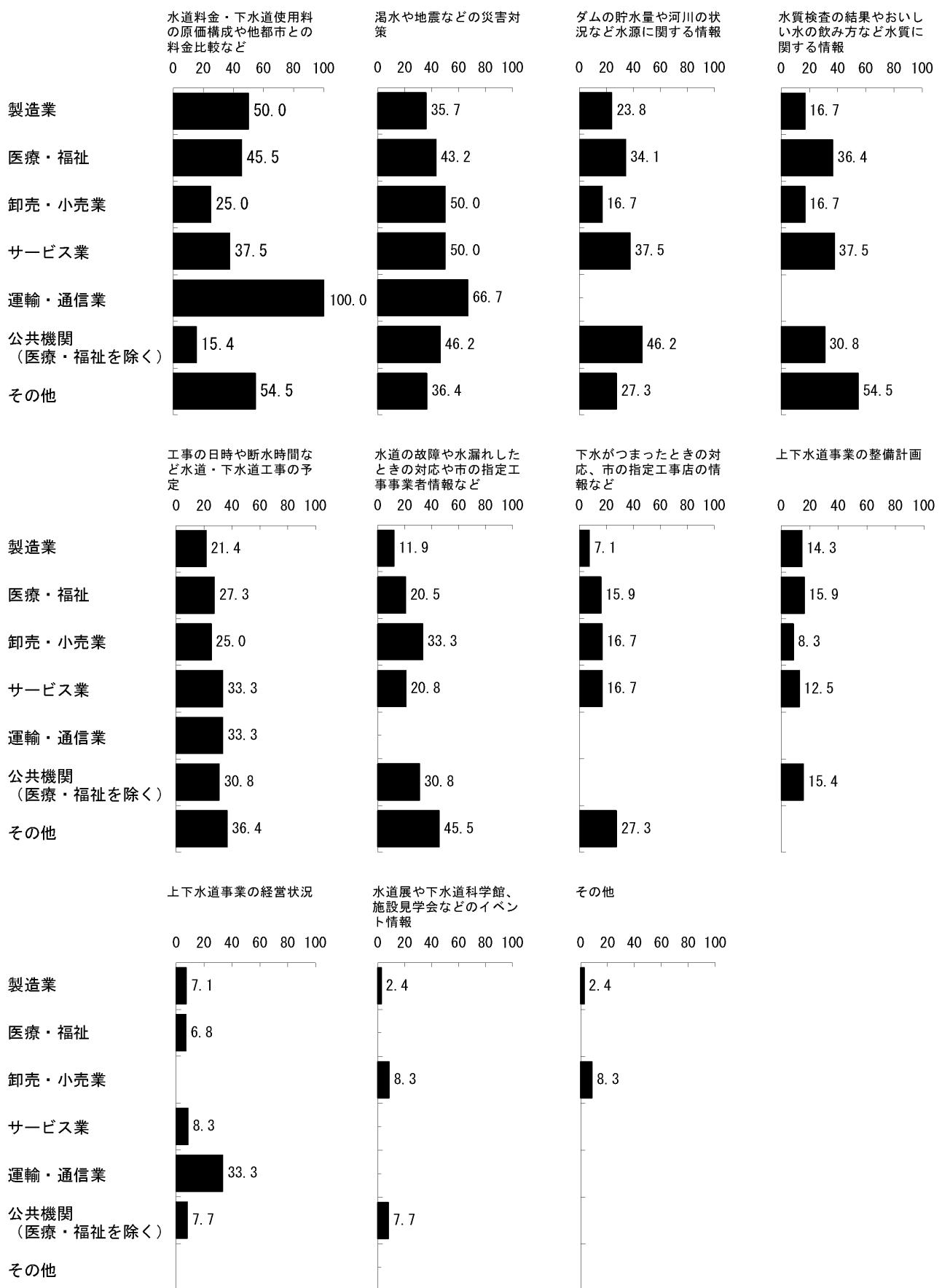


福山市の上下水道事業に関して知りたいことについて、「水道料金・下水道使用料の原価構成や他都市との料金比較など」と「渴水や地震などの災害対策」がいずれも 42.7%と最も高くなっている。次いで、「ダムの貯水量や河川の状況など水源に関する情報」(30.7%)、「水質検査の結果やおいしい水の飲み方など水質に関する情報」(29.3%)、「工事の日時や断水時間など水道・下水道工事の予定」(27.3%)、「水道の故障や水漏れしたときの対応や市の指定工事事業者情報など」(21.3%) となっている。

前回と比較してみると、今回加わった「下水がつまったときの対応、市の指定工事店の情報など」「上下水道事業の整備計画」以外の選択肢では軒並み低くなっている。

【業種別】

業種別でみると、運輸・通信業では、「水道料金・下水道使用料の原価構成や他都市との料金比較など」(100.0%)、「渇水や地震などの災害対策」(66.7%)が高くなっている。



【その他の意見】

選択肢11 「その他」と回答した事業所は2事業所あり、2事業所より意見をいただきました。その内容は次のとおりとなっています。

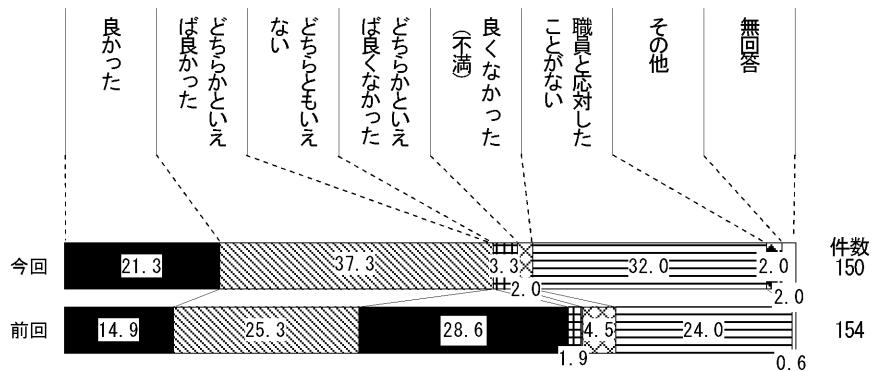
- 広報で十分。(卸売・小売業)
- 現状のままで良い。(製造業)

19 上下水道局職員の対応についての印象

問19 上下水道局の職員の電話や窓口等での対応について、貴事業所で実際に感じている印象（満足の程度）をお聞かせください。

【全体】

(今回：「どちらともいえない」の選択肢なし)



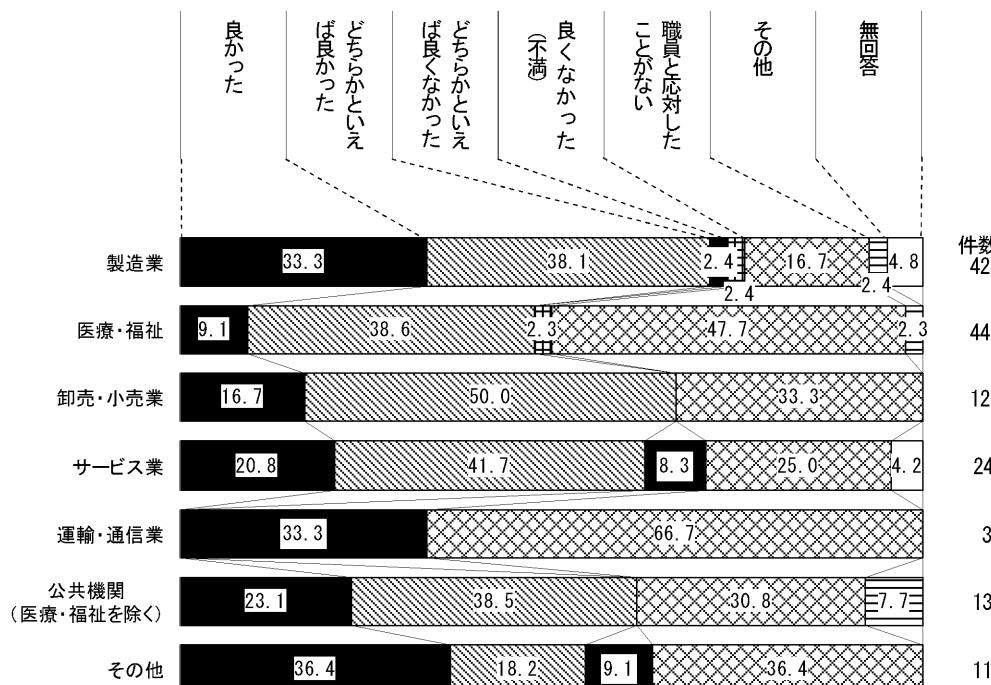
上下水道局の職員の対応（満足の程度）について、「良かった」と「どちらかといえば良かった」を合わせた割合が 58.6% となっている。また「職員と応対したことがない」が 32.0% となっている。

「その他」の意見は、「普通」（製造業）となっている。

前回と比較してみると、今回選択肢のない「どちらともいえない」を前回数値から削除し換算すると、「良かった」と「どちらかといえば良かった」を合わせた割合が 2 ポイント高くなっている。

【業種別】

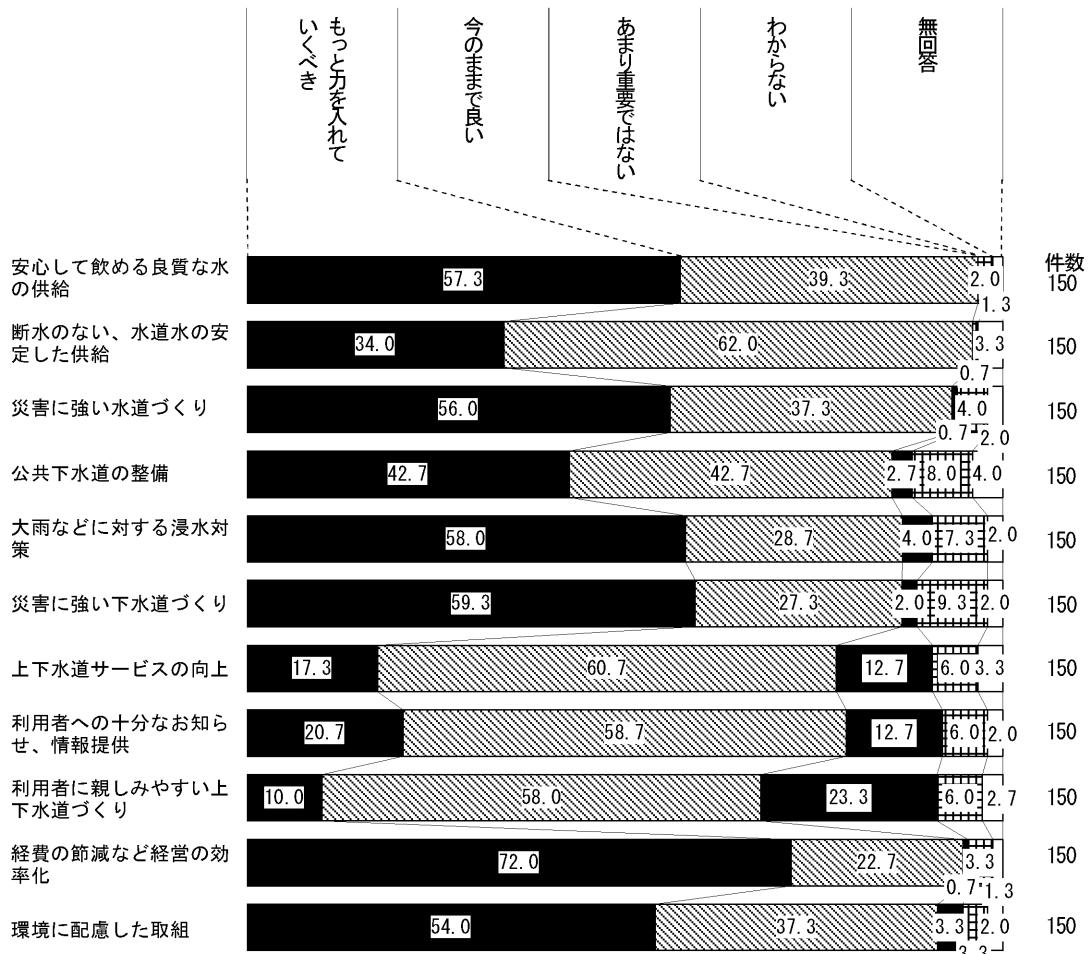
業種別にみると、製造業では、「良かった」と「どちらかといえば良かった」を合わせた割合が 71.4% と最も高く、次いで卸売・小売業 (66.7%)、サービス業 (62.5%)、公共機関（医療・福祉を除く）(61.6%) となっている。



20 今後の事業運営の効率的な推進

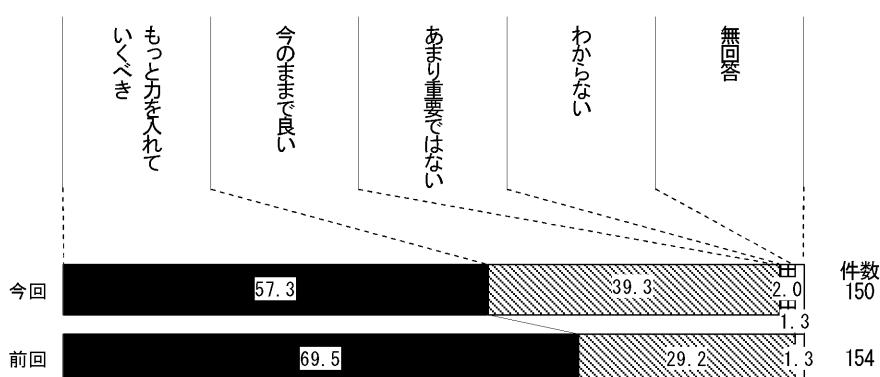
問20 今後の事業運営の効率的な推進にあたり、貴事業所ではどのような事業やサービスの向上に力を入れていくべきだと思いますか。それぞれの項目について選んでください。

【項目別】



今後の上下水道事業運営の効率的な推進にあたり、どのような事業やサービスの向上に力を入れていくべきだと思うかについて、「もっと力を入れていくべき」と回答した事業所の割合は、「経費の節減など経営の効率化」が72.0%と最も高くなっている。次いで、「災害に強い下水道づくり」(59.3%)、「大雨などに対する浸水対策」(58.0%)、「安心して飲める良質な水の供給」(57.3%) となっている。一方で、「利用者に親しみやすい上下水道づくり」(10.0) 「上下水道サービスの向上」(17.3%) 「利用者への十分なお知らせ、情報提供」(20.7%) が低くなっている。

【全体】

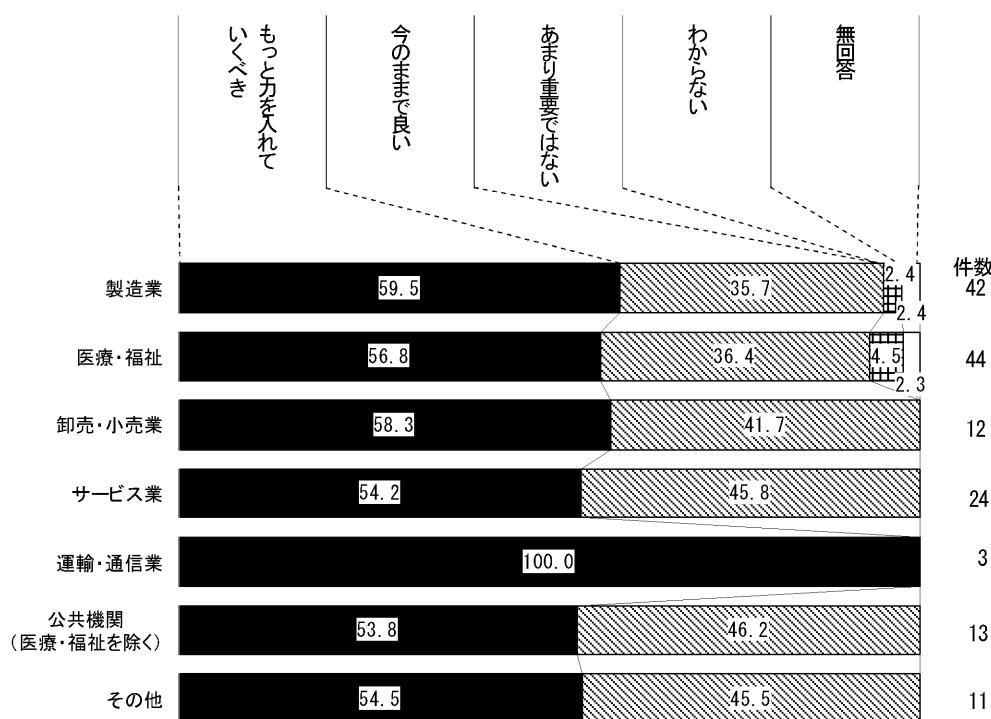


安心して飲める良質な水の供給について、「もっと力を入れていくべき」が 57.3% と最も高く、次いで、「今まで良い」(39.3%) となっている。

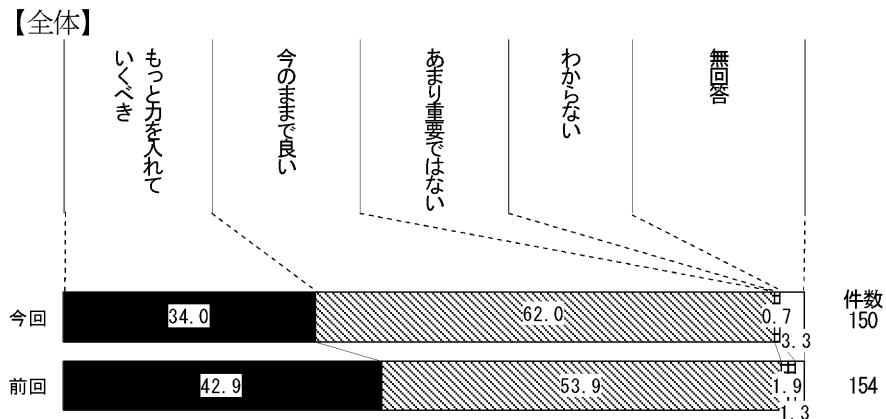
前回と比較してみると、「もっと力を入れていくべき」が 12 ポイント低くなり、「今まで良い」が 10 ポイント高くなっている。

【業種別】

業種別にみると、全ての業種において「もっと力を入れていくべき」が 50% を超えており、運輸・通信業では 100.0% となっている。



【全体】

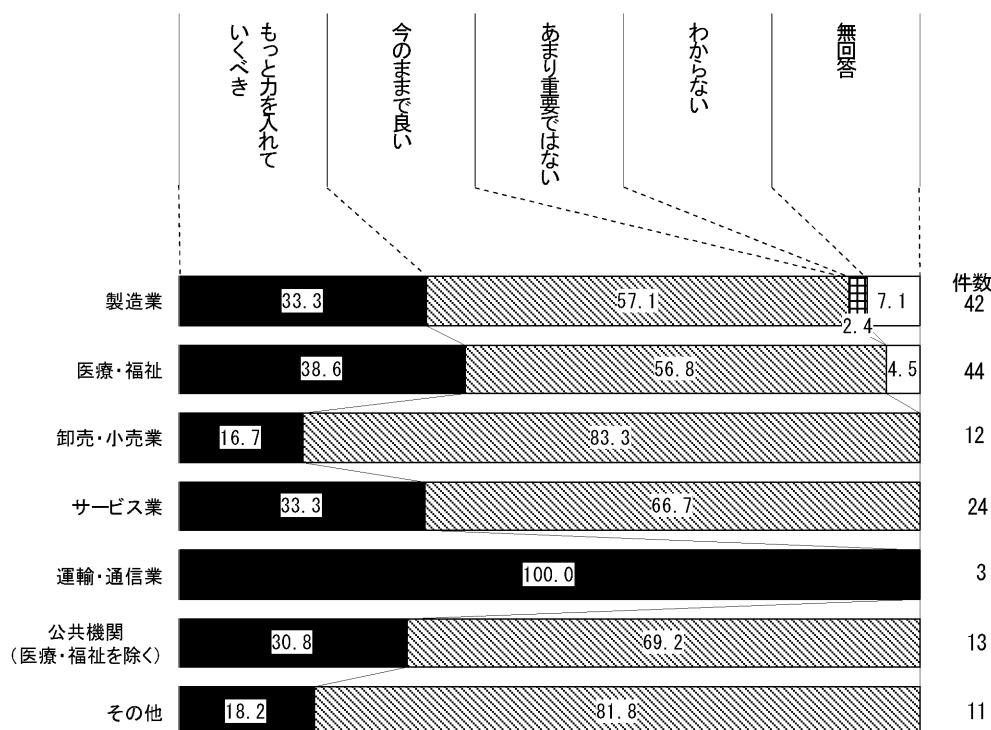


断水のない、水道水の安定した供給について、「今まで良い」が62.0%と最も高く、次いで、「もっと力を入れていくべき」(34.0%)となっている。

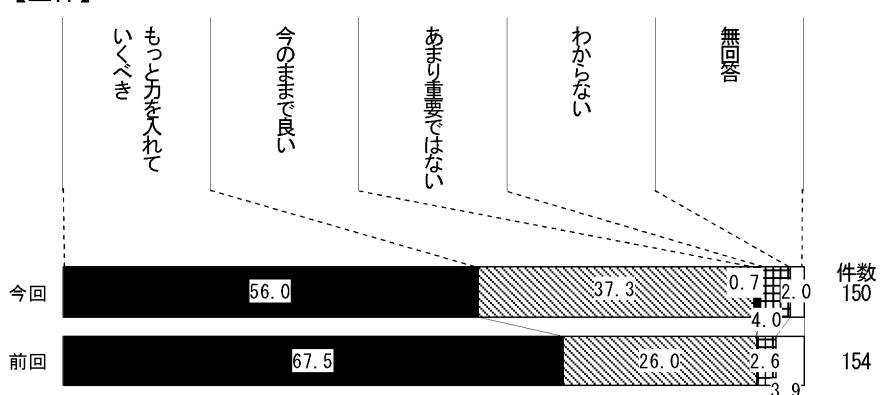
前回と比較してみると、「もっと力を入れていくべき」が9ポイント低くなり、「今まで良い」が8ポイント高くなっている。

【業種別】

業種別にみると、卸売・小売業では「今まで良い」(83.3%)が最も高くなっている。



【全体】

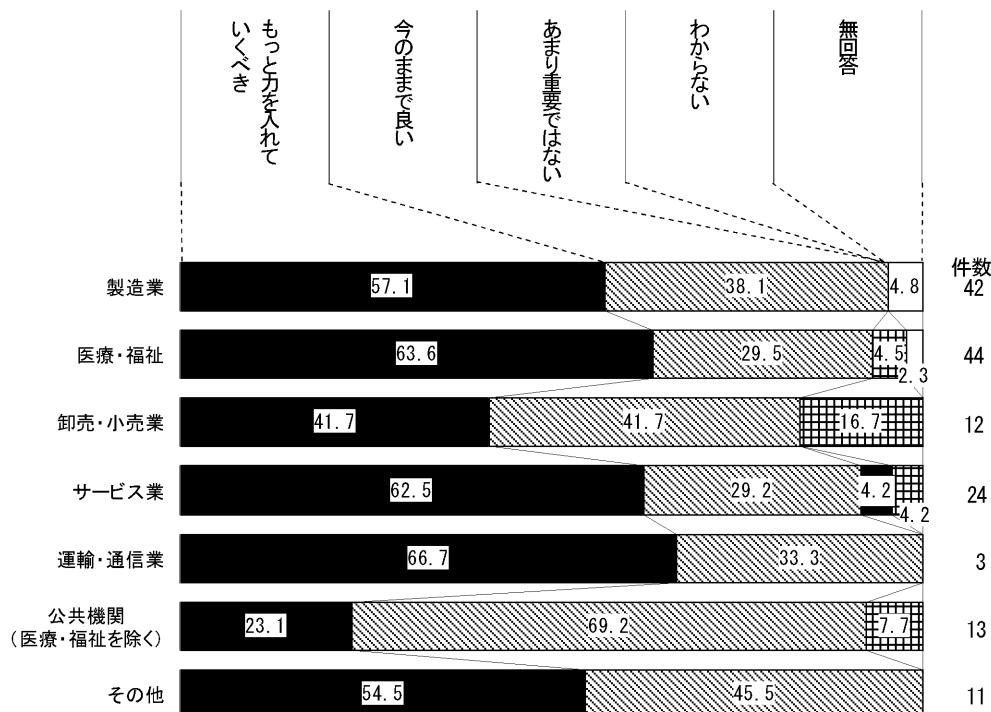


災害に強い水道づくりについて、「もっと力を入れていくべき」が 56.0%と最も高く、次いで、「今まで良い」(37.3%) となっている。

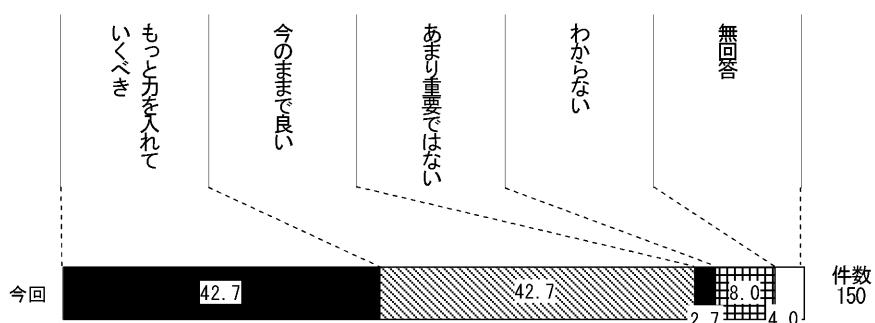
前回と比較してみると、「もっと力を入れていくべき」が 12 ポイント低くなり、「今まで良い」が 11 ポイント高くなっている。

【業種別】

業種別にみると、運輸・通信業、医療・福祉、サービス業では「もっと力を入れていくべき」が 6 割以上となっている。



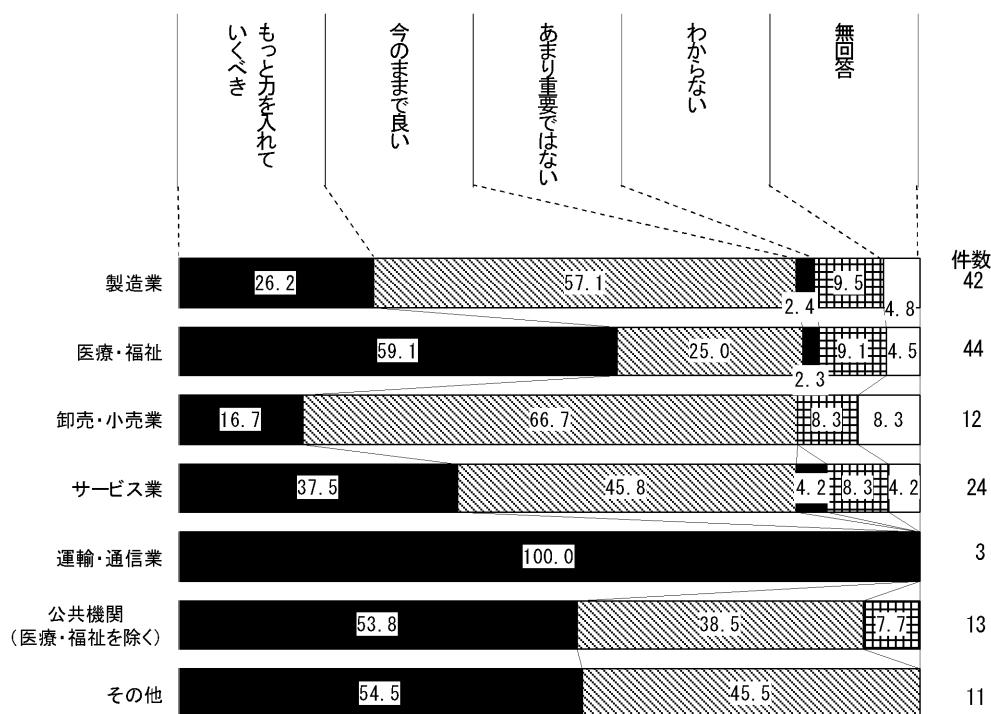
【全体】



公共下水道の整備について、「もっと力を入れていくべき」「今まで良い」がいずれも42.7%となって いる。

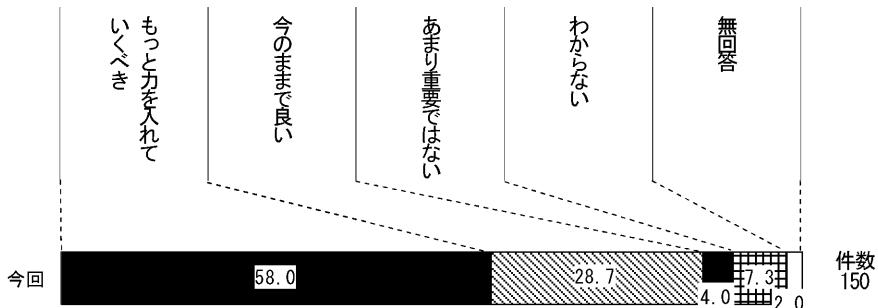
【業種別】

業種別にみると、運輸・通信業、医療・福祉、公共機関（医療・福祉を除く）では「もっと力を入れていくべき」が5割を超えて いる。



大雨などに対する浸水対策についての意見

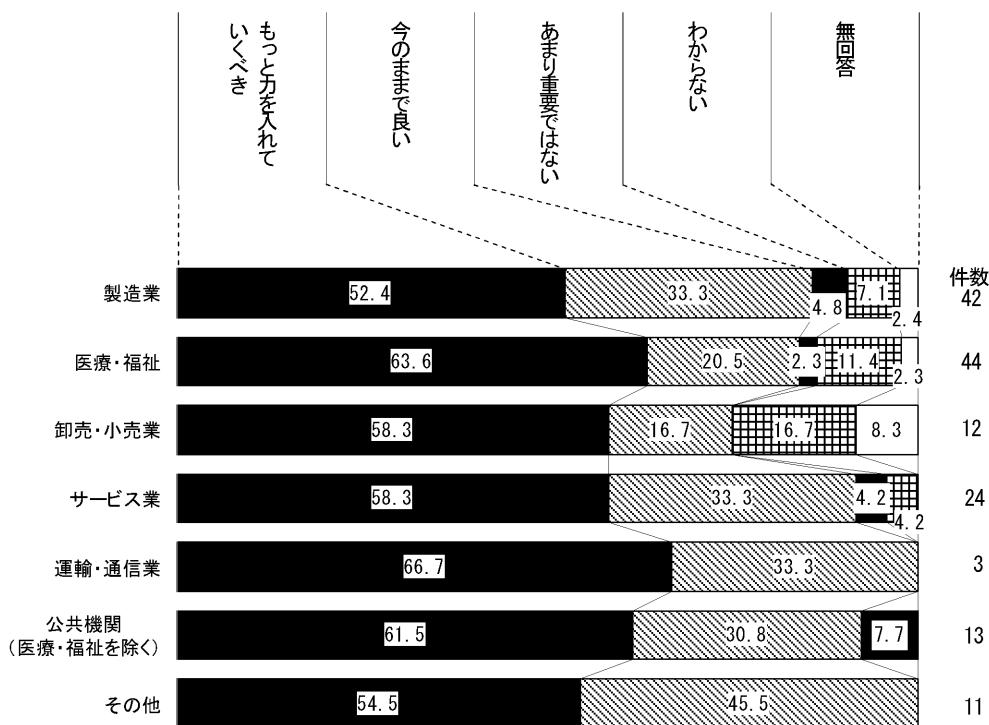
【全体】



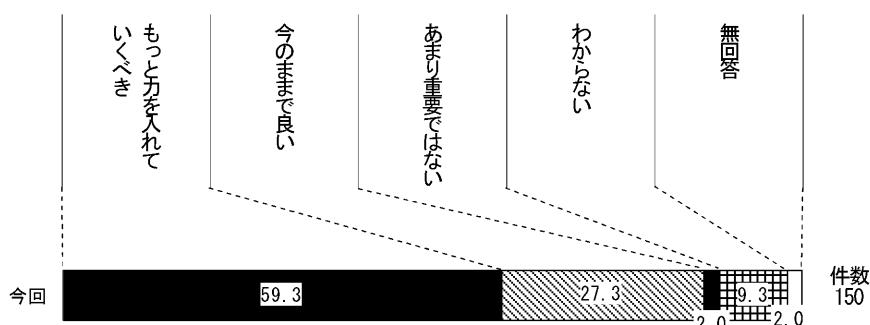
大雨などに対する浸水対策について、「もっと力を入れていくべき」が58.0%と最も高く、次いで、「今まで良い」(28.7%) となっている。

【業種別】

業種別にみると、全ての業種において「もっと力を入れていくべき」が50%を超えており、運輸・通信業、医療・福祉、公共機関（医療・福祉を除く）では6割を超えていている。



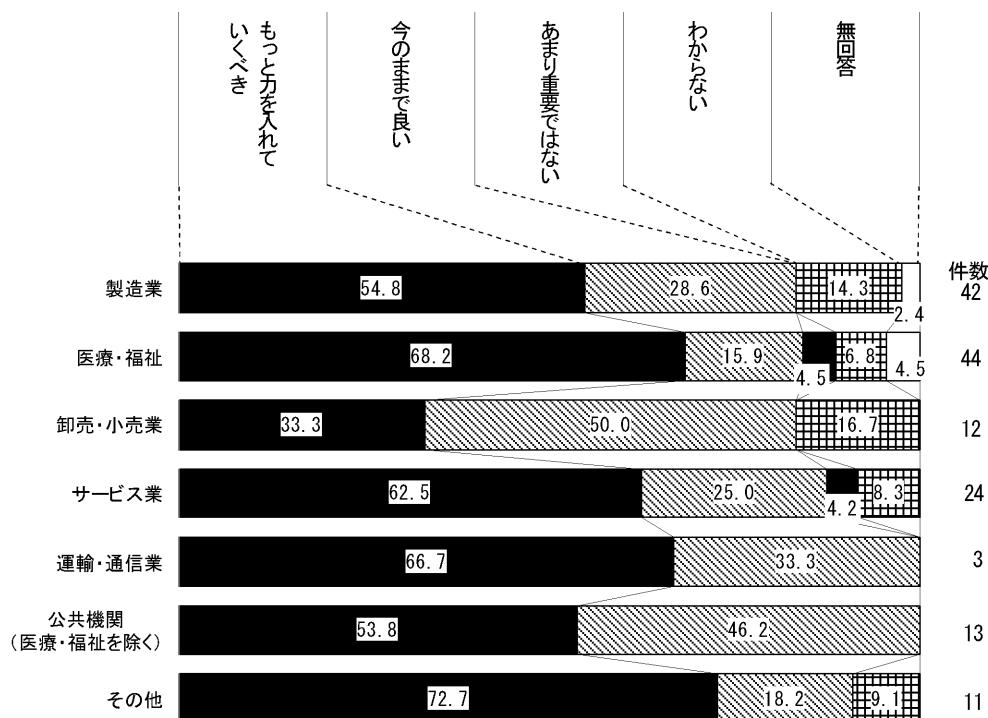
【全体】



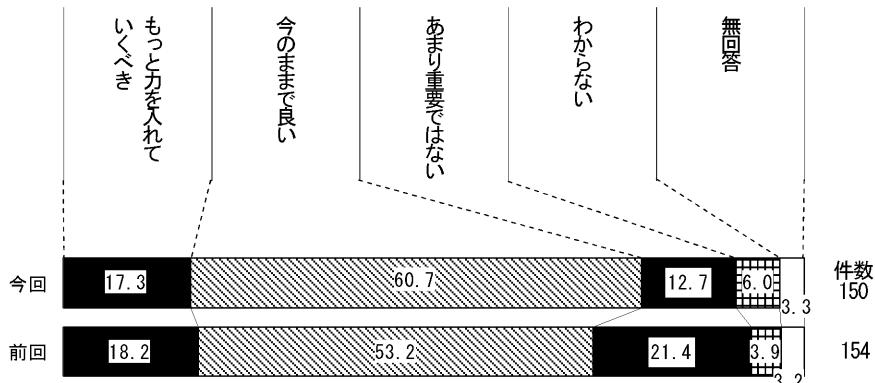
災害に強い下水道づくりについて、「もっと力を入れていくべき」が59.3%と最も高く、次いで、「今まで良い」(27.3%)となっている。

【業種別】

業種別にみると、医療・福祉、運輸・通信業、サービス業では「もっと力を入れていくべき」が6割を超えていている。



【全体】

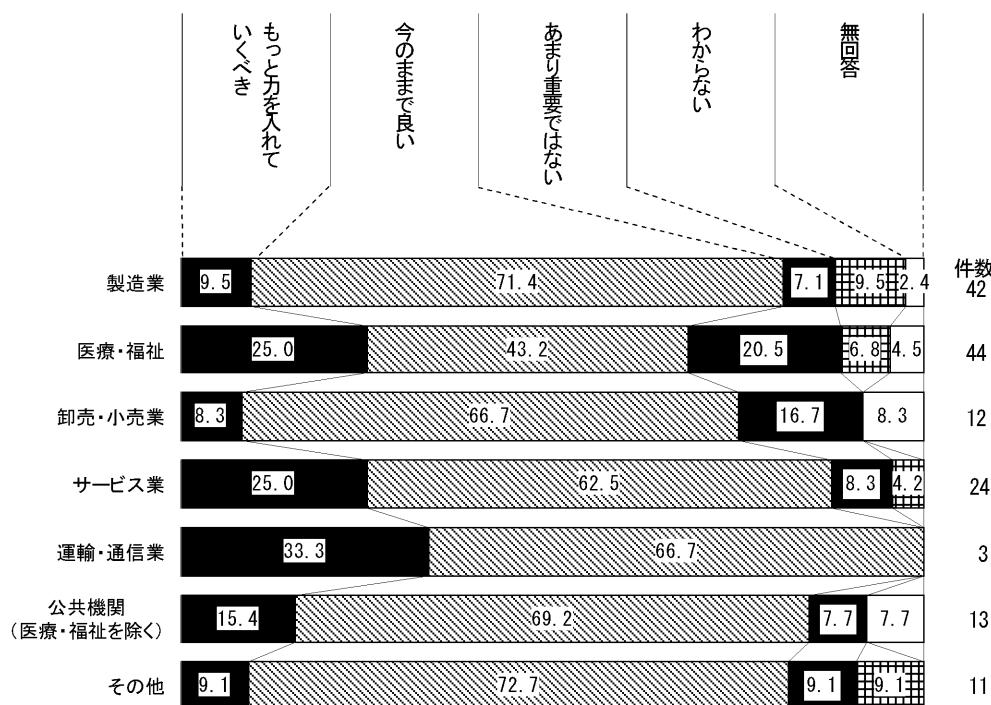


上下水道サービスの向上について、「今まで良い」が60.7%と最も高く、次いで、「もっと力を入れていくべき」(17.3%)、「あまり重要ではない」(12.7%)となっている。

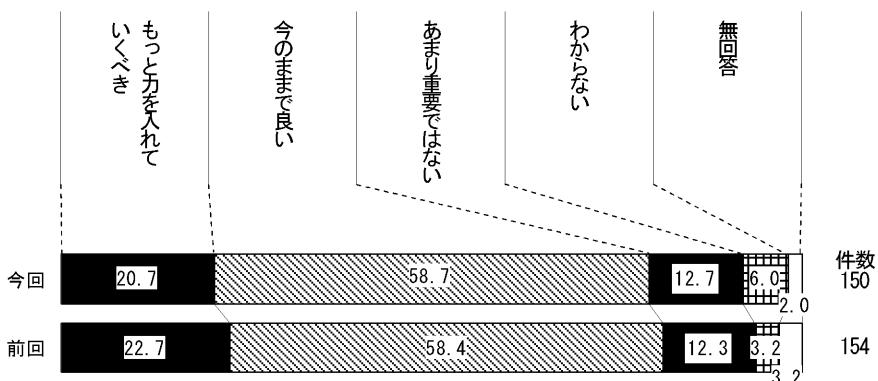
前回と比較してみると、「今まで良い」が8ポイント高くなり、「あまり重要ではない」が9ポイント、「もっと力を入れていくべき」が1ポイント低くなっている。

【業種別】

業種別にみると、製造業、公共機関（医療・福祉を除く）では、「今まで良い」が7割程度と高くなっている。



【全体】

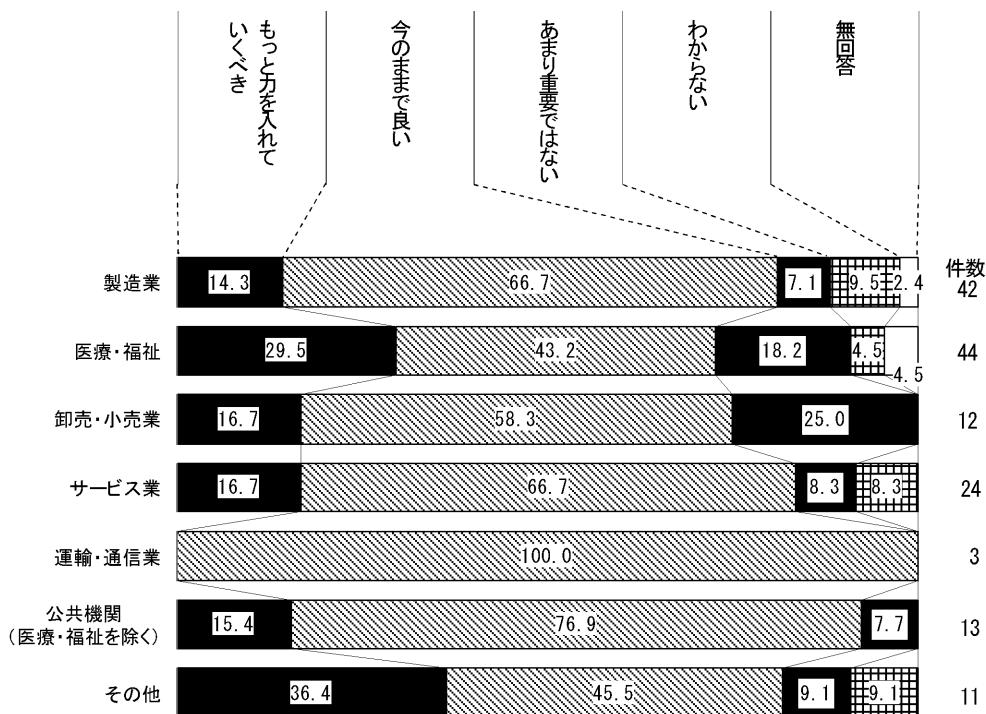


利用者への十分なお知らせ、情報提供について、「今まで良い」が58.7%と最も高く、次いで、「もっと力を入れていくべき」(20.7%)、「あまり重要ではない」(12.7%)となっている。

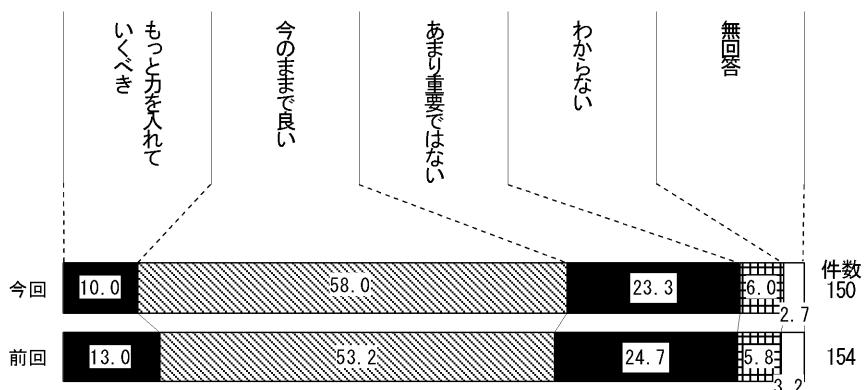
前回と比較してみると、傾向に大きな違いはみられないが、「もっと力を入れていくべき」が2ポイント低くなっている。

【業種別】

業種別にみると、医療・福祉では「もっと力を入れていくべき」(29.5%)が他の業種と比べて高くなっている。



【全体】

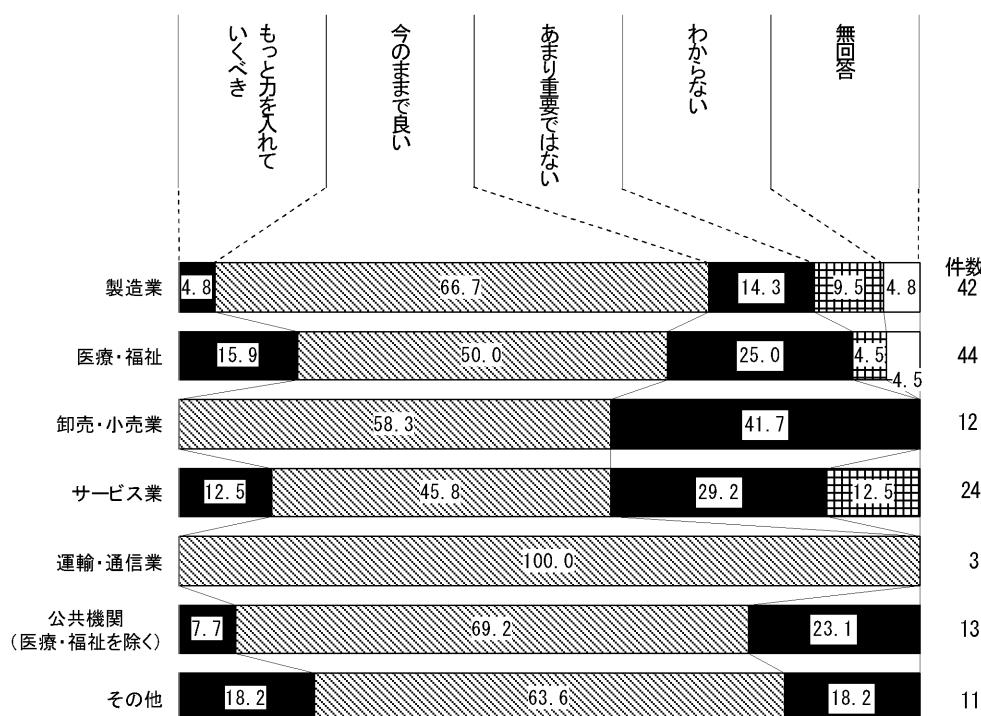


利用者に親しみやすい上下水道づくりについて、「今まで良い」が58.0%と最も多く、次いで、「あまり重要ではない」(23.3%)、「もっと力を入れていくべき」(10.0%)となっている。

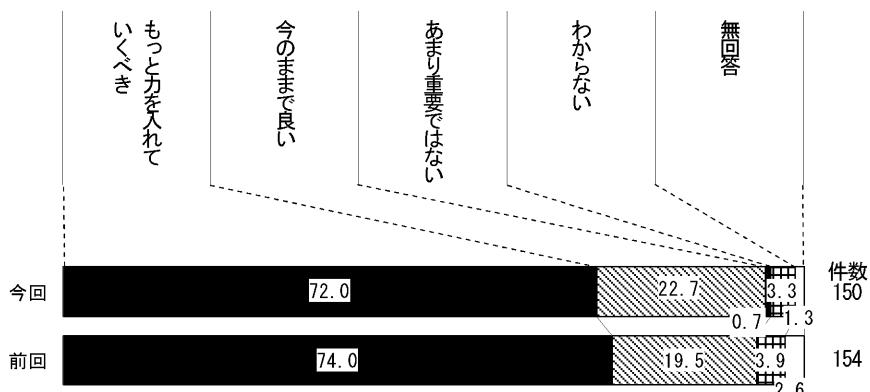
前回と比較してみると、「もっと力を入れていくべき」が3ポイント、「あまり重要ではない」が1ポイント低くなり、「今まで良い」が5ポイント高くなっている。

【業種別】

業種別にみると、医療・福祉、サービス業では、他の業種と比べて「今まで良い」が5割程度と低く、「もっと力を入れていくべき」が高くなっている。



【全体】

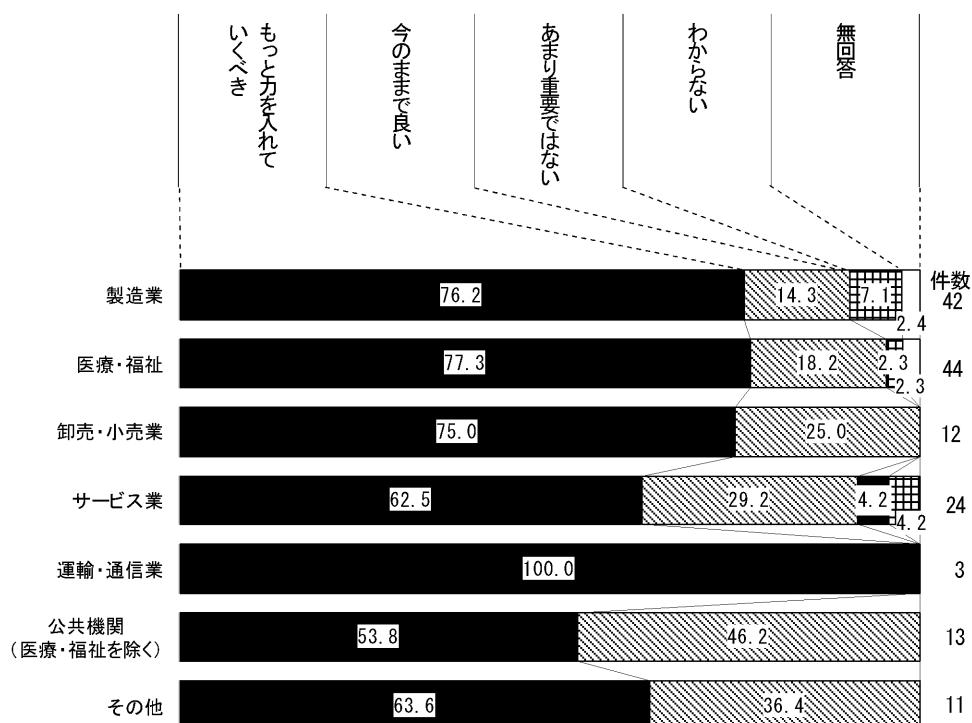


経費の節減など経営の効率化について、「もっと力を入れていくべき」が72.0%と最も高く、次いで、「今まで良い」(22.7%)となっている。

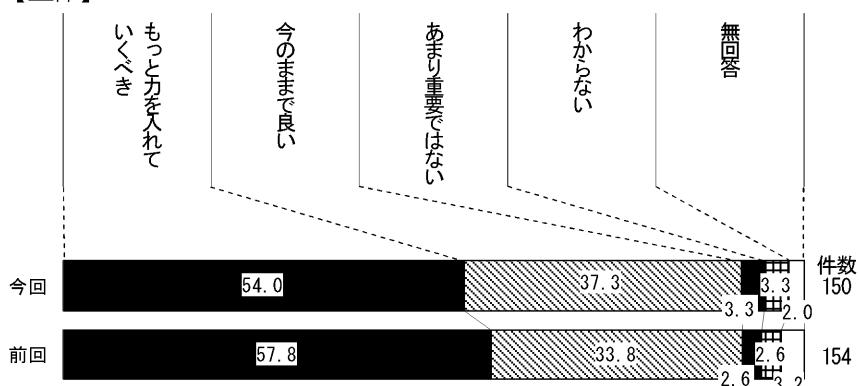
前回と比較してみると、「もっと力を入れていくべき」が2ポイント低くなり、「今まで良い」が3ポイント高くなっている。

【業種別】

業種別にみると、運輸・通信業では「もっと力を入れていくべき」が100.0%となっている。



【全体】

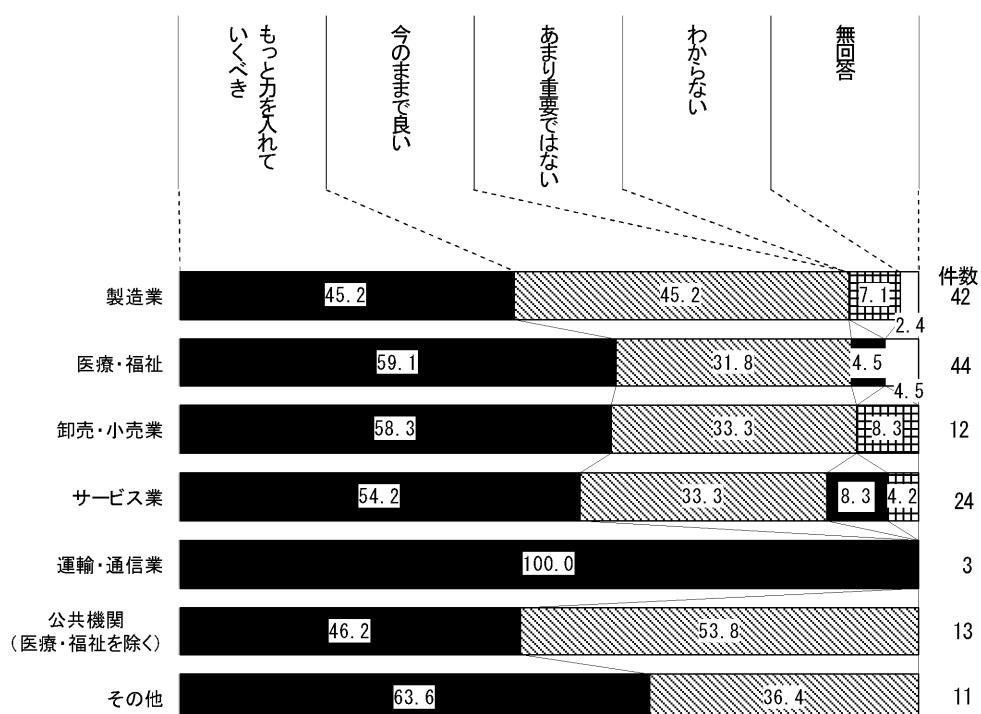


環境に配慮した取組について、「もっと力を入れていくべき」が54.0%と最も高く、次いで、「今まで良い」(37.3%)となっている。

前回と比較してみると、「もっと力を入れていくべき」が4ポイント低くなり、「今まで良い」が4ポイント高くなっている。

【業種別】

業種別にみると、運輸・通信業では「もっと力を入れていくべき」が100.0%となっている。



IV 自由意見

本調査では、自由意見として、福山市の上下水道局について意見や要望を記入していただきました。業種ごとのすべての意見は次のとおりです。

1 製造業

1	削減提案などのPRをして欲しい。全くない。職員との接する機会がないので、PRに各事業所を回るようにして欲しい。
2	仕事上多量に使用するので節水、経費削減など上手な使い方のアドバイスなど指導してほしい。
3	メーカー等で製造された飲料水よりも、上水道水の方が安全であると信じている。今後も良質、安全、安価な水の供給をお願いしたい。
4	東京都などではオゾン、活性炭などを使用して上水を作っていますが、今後、福山市などで導入はないのでしょうか。また、水道水が渴くと台所等に白い物が残るのでインターネット等で何なのかを知らせてもらえばいいと思います。

2 医療・福祉

1	私どもは社会福祉法人です。複数の障害福祉サービスを提供する事業所（施設）ですので、上下水道の料金に配慮いたただければありがたいです（特に下水道使用料を安くしていただきたい）。安心して、利用させていただいております。
2	公共下水道の普及の向上に努めていただきたい。
3	多量使用者の負担が大きい。
4	下水道に切り替える設備工事に費用がかかるのは不満。下水道使用料で十分相殺されると思われます。
5	下水道普及率の向上等、取り組む姿勢は認めますが、せめて汲み取り式よりも安い使用料設定をしないと、協力している側が損をしていると感じております（上水道料金を高くして、下水道使用料を安くするのもありなのでは。）
6	節水の取り組みをする中で、リアルタイムで使用量や料金を知りたい。お客様番号を入力すればすぐ確認できるようなHPなどがあれば助かります。
7	デイサービスを併設しているので、使用量が多い為、料金を見てびっくりしています。節水は心がけていますが、入所者様の事を思うとそうもいきません。料金がもっと安くなるといいと思います。

3 卸売・小売業

1	上下水道の料金見直し（値下げ）を要望します。
---	------------------------

4 サービス業

1	水道と下水の料金がほぼ同じなのは安易にされているからではないか？本当に適正なのか？
2	経営の効率化で、料金体系を見直してほしい。
3	ホームページなどはあまり積極的に見ることがないので、これを機会にもう少し関心を高めていきたいと感じました。アンケートの実施が良い機会となりました。ありがとうございます。

4	西部地区の下水道の整備を早期に進めていただきたい。ある程度の住宅（団地）が集まる場所があるが、本管は整備されていても、途中に整備区域（いわゆる飛び地）があるという理由だけで下水道の整備が進まないのは、いかがなものでしょうか（津之郷町津之郷186のサンヒルズ団地や福山サービスエリアなど）。
5	上下水道局には大変お世話に成っていますが、実状は良くわかつていない。

5 運輸・通信業

1	市中心部以外も、少しでも早く下水道の整備をしてほしい。
---	-----------------------------

6 公共機関（医療・福祉を除く）

1	メーターをみて回っている方が、使用量などを詳細にみて、変化がおかしい所を指摘して下さり良かった。問15 料金は安いにこした事はないと思うが、下水道使用料がこれからは必要になると、今まで以上に使用量等を考えないと。
---	--

7 その他

1	職員の方達は皆さん本当に紳士的で大変親切です。市民に寄りそって頂いているという印象を強く持っております。日常水道の事をあまり意識しないという事は局の方達への安心感であると思います。おそらくこのように感じている市民の方は、私共だけではないと思います。皆さんいつも本当にありがとうございます。
2	昨今、スーパーなどで無料の水を提供しているところがあるが、管理している立場からいうとこんな危ないことはない（当事業者ではないが）。水道の安全性をもっとアピールし、水質を毎日ホームページに載せて欲しい。
3	使用量増加時に連絡があり感謝しています。
4	水道水にシリカが含まれている為、空調用の加湿器に付着して取りにくい。

8 業種無回答

1	上下水道局職員の給与、退職金、期末手当等、人件費が高いことが水道料金を高くしている。 職員数は現状でよいから給与を半減すべき！
---	--

福山市上下水道局事業所アンケート

《調査ご協力のお願い》

日頃より上下水道事業にご協力いただき、ありがとうございます。

さて、このたび上下水道局では、事業所のみなさまに水道・下水道のご利用の実態や率直なご意見、ご希望等をおうかがいし、今後の上下水道事業運営に生かしていくための基礎資料とすることを目的として、事業所アンケート調査を実施しています。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申しあげます。

2012年（平成24年）12月

福山市上下水道局

ご記入にあたってのお願い

ご記入について

- この調査のあて名は、水道・下水道使用者としてお届けの事業所名になっています。事業所で上下水道施設及び水道料金・下水道使用料を管理されている方など、詳しい方がご回答ください。
- 回答は無記名方式で調査目的にのみ利用し、統計的に処理しますので、決して事業所にご迷惑をおかけすることはございません。ありのままをご記入ください。なお、調査票や返信用封筒には、記名の必要はありません。
- 質問は21問（40項目程度）あります。ご面倒ですが、回答は指定にしたがって、この調査票にご記入ください。

※質問ごとにあてはまる回答の番号を選び、その番号を○で囲んでください。その際、「○は1つ」や「○はいくつでも」などの指定にしたがってください。「その他」にあてはまる場合は、番号を○で囲み、さらに（ ）内にその内容を具体的にご記入ください。

調査票の返送について

- ご記入をいただいた調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、

[REDACTED] ポストにご投函ください。（切手は不要です）

お問い合わせ先

- この調査について、何かご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

福山市上下水道局 企画総務課 企画担当

電話：(084) 928-1525 FAX：(084) 922-6583

担当 山廣・藤井

住所：〒720-8526 福山市古野上町15番25号

問1 貴事業所の所在地（町名）をお答えください。

<記入例>古野上町

町名 ()

問2 貴事業所の業種をお答えください。《〇は1つ》

- | | | | |
|----------|----------|------------------|----------|
| 1 製造業 | 2 建設業 | 3 医療・福祉 | 4 卸売・小売業 |
| 5 サービス業 | 6 運輸・通信業 | 7 公共機関（医療・福祉を除く） | |
| 8 その他（ ） | | | |

問3 貴事業所に現在、設置されている水道メーターの口径をお答えください。水道メーターの口径は、検針の際の「使用水量・料金等のお知らせ」などでご確認ください。（**水道の契約が複数ある場合は代表的なものをご記入ください**）《〇は1つ》

- | | | | |
|--------|--------|-----------|--------|
| 1 13mm | 2 20mm | 3 25mm | 4 40mm |
| 5 50mm | 6 75mm | 7 100mm以上 | |

問4 水道料金の検針は2か月ごとに行っていますが、貴事業所の最近2か月（1期分）の水道使用水量は何m³くらいですか。使用水量は、検針の際の「使用水量・料金等のお知らせ」などでご確認ください。

約 () m³

問5 貴事業所では、福山市の水道水の安全性について、どのような印象をもっていますか。《〇は1つ》

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 1 安全 | 2 どちらかといえば安全 | 3 どちらともいえない |
| 4 どちらかといえば不安 | 5 不安 | |

問6 貴事業所では、水道水をどのようにして飲んでいますか。次《〇は1つ》

- | | |
|-----------------------------|--|
| 1 水道水をそのまま飲んでいる | |
| 2 水道水を沸かして飲むことが多い | |
| 3 水道水を沸かしてお茶やコーヒーとして飲むことが多い | |
| 4 給茶機・冷水器に入れた水道水を飲んでいる | |
| 5 净水器を通した水道水を飲んでいる | |
| 6 水道水はまったく（ほとんど）飲まない | |

問7 貴事業所で水道水をそのまま飲まない理由や不満に思う理由があれば、お答えください。
《〇はいくつでも》

- | | |
|-------------------------------------|--------------------|
| 1 おいしくないから | 2 カルキ（塩素）臭いから |
| 3 カビ臭いから | 4 水源の河川やダムの水質が悪いから |
| 5 水が濁ったりするから | |
| 6 ビルやマンションなどの受水槽の衛生管理が不安だから | |
| 7 水温が高く、なまぬるいから | |
| 8 人体への影響など安全性に不安があるから | |
| 9 メーカー等で製造した飲料水などの方が信頼できるから | |
| 10 ミネラルウォーターや湧水など、水がおいしい地域の水を飲みたいから | |
| 11 その他（
） | |

問8 水道水以外の利用状況についておたずねします。貴事業所で利用しているものをすべて選んでください。《〇はいくつでも》

- | | | | |
|-----------------|-------------|-------|--------|
| 1 地下水（井戸水） | 2 雨水 | 3 再生水 | 4 工業用水 |
| 5 水道水以外は利用していない | 6 その他（
） | | |

問9 貴事業所では、日ごろから節水を心がけていますか。《〇は1つ》

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1 いつも心がけている | 2 時々心がけている |
| 3 渴水（水不足）になれば心がける | 4 特に意識したことはない |

▶問9－1 貴事業所で実施していることをお答えください。《〇はいくつでも》

- | | |
|--------------------------------|------------------------|
| 1 じゃ口に節水コマをつけている | 2 節水型機器への転換 |
| 3 トイレに流す水の流を少なくしている | 4 地下水（井戸水）、雨水、再生水などの利用 |
| 5 使用量の管理（定期的な使用水量把握や漏水のチェックなど） | |
| 6 その他（
） | |

問10 貴事業所では、下水道を使用していますか。《〇は1つ》

- | | | |
|----------|------------|-----------|
| 1 使用している | 2 一部使用している | 3 使用していない |
|----------|------------|-----------|

▶問10－1 特定施設について知っていますか。《〇は1つ》

※「特定施設」は、人の健康及び生活環境に被害を生ずる恐れのある物質を含む汚水又は廃液を流す施設として、水質汚濁防止法施行令で定められた約300種の施設をいいます。

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問10－2 排水量50m³以上の事業所は、届出が必要なことを知っていますか。《○は1つ》

1 知っている

2 知らない

問10－3 貴事業所では、日ごろから下水道の使用で心がけていることがありますか。《○は1つ》

1 心がけていることがある

2 特に意識したことない

→問10－4 どのようなことを心がけていますか。

1 ゴミなどを流さないようにしている

2 灯油や薬品などを流さないようにしている

3 その他()

問11 現在の水道の給水状況について、貴事業所ではどのようにお考えですか。《○は1つ》

1 安定的に給水ができており、特に問題はない

2 時々断水することがあるが、協力できる範囲である

3 断水が多く、操業や営業に支障がある

4 その他()

問12 貴事業所では、工事などに伴う断水に備えて何か対策をとられていますか。「2」から「6」を回答される場合は、断水に対応できる時間をお答えください。《○は1つ》

1 自己水源（地下水・井戸水など）を持っているので断水には対応できる

2 受水槽があるので、短時間の断水には対応できる

対応できる時間⇒()時間程度

3 ポリタンク等で対応している。

対応できる時間⇒()時間程度

4 その他()

対応できる時間⇒()時間程度

5 対策はとっていないが、短時間の断水であれば対応できる

対応できる時間⇒()時間程度

6 対策はとっていないが、計画的な断水（あらかじめ断水時間をお知らせ）であれば対応できる

対応できる時間⇒()時間程度

7 対策はとらないため、断水になると操業や営業に支障がある

問13 近年、大規模な地震が多発していますが、貴事業所では災害に備えて飲料水の確保等の対策をしていますか。また、「1」を回答される場合は、対策等をお答えください。《〇は1つ》

- | |
|-------------------------|
| 1 している⇒対策（.....） |
| 2 何もしていない |

福山市の水道料金・下水道使用料について（制度のご説明）】

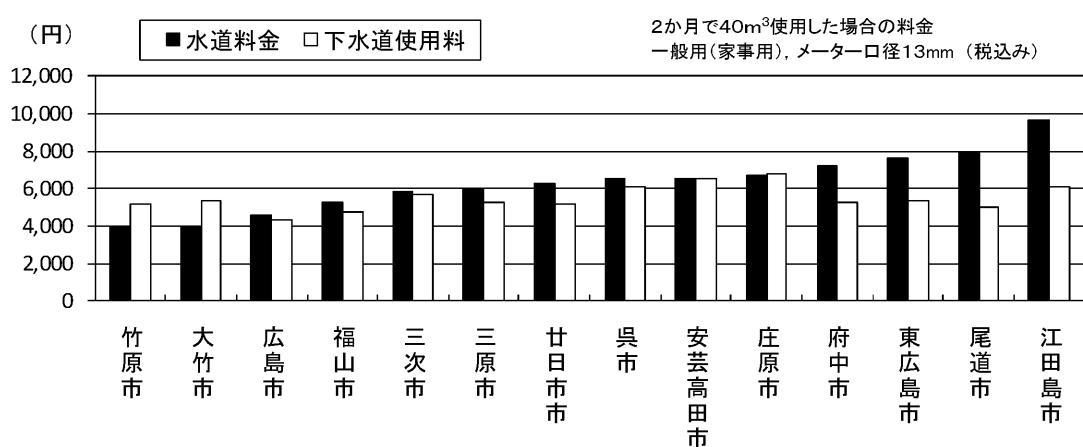
水道料金・下水道使用料は、使用水量に関係なくご負担していただく「基本料金」「基本使用料」と使用水量に応じていただく「従量料金」「従量使用料」を合計した金額となります。

「基本水量」(0～20m³)は、市民生活に必要な最低限の水量をできるだけ安価に供給することを目的として設定しているものです。「超過水量」は、使用水量が多くなるほど、1m³あたりの単価が高くなる「逓増制」（ていぞうせい）と呼ばれる制度を採用しています。

水道料金・下水道使用料表（2か月につき、一般用）

使用水量のうち		水道料金		下水道使用料	
基本水量	0m ³ から20m ³ までの分	基本料金 1,932. ⁰⁰ 円		基本使用料 1,785. ⁰⁰ 円	
超過水量	21m ³ から30m ³ までの分	1m ³ につき 151. ²⁰ 円	従量料金	1m ³ につき 132. ³⁰ 円	従量使用料
	31m ³ から40m ³ までの分	1m ³ につき 182. ⁷⁰ 円		1m ³ につき 168. ⁰⁰ 円	
	41m ³ から60m ³ までの分	1m ³ につき 227. ⁸⁵ 円		1m ³ につき 204. ⁷⁵ 円	
	61m ³ から500m ³ までの分	1m ³ につき 246. ⁷⁵ 円		1m ³ につき 234. ¹⁵ 円	
	500m ³ を超えるもの			1m ³ につき 240. ⁴⁵ 円	

広島県内各市の水道料金・下水道使用料



問14 水道料金・下水道使用料は2か月分をまとめて請求しています。（下水道をご使用されていない場合は水道料金のみ請求しています。）貴事業所では、水道料金・下水道使用料の金額について、どのように感じていますか。《〇は1つ》

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1 安いと思う | 2 妥当な水準だと思う |
| 3 高いと思う | 4 特に意識したことない |

→ 問 1 4－1 水道料金・下水道使用料が高いと思う理由は何ですか。《〇は3つまで》

- 1 水道料金と下水道使用料と一緒に支払うから
- 2 2か月分をまとめて支払うから
- 3 電気やガスなど他の公共料金とくらべて
- 4 他都市の水道料金・下水道使用料とくらべて
- 5 現在の上下水道サービス（水道水の水質など）に対して、水道料金・下水道使用料が高く思えるから
- 6 上下水道局の経営努力でもっと安くなると思うから
- 7 水は豊富にあり、水の供給に対しお金を払うことに抵抗を感じるから
- 8 その他（ ）

問 1 5 福山市の現行水道料金・下水道使用料のうち従量料金・従量使用料について、貴事業所ではどのようにお考えですか。《〇は1つ》

- 1 現状のままでよい
- 2 多量使用者の負担が大きいため、見直してほしい

※その他に現行の従量料金体系についてご意見があれば記入してください。

→ 問 1 5－1 現在の従量料金を見直すとした場合、どのような従量料金設定を希望されますか。《〇は1つ》

- 1 使用区分の単価の差ができるだけ少なくしてほしい
- 2 1 m³あたりの料金と同じ単価にしてほしい
- 3 最高単価（246.75円／m³）をもう少し下げてほしい
- 4 一定以上、多量使用する場合は、別に安い単価を設定してほしい

※その他に現行の従量料金の見直しについてご意見があれば記入してください。

問16 貴事業所では、水道水の水質や安定した給水、水道料金・下水道使用料など福山市の上下水道事業全体について、どの程度満足されていますか。《〇は1つ》

- | | |
|-----------|--------------|
| 1 満足している | 2 どちらかといえば満足 |
| 3 やや不満である | 4 不満である |

問17 問16の回答を判断されるにあたって、最も重要視した項目は何ですか。《〇は1つ》

- | | |
|---------------|-------------------------|
| 1 水道水の水質 | 6 水道・下水道に関する情報提供やイベント内容 |
| 2 安定した給水 | 7 水道・下水道を使っていて特に問題はないから |
| 3 水道料金・下水道使用料 | 8 下水道の普及状況 |
| 4 お客さまサービス | 9 浸水対策 |
| 5 職員の対応 | 10 その他（ ） |

問18 上下水道局では「上下水道局ホームページ」や「広報ふくやま」を通じて、水道・下水道に関するいろいろな情報をお知らせしていますが、貴事業所では福山市の上下水道事業に関してどのようなことを知りたいですか。《〇はいくつでも》

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 1 水質検査の結果やおいしい水の飲み方など水道水の水質に関する情報 | 6 水道の故障や水漏れしたときの対応や市の指定工事事業者の情報など |
| 2 ダムの貯水量や河川の状況など水源に関する情報 | 7 下水がつまたときの対応、市の指定工事店の情報など |
| 3 水道料金・下水道使用料の原価構成や他都市との料金比較など | 8 上下水道事業の整備計画 |
| 4 渇水や地震などの災害対策 | 9 上下水道事業の経営状況 |
| 5 工事の日時や断水時間など水道・下水道工事の予定 | 10 水道展や下水道科学館、施設見学会などのイベント情報 |
| 11 その他（ ） | |

問19 上下水道局の職員の電話や窓口等での対応について、貴事業所で実際に感じている印象（満足の程度）をお聞かせください。《〇は1つ》

- | | |
|------------------|----------------|
| 1 良かった | 2 どちらかといえば良かつた |
| 3 どちらかといえば良くなかった | 4 良くなかった（不満） |
| 5 職員と対応したことがない | |
| 6 その他（ ） | |

問20 今後の事業運営の効率的な推進にあたり、貴事業所ではどのような事業やサービスの向上に力を入れていくべきだと思いますか。それぞれの項目について選んでください。《〇は(1)～(11)までそれぞれ1つずつ》

項 目		もつと力を入 れていくべき	良 い	今 のま で	あ ま さ い 重 要 で	わ か ら な い
水道	(1) 安心して飲める良質な水の供給 (水質検査体制の強化やおいしい水を供給するための取組)	1	2	3	4	
	(2) 断水のない、水道水の安定した供給 (古い水道施設や配水管の計画的な更新)	1	2	3	4	
	(3) 災害に強い水道づくり (管路・施設の耐震化や応急給水拠点の整備など)	1	2	3	4	
下水道	(4) 公共下水道の整備 (普及率の向上)	1	2	3	4	
	(5) 大雨などに対する浸水対策 (雨水幹線やポンプ場の整備)	1	2	3	4	
	(6) 災害に強い下水道づくり (管渠の耐震化)	1	2	3	4	
水道・下水道	(7) 上下水道サービスの向上 (インターネットなどITを活用したサービスなど)	1	2	3	4	
	(8) 利用者への十分なお知らせ、情報提供 (上下水道局ホームページの充実)	1	2	3	4	
	(9) 利用者に親しみやすい上下水道づくり (イベントや施設見学会、PR活動などの充実)	1	2	3	4	
	(10) 経費の節減など経営の効率化 (現行の水道料金・下水道使用料を長期間にわたり維持する)	1	2	3	4	
	(11) 環境に配慮した取組 (水源保全や資源の有効利用、地球温暖化防止の取組など)	1	2	3	4	

問21 福山市の上下水道局についてご意見やご要望がありましたら自由にご記入ください。
(できるだけ記入をお願いいたします)

VI 集計表

問1 所在地

問2 業種

		合計	福山地区	東部地区	西部(松永)地区	北部地区	沼隈・内海地区	神辺地区	無回答	合計	製造業	建設業	医療・福祉	卸売・小売業	サービス業	運輸・通信業	を公共機関(医療・福祉を除く)	その他	無回答
合 計		150 100.0	95 63.3	13 8.7	9 6.0	18 12.0	3 2.0	10 6.7	2 1.3	150 100.0	42 28.0	-	44 29.3	12 8.0	24 16.0	3 2.0	13 8.7	11 7.3	1 0.7
所在地別	福山地区	95 100.0	95 100.0	-	-	-	-	-	-	95 100.0	25 26.3	-	23 24.2	8 8.4	20 21.1	3 3.2	9 9.5	7 7.4	-
	東部地区	13 100.0	-	13 100.0	-	-	-	-	-	13 100.0	7 53.8	-	3 23.1	1 7.7	1 7.7	-	-	1 7.7	-
	西部(松永)地区	9 100.0	-	-	9 100.0	-	-	-	-	9 100.0	4 44.4	-	4 44.4	1 11.1	-	-	-	-	-
	北部地区	18 100.0	-	-	-	18 100.0	-	-	-	18 100.0	3 16.7	-	10 55.6	-	2 11.1	-	1 5.6	1 5.6	1 5.6
	沼隈・内海地区	3 100.0	-	-	-	-	3 100.0	-	-	3 100.0	-	-	2 66.7	-	-	-	1 33.3	-	-
	神辺地区	10 100.0	-	-	-	-	-	10 100.0	-	10 100.0	3 30.0	-	2 20.0	2 20.0	-	-	1 10.0	2 20.0	-
	製造業	42 100.0	25 59.5	7 16.7	4 9.5	3 7.1	-	3 7.1	-	42 100.0	42 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	建設業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	医療・福祉	44 100.0	23 52.3	3 6.8	4 9.1	10 22.7	2 4.5	2 4.5	-	44 100.0	-	-	44 100.0	-	-	-	-	-	-
業種別	卸売・小売業	12 100.0	8 66.7	1 8.3	1 8.3	-	-	2 16.7	-	12 100.0	-	-	12 100.0	-	-	-	-	-	-
	サービス業	24 100.0	20 83.3	1 4.2	-	2 8.3	-	-	1 4.2	24 100.0	-	-	-	24 100.0	-	-	-	-	-
	運輸・通信業	3 100.0	3 100.0	-	-	-	-	-	-	3 100.0	-	-	-	-	-	3 100.0	-	-	-
	公共機関(医療・福祉を除く)	13 100.0	9 69.2	-	-	1 7.7	-	1 7.7	1 7.7	13 100.0	-	-	-	-	-	-	13 100.0	-	-
	その他	11 100.0	7 63.6	1 9.1	-	1 9.1	-	2 18.2	-	11 100.0	-	-	-	-	-	-	-	11 100.0	-

問3 水道メーターの口径

問4 最近2か月(1期分)の水道使用水量

問5 福山市の水道水についての印象

問6 水道水の飲み方

問7 そのまま飲まない理由や不満に思う理由

		合	おいしくないから	らカルキ （塩素）-奥いか	カビ臭いから	質水が源悪い河川からダムの水	水が濁つたりするから	不のビル安だ水や構造管理など	い水温が高くなるから	人体不への影響があるから	飲メー ガ水など みおいた で製造し た信頼した	域湧水など をアルカル 飲めとい かしら地や	その他	無回答
		計												
	合 計	150 100.0	37 24.7	43 28.7	4 2.7	20 13.3	4 2.7	7 4.7	14 9.3	15 10.0	13 8.7	11 7.3	22 14.7	30 20.00
所在地区別	福山地区	95 100.0	23 24.2	30 31.6	2 2.1	12 12.6	3 3.2	3 3.2	6 6.3	8 8.4	8 8.4	8 8.4	14 14.7	20 21.11
	東部地区	13 100.0	6 46.2	2 15.4	1 7.7	3 23.1	1 7.7	2 15.4	5 38.5	1 7.7	2 15.4	2 7.7	1 7.7	-
	西部(松永)地区	9 100.0	2 22.2	2 22.2	2 -	- 11.1	- -	- -	- -	2 22.2	- -	1 11.1	1 11.1	33.33
	北部地区	18 100.0	4 22.2	8 44.4	1 5.6	3 16.7	- -	1 5.6	2 11.1	2 11.1	1 5.6	1 5.6	4 22.2	11.11
	沼隈・内海地区	3 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 33.3	- -	- -	- -	1 33.3	33.33
	神辺地区	10 100.0	2 20.0	1 10.0	- -	1 10.0	- -	- -	- -	2 20.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	3 30.00
	その他	42 100.0	10 23.8	13 31.0	- -	4 9.5	1 2.4	2 4.8	5 11.9	1 2.4	4 9.5	2 4.8	9 21.4	10 23.88
業種別	製造業	42 100.0	10 23.8	13 31.0	- -	4 9.5	1 2.4	2 4.8	5 11.9	1 2.4	4 9.5	2 4.8	9 21.4	10 23.88
	建設業	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-
	医療・福祉	44 100.0	11 25.0	15 34.1	2 4.5	5 11.4	1 2.3	2 4.5	3 6.8	9 20.5	1 2.3	3 6.8	7 15.9	8 18.22
	卸売・小売業	12 100.0	4 33.3	2 16.7	1 8.3	3 25.0	- -	- -	1 8.3	1 8.3	1 8.3	1 8.3	1 8.3	4 33.33
	サービス業	24 100.0	6 25.0	6 25.0	- -	2 8.3	- -	2 8.3	4 16.7	1 4.2	2 8.3	3 12.5	4 16.7	4 16.77
	運輸・通信業	3 100.0	- -	2 66.7	- -	1 33.3	1 33.3	- -	- -	1 33.3	1 33.3	- -	- -	-
	公共機関(医療・福祉を除く)	13 100.0	4 30.8	1 7.7	2 15.4	- -	1 7.7	1 7.7	1 7.7	2 15.4	3 23.1	1 7.7	1 7.7	1 7.7
その他	その他	11 100.0	2 18.2	4 36.4	- -	3 27.3	1 9.1	- -	- -	- -	1 9.1	2 18.2	- -	3 27.31

問8 水道水以外で利用しているもの

	合計	地下水 (井戸水)	雨水	再生水	工業用水	いわゆる水道水以外は利用して	その他	無回答	合計	いつも心がけている	時々心がけている	ば渴心水が(水不足)になれ	特に意識したこととはな	無回答
合 計	150	17	7	11	12	98	4	6	150	97	25	17	9	2
	100.0	11.3	4.7	7.3	8.0	65.3	2.7	4.0	100.0	64.7	16.7	11.3	6.0	1.3
所在地区別														
福山地区	95	10	4	8	11	61	—	5	95	63	15	11	5	1
	100.0	10.5	4.2	8.4	11.6	64.2	—	5.3	100.0	66.3	15.8	11.6	5.3	1.1
東部地区	13	—	2	1	1	8	2	—	13	9	2	1	1	—
	100.0	—	15.4	7.7	7.7	61.5	15.4	—	100.0	69.2	15.4	7.7	7.7	—
西部(松永)地区	9	—	—	1	—	7	1	—	9	4	1	3	1	—
	100.0	—	—	11.1	—	77.8	11.1	—	100.0	44.4	11.1	33.3	11.1	—
北部地区	18	5	—	—	—	11	1	1	18	10	4	2	2	—
	100.0	27.8	—	—	—	61.1	5.6	5.6	100.0	55.6	22.2	11.1	11.1	—
沼隈・内海地区	3	1	1	—	—	1	—	—	3	3	—	—	—	—
	100.0	33.3	33.3	—	—	33.3	—	—	100.0	100.0	—	—	—	—
神辺地区	10	1	—	1	—	8	—	—	10	7	3	—	—	—
	100.0	10.0	—	10.0	—	80.0	—	—	100.0	70.0	30.0	—	—	—
業種別														
製造業	42	4	4	7	10	18	1	3	42	26	8	4	3	1
	100.0	9.5	9.5	16.7	23.8	42.9	2.4	7.1	100.0	61.9	19.0	9.5	7.1	2.4
建設業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
医療・福祉	44	3	2	—	—	34	3	2	44	23	7	10	4	—
	100.0	6.8	4.5	—	—	77.3	6.8	4.5	100.0	52.3	15.9	22.7	9.1	—
卸売・小売業	12	1	—	—	1	10	—	—	12	11	1	—	—	—
	100.0	8.3	—	—	8.3	83.3	—	—	100.0	91.7	8.3	—	—	—
サービス業	24	5	—	1	1	16	—	1	24	14	5	2	2	1
	100.0	20.8	—	4.2	4.2	66.7	—	4.2	100.0	58.3	20.8	8.3	8.3	4.2
運輸・通信業	3	1	—	—	—	2	—	—	3	3	—	—	—	—
	100.0	33.3	—	—	—	66.7	—	—	100.0	100.0	—	—	—	—
公共機関(医療・福祉を除く)	13	1	—	3	—	9	—	—	13	9	3	1	—	—
	100.0	7.7	—	23.1	—	69.2	—	—	100.0	69.2	23.1	7.7	—	—
その他	11	2	1	—	—	8	—	—	11	11	—	—	—	—
	100.0	18.2	9.1	—	—	72.7	—	—	100.0	100.0	—	—	—	—

問9-1 貴事業所で実施していること

問10 貴事業所では、下水道を使用しているか

問10-1 特定施設について知っているか

	合計	けじや いに るに 節水 コマ をつ	節水 機器へ の転 換	少ト ない くし に流 いす る水 の量 を	水地 下 再水 生 水井 戸 ど水 ど水 の利 用雨	のな 使 用 量 水 管 理 と握 りや定 期的 水的	その 他	無回答	合 計	使 用 し て い る	一 部 使 用 し て い る	使 用 し て い ない	無回答	合 計	知 っ て い る	知 ら な い	無回答	
合 計	122	32	10	28	18	76	19	1	150	93	7	44	6	100	52	47	1	
	100.0	26.2	8.2	23.0	14.8	62.3	15.6	0.8	100.0	62.0	4.7	29.3	4.0	100.0	52.0	47.0	1.0	
所在地区別																		
福山地区	78	21	7	18	10	51	10	1	95	67	3	21	4	70	34	35	1	
	100.0	26.9	9.0	23.1	12.8	65.4	12.8	1.3	100.0	70.5	3.2	22.1	4.2	100.0	48.6	50.0	1.4	
東部地区	11	4	1	1	2	6	1	—	13	9	—	4	—	9	7	2	—	
	100.0	36.4	9.1	9.1	18.2	54.5	9.1	—	100.0	69.2	—	30.8	—	100.0	77.8	22.2	—	
西部(松永)地区	5	1	1	1	1	3	—	—	9	5	1	3	—	6	3	3	—	
	100.0	20.0	20.0	20.0	20.0	60.0	—	—	100.0	55.6	11.1	33.3	—	100.0	50.0	50.0	—	
北部地区	14	3	—	4	3	7	5	—	18	7	1	10	—	8	4	4	—	
	100.0	21.4	—	28.6	21.4	50.0	35.7	—	100.0	38.9	5.6	55.6	—	100.0	50.0	50.0	—	
沼隈・内海地区	3	2	—	1	1	—	—	—	3	1	—	2	—	1	—	1	—	
	100.0	66.7	—	33.3	33.3	—	—	—	100.0	33.3	—	66.7	—	100.0	—	100.0	—	
神辺地区	10	1	1	3	1	8	3	—	10	3	2	4	1	5	3	2	—	
	100.0	10.0	10.0	30.0	10.0	80.0	30.0	—	100.0	30.0	20.0	40.0	10.0	100.0	60.0	40.0	—	
業種別																		
製造業	34	7	1	9	7	21	5	—	42	26	5	9	2	31	24	6	1	
	100.0	20.6	2.9	26.5	20.6	61.8	14.7	—	100.0	61.9	11.9	21.4	4.8	100.0	77.4	19.4	3.2	
建設業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
医療・福祉	30	7	1	6	3	15	7	—	44	26	1	17	—	27	7	20	—	
	100.0	23.3	3.3	20.0	10.0	50.0	23.3	—	100.0	59.1	2.3	38.6	—	100.0	25.9	74.1	—	
卸売・小売業	12	8	5	4	1	10	2	—	12	11	—	—	—	1	11	5	6	—
	100.0	66.7	41.7	33.3	8.3	83.3	16.7	—	100.0	91.7	—	—	—	8.3	100.0	45.5	54.5	—
サービス業	19	6	3	4	5	11	1	1	24	15	1	5	3	16	7	9	—	
	100.0	31.6	15.8	21.1	26.3	57.9	5.3	5.3	100.0	62.5	4.2	20.8	12.5	100.0	43.8	56.3	—	
運輸・通信業	3	—	—	1	—	2	—	—	3	1	—	2	—	1	1	—	—	—
	100.0	—	—	33.3	—	—	66.7	—	100.0	33.3	—	66.7	—	100.0	100.0	—	—	—
公共機関(医療・福祉を除く)	12	1	—	1	1	9	1	—	13	7	—	6	—	7	5	2	—	—
	100.0	8.3	—	8.3	8.3	75.0	8.3	—	100.0	53.8	—	46.2	—	100.0	71.4	28.6	—	—
その他	11	3	—	3	1	9	1	—	11	6	—	5	—	6	3	3	—	—
	100.0	27.3	—	27.3	9.1	81.8	9.1	—	100.0	54.5	—	45.5	—	100.0	50.0	50.0	—	—

問10-2 排水量50t以上は届出が必要なことを知っているか

問10-3 下水道の使用で心がけていることはあるか

問10-4 どのようなことを心がけているか

問11 水道の給水状況について、どのような考え方

所在地区別	合計	知っている	知らない	無回答	合計	る心がけていることとはな	い特に意識したこと	無回答	合計	うゴミにしないなどを流さないよ	な石油や薬品にしないを流さないよ	その他	無回答	合計	おり定的に給水問題がはなきて	である時々断水協力できるこ	業断水支障がある、様業や営	その他	無回答	
	合計	150	57	64	29	150	74	42	34	74	48	49	4	-	150	144	5	-	-	1
		100.0	38.0	42.7	19.3	100.0	49.3	28.0	22.7	100.0	64.9	66.2	5.4	-	100.0	96.0	3.3	-	-	0.7
福山地区	95	42	41	12	95	51	28	16	51	31	36	2	-	95	92	3	-	-	-	
	100.0	44.2	43.2	12.6	100.0	53.7	29.5	16.8	100.0	60.8	70.6	3.9	-	100.0	96.8	3.2	-	-	-	
東部地区	13	4	6	3	13	6	3	4	6	4	4	1	-	13	13	-	-	-	-	
	100.0	30.8	46.2	23.1	100.0	46.2	23.1	30.8	100.0	66.7	66.7	16.7	-	100.0	100.0	-	-	-	-	
西部(松永)地区	9	3	5	1	9	6	2	1	6	6	2	-	-	9	9	-	-	-	-	
	100.0	33.3	55.6	11.1	100.0	66.7	22.2	11.1	100.0	100.0	33.3	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	
北部地区	18	3	5	10	18	4	5	9	4	4	2	-	-	18	15	2	-	-	1	
	100.0	16.7	27.8	55.6	100.0	22.2	27.8	50.0	100.0	100.0	50.0	-	-	100.0	83.3	11.1	-	-	5.6	
沼隈・内海地区	3	-	2	1	3	1	1	1	1	1	1	-	-	3	3	-	-	-	-	
	100.0	-	66.7	33.3	100.0	33.3	33.3	33.3	100.0	-	100.0	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	
神辺地区	10	4	4	2	10	5	2	3	5	3	3	1	-	10	10	-	-	-	-	
	100.0	40.0	40.0	20.0	100.0	50.0	20.0	30.0	100.0	60.0	60.0	20.0	-	100.0	100.0	-	-	-	-	
製造業	42	25	11	6	42	27	7	8	27	18	21	1	-	42	40	2	-	-	-	
	100.0	59.5	26.2	14.3	100.0	64.3	16.7	19.0	100.0	66.7	77.8	3.7	-	100.0	95.2	4.8	-	-	-	
建設業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
医療・福祉	44	6	25	13	44	13	17	14	13	8	9	1	-	44	43	-	-	-	1	
	100.0	13.6	56.8	29.5	100.0	29.5	38.6	31.8	100.0	61.5	69.2	7.7	-	100.0	97.7	-	-	-	2.3	
卸売・小売業	12	5	6	1	12	8	2	2	8	7	3	2	-	12	12	-	-	-	-	
	100.0	41.7	50.0	8.3	100.0	66.7	16.7	16.7	100.0	87.5	37.5	25.0	-	100.0	100.0	-	-	-	-	
サービス業	24	6	15	3	24	13	9	2	13	6	10	-	-	24	24	-	-	-	-	
	100.0	25.0	62.5	12.5	100.0	54.2	37.5	8.3	100.0	46.2	76.9	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	
運輸・通信業	3	2	1	-	3	1	-	2	1	1	1	-	-	3	2	1	-	-	-	
	100.0	66.7	33.3	-	100.0	33.3	-	66.7	100.0	-	100.0	-	-	100.0	66.7	33.3	-	-	-	
公共機関(医療・福祉を除く)	13	7	3	3	13	8	2	3	8	6	4	-	-	13	13	-	-	-	-	
	100.0	53.8	23.1	23.1	100.0	61.5	15.4	23.1	100.0	75.0	50.0	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	
その他	11	5	3	3	11	3	5	3	3	2	1	-	-	11	10	1	-	-	-	
	100.0	45.5	27.3	27.3	100.0	27.3	45.5	27.3	100.0	66.7	33.3	-	-	100.0	90.9	9.1	-	-	-	

問12 工事などに伴う断水に備えて何か対策は

受水槽の断水対応時間

所在地区別	合計	断ど自己き時間の槽	てボリタンク等	その他	対短対応時間はどのときのとる断水でなあれば、	やめ対策はどのときのとる断水でなあれば、	対計対応時間はどのときのとる断水でなあれば、	やめ対策はどのときのとる断水でなあれば、	無回答	合計	2時間未満	2時間以上4時間未満	4時間以上8時間未満	8時間以上	無回答			
	合計	150	3	75	2	1	8	16	41	4	75	9	24	16	13	13		
		100.0	2.0	50.0	1.3	0.7	5.3	10.7	27.3	2.7	100.0	12.0	32.0	21.3	17.3	17.3		
福山地区	95	1	53	1	1	4	8	24	3	53	5	17	11	11	9	-	-	
	100.0	1.1	55.8	1.1	1.1	4.2	8.4	25.3	3.2	100.0	9.4	32.1	20.8	20.8	17.0	-	-	
東部地区	13	-	4	-	-	-	2	7	-	4	-	3	1	-	-	-	-	-
	100.0	-	30.8	-	-	-	15.4	53.8	-	100.0	-	75.0	25.0	-	-	-	-	-
西部(松永)地区	9	-	2	1	-	-	2	4	-	2	-	-	1	-	1	-	-	-
	100.0	-	22.2	11.1	-	-	22.2	44.4	-	100.0	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-
北部地区	18	1	10	-	-	-	2	2	2	1	10	3	3	1	-	3	-	3
	100.0	5.6	55.6	-	-	11.1	11.1	11.1	5.6	100.0	30.0	30.0	10.0	-	-	30.0	-	-
沼隈・内海地区	3	-	2	-	-	-	-	1	-	1	2	-	1	1	-	1	1	-
	100.0	-	66.7	-	-	-	-	33.3	-	100.0	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-
神辺地区	10	1	3	-	-	-	2	2	-	3	1	-	1	-	1	-	-	-
	100.0	10.0	30.0	-	-	20.0	20.0	-	100.0	33.3	-	33.3	33.3	-	-	33.3	33.3	-
製造業	42	1	17	1	1	1	5	14	2	17	4	5	3	3	2	-	-	-
	100.0	2.4	40.5	2.4	2.4	11.9	33.3	4.8	100.0	23.5	29.4	17.6	17.6	11.8	-	-	-	-
建設業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
医療・福祉	44	-	25	-	-	3	5	9	2	25	1	9	8	3	4	-	-	-
	100.0	-	56.8	-	-	6.8	11.4	20.5	4.5	100.0	4.0	36.0	32.0	12.0	16.0	-	-	-
卸売・小売業	12	1	5	1	-	-	1	1	4	-	5	-	1	2	1	-	-	-
	100.0	8.3	41.7	8.3	-	-	8.3	33.3	-	100.0	-	20.0	40.0	20.0	20.0	-	-	-
サービス業	24	1	13	-	-	-	2	1	7	-	13	1	5	3	1	3	-	-
	100.0	4.2	54.2	-	-	8.3	4.2	29.2	-	100.0	7.7	38.5	23.1	7.7	23.1	-	-	-
運輸・通信業	3	-	1	-	-	-	-	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	100.0	-	33.3	-	-	-	33.3	33.3	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-
公共機関(医療・福祉を除く)	13	-	7	-	-	-	2	1	3	-	7	1	-	-	4	2	-	-
	100.0	-	53.8	-	-	15.4	7.7	23.1	-	100.0	14.3	-	-	57.1	28.6	-	-	-
その他	11	-	6	-	-	-	2	3	-	6	-	4	-	1	1	-	-	-
	100.0	-	54.5	-	-	-	18.2	27.3	-	100.0	-	66.7	-	16.7	16.7	-	-	-

	ボリタンク等での断水対応時間						その他の断水対応時間						対策はとっていないが、対応できる断水時間					
	合計	2時間未満	2時間以上4時間未満	4時間以上8時間未満	8時間以上	無回答	合計	2時間未満	2時間以上4時間未満	4時間以上8時間未満	8時間以上	無回答	合計	2時間未満	2時間以上4時間未満	4時間以上8時間未満	8時間以上	無回答
合計	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	8 100.0	3 37.5	3 37.5	-	-	2 25.0
所在地区別	福山地区	1 100.0	-	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	4 100.0	2 50.0	1 25.0	-	-	1 25.0
	東部地区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	西部(松永)地区	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	北部地区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 100.0	-	1 50.0	-	-	1 50.0
	沼隈・内海地区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	神辺地区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-
業種別	製造業	1 100.0	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
	建設業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	医療・福祉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3 100.0	2 66.7	-	-	-	1 33.3
	卸売・小売業	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 100.0	1 50.0	-	-	-	1 50.0
	運輸・通信業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	公共機関(医療・福祉を除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	計画的断水であれば対応できる時間						問13 災害に備えて、貴事業所で飲料水の確保等の対策						問14 水道料金・下水道使用料について、どのように感じているか					
	合計	2時間未満	2時間以上4時間未満	4時間以上8時間未満	8時間以上	無回答	合計	して てい る	何も して い ない	無回答	合 計	安 い と 思 う	妥 当 な 水 準 だ と 思 う	高 い と 思 う	い 特 に 意 識 し た こ と は な	無回答		
合計	16 100.0	4 25.0	2 12.5	1 6.3	3 18.8	6 37.5	150 100.0	32 21.3	114 76.0	4 2.7	150 100.0	-	49 32.7	71 47.3	26 17.3	4 2.7		
所在地区別	福山地区	8 100.0	2 25.0	-	-	2 25.0	4 50.0	95 100.0	18 18.9	73 76.8	4 4.2	95 100.0	-	31 32.6	42 44.2	19 20.0	3 3.2	
	東部地区	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	13 100.0	3 23.1	10 76.9	-	13 100.0	-	5 38.5	7 53.8	1 7.7	-	
	西部(松永)地区	2 100.0	-	-	1 50.0	-	50.0 100.0	1 100.0	9 22.2	2 77.8	-	9 100.0	-	3 33.3	4 44.4	2 22.2	-	
	北部地区	2 100.0	1 50.0	-	-	-	50.0 100.0	1 100.0	18 33.3	6 66.7	-	18 100.0	-	5 33.3	11 44.4	1 22.2	-	
	沼隈・内海地区	-	-	-	-	-	-	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	3 100.0	-	3 33.3	66.7 100.0	-	-	
	神辺地区	2 100.0	-	1 50.0	-	1 50.0	-	10 100.0	1 100.0	9 90.0	-	10 100.0	-	3 30.0	5 50.0	2 20.0	-	
業種別	製造業	5 100.0	1 20.0	2 40.0	-	-	2 40.0	42 100.0	5 11.9	36 85.7	1 2.4	42 100.0	-	15 35.7	19 45.2	6 14.3	2 4.8	
	建設業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	医療・福祉	5 100.0	3 60.0	-	1 20.0	-	1 20.0	44 100.0	18 40.9	24 54.5	2 4.5	44 100.0	-	12 27.3	24 54.5	6 13.6	2 4.5	
	卸売・小売業	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	12 100.0	1 8.3	11 91.7	-	12 100.0	-	6 50.0	5 41.7	1 8.3	-	
	サービス業	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	24 100.0	2 8.3	21 87.5	1 4.2	24 100.0	-	5 20.8	13 54.2	6 25.0	-
	運輸・通信業	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	3 100.0	1 33.3	2 66.7	-	3 100.0	-	1 33.3	2 66.7	-	-	
	公共機関(医療・福祉を除く)	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	13 100.0	4 30.8	9 69.2	-	13 100.0	-	5 38.5	4 30.8	4 30.8	-
	その他	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	11 50.0	1 50.0	10 100.0	-	11 100.0	-	5 45.5	3 27.3	3 27.3	-	

問14-1 高いと思う理由

問15 従量料金・従量使用料について、どのような考え方

	合計	料水を道一料総金にと支下払水う道か使ら	払2か月分をまどて他の公	共電料金やガスなべどて他の公	水他道都市使用的水道と料水	が道サ高料く金ビ思・スえ下に水道と料水	うで上からも下と安局の道の水對抗する感金を、のの	供水は豊富にあり、のをじを払うの	その他	無回答	合計	現状のままよい	しき多いため見の直し担当がほ大	無回答	
	合 計	71 100.0	16 22.5	17 23.9	16 22.5	11 15.5	18 25.4	28 39.4	-	6 8.5	1 1.4	150 100.0	52 34.7	84 56.0	14 9.3
所在地区別	福山地区	42 100.0	13 31.0	9 21.4	7 16.7	6 14.3	15 35.7	17 40.5	-	2 4.8	-	95 100.0	32 33.7	52 54.7	11 11.6
	東部地区	7 100.0	- 14.3	2 28.6	3 42.9	1 14.3	1 42.9	3 -	-	2 -	-	13 100.0	5 38.5	7 53.8	1 7.7
	西部(松永)地区	4 100.0	- -	1 25.0	1 25.0	2 50.0	- -	- -	-	- -	-	9 100.0	4 44.4	5 55.6	- -
	北部地区	11 100.0	2 18.2	5 45.5	4 36.4	1 9.1	1 9.1	7 63.6	-	- -	-	18 100.0	6 33.3	10 55.6	2 11.1
	沼隈・内海地区	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-	2 -	-	3 100.0	1 33.3	2 66.7	- -
	神辺地区	5 100.0	- -	- -	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	-	- -	- -	1 20.0	3 100.0	7 30.0	7 70.0
	製造業	19 100.0	3 15.8	2 10.5	4 21.1	6 31.6	4 21.1	8 42.1	-	1 5.3	-	42 100.0	11 26.2	26 61.9	5 11.9
業種別	建設業	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-	- -	-	- -	- -	- -	- -
	医療・福祉	24 100.0	4 16.7	6 25.0	5 20.8	3 12.5	7 29.2	6 25.0	-	4 16.7	1 4.2	44 100.0	15 34.1	23 52.3	6 13.6
	卸売・小売業	5 100.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	1 40.0	2 60.0	3 -	-	- -	-	12 100.0	6 50.0	5 41.7	1 8.3
	サービス業	13 100.0	6 46.2	6 46.2	4 30.8	1 7.7	1 7.7	4 30.8	-	1 7.7	-	24 100.0	6 25.0	16 66.7	2 8.3
	運輸・通信業	2 100.0	- -	1 50.0	1 50.0	- -	- -	2 100.0	-	- -	-	3 100.0	1 33.3	2 66.7	- -
	公共機関(医療・福祉を除く)	4 100.0	1 25.0	1 25.0	- -	- -	3 75.0	2 50.0	-	- -	-	13 100.0	8 61.5	5 38.5	- -
	その他	3 100.0	- -	- -	1 33.3	- -	1 33.3	2 66.7	-	- -	-	11 100.0	5 45.5	6 54.5	- -

問15-1 どのような従量料金設定を希望するか

問16 上下水道事業全体について、どの程度満足しているか

	合計	ほど使いき用いる区だ分けの少単価の差を	ての1料立金方をメジ単価あたしを	げ最高料金を同一の単価をもじ単価あたしを	値る一場定は上しして別多	価を場定設合以定は上しして別多	無回答	合計	満足している	どちらかといえども満足	やや不満である	不満である	無回答	
	合 計	84 100.0	6 7.1	8 9.5	18 21.4	51 60.7	1 1.2	150 100.0	29 19.3	84 56.0	33 22.0	3 2.0	1 0.7	
所在地区別	福山地区	52 100.0	3 5.8	3 5.8	11 21.2	35 67.3	-	-	95 100.0	17 17.9	54 56.8	20 21.1	3 3.2	1 1.1
	東部地区	7 100.0	- -	1 14.3	3 42.9	3 42.9	-	-	13 100.0	2 15.4	7 53.8	4 30.8	- -	- -
	西部(松永)地区	5 100.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	1 40.0	-	-	100.0 100.0	1 11.1	5 55.6	3 33.3	- -	- -
	北部地区	10 100.0	- -	1 10.0	2 20.0	7 70.0	-	-	100.0 100.0	4 22.2	10 55.6	4 22.2	- -	- -
	沼隈・内海地区	2 100.0	- -	- -	- -	1 50.0	1 50.0	-	100.0 100.0	3 66.7	2 33.3	- -	- -	- -
	神辺地区	7 100.0	2 28.6	1 14.3	- -	4 57.1	-	-	100.0 100.0	2 20.0	7 70.0	1 10.0	- -	- -
	製造業	26 100.0	4 15.4	3 11.5	4 15.4	15 57.7	-	-	42 100.0	9 21.4	19 45.2	12 28.6	1 2.4	1 2.4
業種別	建設業	- -	- -	- -	- -	- -	-	-	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	医療・福祉	23 100.0	1 4.3	1 4.3	3 13.0	17 73.9	1 4.3	44 100.0	4 9.1	28 63.6	10 22.7	2 4.5	- -	- -
	卸売・小売業	5 100.0	1 20.0	- -	- -	4 80.0	-	-	12 100.0	2 16.7	8 66.7	2 16.7	- -	- -
	サービス業	16 100.0	- -	2 12.5	7 43.8	7 43.8	-	-	100.0 100.0	2 8.3	18 75.0	4 16.7	- -	- -
	運輸・通信業	2 100.0	- -	- -	- -	2 100.0	-	-	3 100.0	1 33.3	2 33.3	1 33.3	- -	- -
	公共機関(医療・福祉を除く)	5 100.0	- -	2 40.0	2 40.0	1 20.0	-	-	100.0 100.0	6 46.2	6 46.2	7 7.7	- -	- -
	その他	6 100.0	- -	- -	1 16.7	5 83.3	-	-	100.0 100.0	5 45.5	4 36.4	2 18.2	- -	- -

問17 問16について、最も重要視した項目は

		合計	水道水の水質	安定した給水	料水道料金・下水道使用	お客様サービス	職員の対応	情報水報道・提供・下水道や水道についての問い合わせ	らい水道特に下水道はを使いつかれてる問題を抱えています	下水道の普及状況	浸水対策	その他	無回答
合 計		150 100.0	20 13.3	82 54.7	31 20.7	- -	3 2.0	- -	6 4.0	4 2.7	2 1.3	- -	2 1.3
所在地区別	福山地区	95 100.0	14 14.7	52 54.7	18 18.9	- -	3 3.2	- -	2 2.1	2 2.1	2 2.1	- -	2 2.1
	東部地区	13 100.0	- -	8 61.5	5 38.5	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	西部(松永)地区	9 100.0	2 22.2	4 44.4	2 22.2	- -	- -	- -	- -	1 11.1	- -	- -	- -
	北部地区	18 100.0	1 5.6	11 61.1	3 16.7	- -	- -	- -	2 11.1	1 5.6	- -	- -	- -
	沼隈・内海地区	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	神辺地区	10 100.0	2 20.0	4 40.0	2 20.0	- -	- -	- -	2 20.0	- -	- -	- -	- -
	製造業	42 100.0	6 14.3	19 45.2	9 21.4	- -	1 2.4	- -	3 7.1	2 4.8	- -	- -	2 4.8
	建設業	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
業種別	医療・福祉	44 100.0	5 11.4	25 56.8	10 22.7	- -	1 2.3	- -	2 4.5	1 2.3	- -	- -	- -
	卸売・小売業	12 100.0	1 8.3	8 66.7	3 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	サービス業	24 100.0	4 16.7	14 58.3	5 20.8	- -	- -	- -	- -	- -	1 4.2	- -	- -
	運輸・通信業	3 100.0	- -	2 66.7	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	公共機関(医療・福祉を除く)	13 100.0	- -	10 76.9	1 7.7	- -	1 7.7	- -	- -	1 7.7	- -	- -	- -
	その他	11 100.0	4 36.4	4 36.4	1 9.1	- -	- -	- -	1 9.1	- -	1 9.1	- -	- -

問18 上下水道事業について知りたいことは

問19 職員の電話や窓口等での対応についての印象は

問20-(1) 安心して飲める良質な水の供給

	合計	良かつた	かどつたらかといえれば良く	などちらかといえれば良く	良くなかつた(不満)	職員と対応したことが	その他	無回答	合計	べもきつと力を入れていいく	今まで良い	あまり重要ではない	わからぬ	無回答	
合計	150	32	56	5	3	48	3	3	150	86	59	-	3	2	
	100.0	21.3	37.3	3.3	2.0	32.0	2.0	2.0	100.0	57.3	39.3	-	2.0	1.3	
所在地区別	福山地区	95	16	40	3	2	30	1	3	95	53	37	-	3	2
	100.0	16.8	42.1	3.2	2.1	31.6	1.1	3.2	100.0	55.8	38.9	-	3.2	2.1	
	東部地区	13	6	4	1	-	1	1	-	13	8	5	-	-	-
	100.0	46.2	30.8	7.7	-	7.7	7.7	-	100.0	61.5	38.5	-	-	-	
	西部(松永)地区	9	2	1	-	-	5	1	-	9	5	4	-	-	-
	100.0	22.2	11.1	-	-	55.6	11.1	-	100.0	55.6	44.4	-	-	-	
	北部地区	18	2	8	-	1	7	-	-	18	14	4	-	-	-
	100.0	11.1	44.4	-	-	5.6	38.9	-	100.0	77.8	22.2	-	-	-	
	沼隈・内海地区	3	3	-	-	-	-	-	-	3	1	2	-	-	-
	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	33.3	66.7	-	-	-	
	神辺地区	10	2	3	-	-	5	-	-	10	4	6	-	-	-
	100.0	20.0	30.0	-	-	50.0	-	-	100.0	40.0	60.0	-	-	-	
業種別	製造業	42	14	16	1	1	7	1	2	42	25	15	-	1	1
	100.0	33.3	38.1	2.4	2.4	16.7	2.4	4.8	100.0	59.5	35.7	-	2.4	2.4	
	建設業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	医療・福祉	44	4	17	-	1	21	1	-	44	25	16	-	2	1
	100.0	9.1	38.6	-	-	2.3	47.7	2.3	-	100.0	56.8	36.4	-	4.5	2.3
	卸売・小売業	12	2	6	-	-	4	-	-	12	7	5	-	-	-
	100.0	16.7	50.0	-	-	33.3	-	-	100.0	58.3	41.7	-	-	-	
	サービス業	24	5	10	2	-	6	-	1	24	13	11	-	-	-
	100.0	20.8	41.7	8.3	-	25.0	-	4.2	100.0	54.2	45.8	-	-	-	
	運輸・通信業	3	-	-	1	-	2	-	-	3	3	-	-	-	-
	100.0	-	-	-	33.3	-	66.7	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-
	公共機関(医療・福祉を除く)	13	3	5	-	-	4	1	-	13	7	6	-	-	-
	100.0	23.1	38.5	-	-	30.8	7.7	-	100.0	53.8	46.2	-	-	-	
	その他	11	4	2	1	-	4	-	-	11	6	5	-	-	-
	100.0	36.4	18.2	9.1	-	36.4	-	-	100.0	54.5	45.5	-	-	-	

問20-(2) 断水のない、水道水の安定した供給

問20-(3) 災害に強い水道づくり

問20-(4) 公共下水道の整備

	合計	べもきつと力を入れていいく	今まで良い	あまり重要ではない	わからぬ	無回答	合計	べもきつと力を入れていいく	今まで良い	あまり重要ではない	わからぬ	無回答	合計	べもきつと力を入れていいく	今まで良い	あまり重要ではない	わからぬ	無回答	
合計	150	51	93	-	1	5	150	84	56	1	6	3	150	64	64	4	12	6	
	100.0	34.0	62.0	-	0.7	3.3	100.0	56.0	37.3	0.7	4.0	2.0	100.0	42.7	42.7	2.7	8.0	4.0	
所在地区別	福山地区	95	31	59	-	1	4	95	53	32	1	6	3	95	41	37	2	9	6
	100.0	32.6	62.1	-	1.1	4.2	100.0	55.8	33.7	1.1	6.3	3.2	100.0	43.2	39.9	2.1	9.5	6.3	
	東部地区	13	4	9	-	-	-	13	8	5	-	-	-	13	4	7	1	1	-
	100.0	30.8	69.2	-	-	-	100.0	61.5	38.5	-	-	-	100.0	30.8	53.8	7.7	7.7	-	
	西部(松永)地区	9	3	6	-	-	-	9	4	5	-	-	-	9	3	6	-	-	-
	100.0	33.3	66.7	-	-	-	100.0	44.4	55.6	-	-	-	100.0	33.3	66.7	-	-	-	
	北部地区	18	10	7	-	-	1	18	12	6	-	-	-	18	9	6	1	2	-
	100.0	55.6	38.9	-	-	5.6	100.0	66.7	33.3	-	-	-	100.0	50.0	33.3	5.6	11.1	-	
	沼隈・内海地区	3	2	1	-	-	-	3	1	2	-	-	-	3	3	-	-	-	-
	100.0	66.7	33.3	-	-	-	100.0	33.3	66.7	-	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	
	神辺地区	10	1	9	-	-	-	10	5	5	-	-	-	10	4	6	-	-	-
	100.0	10.0	90.0	-	-	-	100.0	50.0	50.0	-	-	-	100.0	40.0	60.0	-	-	-	
業種別	製造業	42	14	24	-	1	3	42	24	16	-	-	-	2	42	24	1	4	2
	100.0	33.3	57.1	-	-	2.4	7.1	100.0	57.1	38.1	-	-	-	4.8	100.0	26.2	57.1	2.4	9.5
	建設業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	医療・福祉	44	17	25	-	2	44	28	13	-	2	1	44	26	11	1	4	2	
	100.0	38.6	56.8	-	-	4.5	100.0	63.6	29.5	-	4.5	2.3	100.0	59.1	25.0	2.3	9.1	4.5	
	卸売・小売業	12	2	10	-	-	12	5	5	-	2	-	12	2	8	-	1	1	
	100.0	16.7	83.3	-	-	-	100.0	41.7	41.7	-	16.7	-	100.0	16.7	66.7	-	8.3	8.3	
	サービス業	24	8	16	-	-	24	15	7	1	1	-	24	9	11	1	2	1	
	100.0	33.3	66.7	-	-	-	100.0	62.5	29.2	4.2	4.2	-	100.0	37.5	45.8	4.2	8.3	4.2	
	運輸・通信業	3	3	-	-	-	3	2	1	-	-	-	3	3	-	-	-	-	
	100.0	100.0	-	-	-	-	100.0	66.7	33.3	-	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	
	公共機関(医療・福祉を除く)	13	4	9	-	-	13	3	9	-	1	-	13	7	5	-	1	-	
	100.0	30.8	69.2	-	-	-	100.0	23.1	69.2	-	7.7	-	100.0	53.8	38.5	-	7.7	-	
	その他	11	2	9	-	-	11	6	5	-	-	-	11	6	5	-	-	-	
	100.0	18.2	81.8	-	-	-	100.0	54.5	45.5	-	-	-	100.0	54.5	45.5	-	-	-	

問20-(5) 大雨などに対する浸水対策

問20-(6) 災害に強い下水道づくり

問20-(7) 上下水道サービスの向上

	合 計	べも ぎ と力 を入 れ てい く	今 のま での 良 い	あ ま り 重 要 で は な い	わ か ら な い	無 回 答	合 計	べも ぎ と力 を入 れ てい く	今 のま での 良 い	あ ま り 重 要 で は な い	わ か ら な い	無 回 答	合 計	べも ぎ と力 を入 れ てい く	今 のま での 良 い	あ ま り 重 要 で は な い	わ か ら な い	無 回 答	
		計	6	11	3	150	89	41	3	14	3	150	91	19	9	5			
	合 計	150	87	43	6	11	3	150	89	41	3	14	3	150	91	19	9	5	
		100.0	58.0	28.7	4.0	7.3	2.0	100.0	59.3	27.3	2.0	9.3	2.0	100.0	17.3	60.7	12.7	6.0	3.3
所在地区別	福山地区	95 100.0	58 61.1	23 24.2	4 4.2	7 7.4	3 3.2	95 100.0	57 60.0	24 25.3	2 2.1	9 9.5	3 3.2	95 100.0	20 21.1	56 58.9	10 10.5	5 5.3	4 4.2
	東部地区	13 100.0	7 53.8	5 38.5	- -7.7	1 -7.7	- -13	9 100.0	2 69.2	2 15.4	1 7.7	1 7.7	- -100.0	9 15.4	2 69.2	1 7.7	1 7.7	- -	
	西部(松永)地区	9 100.0	5 55.6	4 44.4	- -16.7	- -100.0	6 66.7	3 33.3	- -18	6 8	3 7	- -3	- -100.0	6 18	3 10	4 10	3 4	- -1	
	北部地区	18 100.0	8 44.4	6 33.3	1 56	3 16.7	- -100.0	18 44.4	8 38.9	7 -	- -16.7	- -100.0	3 100.0	3 16.7	2 55.6	4 22.2	4 5.6	- -	
	沼隈・内海地区	3 100.0	1 33.3	2 66.7	- -100.0	- -100.0	- -100.0	2 66.7	1 33.3	- -100.0	- -100.0	- -100.0	3 100.0	2 66.7	1 33.3	- -	- -	- -	
	神辺地区	10 100.0	6 60.0	3 30.0	1 10.0	- -100.0	5 50.0	4 40.0	- -100.0	10 10.0	7 7.0	- -100.0	10 10.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	
	製造業	42 100.0	22 52.4	14 33.3	2 4.8	3 7.1	1 2.4	42 100.0	23 54.8	12 28.6	- -14.3	6 2.4	1 100.0	4 9.5	30 71.4	4 7.1	4 9.5	1 2.4	
業種別	建設業	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
	医療・福祉	44 100.0	28 63.6	9 20.5	1 2.3	5 11.4	1 2.3	44 100.0	30 68.2	7 15.9	2 4.5	3 6.8	2 4.5	44 100.0	11 25.0	19 43.2	9 20.5	3 6.8	2 4.5
	卸売・小売業	12 100.0	7 58.3	2 16.7	- -16.7	2 8.3	1 100.0	12 33.3	4 50.0	- -16.7	6 16.7	- -100.0	2 100.0	8 8.3	2 16.7	8 16.7	2 8.3	- -	
	サービス業	24 100.0	14 58.3	8 33.3	1 4.2	1 4.2	- -100.0	24 62.5	6 25.0	1 4.2	2 8.3	- -100.0	24 62.5	6 8.3	15 4.2	2 1	- -	- -	
	運輸・通信業	3 100.0	2 66.7	1 33.3	- -100.0	3 66.7	1 33.3	- -100.0	2 66.7	1 33.3	- -100.0	3 100.0	2 66.7	1 33.3	- -	- -	- -	- -	
	公共機関(医療・福祉を除く)	13 100.0	8 61.5	4 30.8	1 7.7	- -100.0	7 53.8	6 46.2	- -100.0	6 46.2	- -100.0	9 15.4	2 69.2	9 7.7	1 7.7	- -	- -	- -	
	その他	11 100.0	6 54.5	5 45.5	- -100.0	8 72.7	2 18.2	- -9.1	11 9.1	8 18.2	2 -9.1	1 -9.1	- -100.0	11 9.1	8 72.7	1 9.1	1 9.1	- -	

問20-(8) 利用者への十分なお知らせ、情報提供

問20-(9) 利用者に親しみやすい上下水道づくり

問20-(10) 経費の節減など経営の効率化

	合 計	べも ぎ と力 を入 れ てい く	今 のま での 良 い	あ ま り 重 要 で は な い	わ か ら な い	無 回 答	合 計	べも ぎ と力 を入 れ てい く	今 のま での 良 い	あ ま り 重 要 で は な い	わ か ら な い	無 回 答	合 計	べも ぎ と力 を入 れ てい く	今 のま での 良 い	あ ま り 重 要 で は な い	わ か ら な い	無 回 答	
		計	31	88	19	9	3	150	15	87	35	9	4	150	108	34	1	5	2
	合 計	150	31	88	19	9	3	150	15	87	35	9	4	150	108	34	1	5	2
		100.0	20.7	58.7	12.7	6.0	2.0	100.0	10.0	58.0	23.3	6.0	2.7	100.0	72.0	22.7	0.7	3.3	1.3
所在地区別	福山地区	95 100.0	22 23.2	54 56.8	11 11.6	5 5.3	3 3.2	95 100.0	11 11.6	57 60.0	18 18.9	5 5.3	4 4.2	95 100.0	72 75.8	17 17.9	1 1.1	3 3.2	2 2.1
	東部地区	13 100.0	3 23.1	7 53.8	2 15.4	2 7.7	- -100.0	1 7.7	8 23.1	3 7.7	- -100.0	1 7.7	- -100.0	9 69.2	3 23.1	- -7.7	- -	- -	- -
	西部(松永)地区	9 100.0	1 11.1	6 66.7	3 22.2	- -100.0	2 -100.0	- -100.0	5 55.6	3 33.3	5 11.1	- -100.0	1 100.0	5 55.6	4 44.4	- -	- -	- -	
	北部地区	18 100.0	5 27.8	9 50.0	3 16.7	1 5.6	- -100.0	18 5.6	1 61.1	11 27.8	5 5.6	- -100.0	1 100.0	18 72.2	4 22.2	- -5.6	- -	- -	
	沼隈・内海地区	3 100.0	- -66.7	2 33.3	1 -100.0	1 -100.0	3 -100.0	- -100.0	1 33.3	2 66.7	- -100.0	- -100.0	3 -100.0	1 100.0	2 33.3	- -66.7	- -	- -	
	神辺地区	10 100.0	- -90.0	9 -10.0	- -10.0	- -100.0	10 -100.0	20 -100.0	40 -40.0	40 -40.0	- -100.0	- -100.0	70.0 -70.0	30.0 -30.0	- -	- -	- -	- -	
	製造業	42 100.0	6 14.3	28 66.7	3 7.1	4 9.5	1 2.4	42 100.0	2 4.8	28 66.7	6 14.3	4 9.5	2 4.8	42 100.0	32 76.2	6 14.3	- -7.1	- -2.4	
業種別	建設業	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
	医療・福祉	44 100.0	13 29.5	19 43.2	8 18.2	2 4.5	2 4.5	44 100.0	7 15.9	22 50.0	11 25.0	2 4.5	2 4.5	44 100.0	34 77.3	8 18.2	- -2.3	1 2.3	- -2.3
	卸売・小売業	12 100.0	2 16.7	7 58.3	3 25.0	- -100.0	- -100.0	12 -100.0	- -100.0	7 58.3	5 41.7	- -100.0	- -100.0	9 75.0	3 25.0	- -2.3	- -	- -	
	サービス業	24 100.0	4 16.7	16 66.7	2 8.3	2 8.3	- -100.0	24 100.0	3 12.5	11 45.8	7 29.2	3 12.5	- -100.0	24 62.5	7 29.2	1 4.2	1 4.2	- -	
	運輸・通信業	3 100.0	- -100.0	3 -100.0	- -100.0	3 -100.0	- -100.0	3 -100.0	3 -100.0	3 -100.0	- -100.0	- -100.0	3 -100.0	3 -100.0	3 -100.0	- -	- -	- -	
	公共機関(医療・福祉を除く)	13 100.0	2 15.4	10 76.9	1 7.7	- -100.0	- -100.0	13 -100.0	1 7.7	9 69.2	3 23.1	- -100.0	- -100.0	7 53.8	6 46.2	- -	- -	- -	
	その他	11 100.0	4 36.4	5 45.5	1 9.1	1 9.1	- -100.0	11 -100.0	2 18.2	7 63.6	2 18.2	- -100.0	- -100.0	11 63.6	4 36.4	- -	- -	- -	

問20-(11) 環境に配慮した取組

	合 計	べも きつ と力 を入 れ て い く	今 のま まで 良 い	あ ま り重 要で は な い	わ か ら な い	無 回 答
合 計	150	81	56	5	5	3
	100.0	54.0	37.3	3.3	3.3	2.0
所在地区別	福山地区	95 100.0	52 54.7	34 35.8	2 2.1	4 4.2
	東部地区	13 100.0	6 46.2	5 38.5	2 15.4	— —
	西部(松永)地区	9 100.0	5 55.6	4 44.4	— —	— —
	北部地区	18 100.0	13 72.2	4 22.2	1 5.6	— —
	沼隈・内海地区	3 100.0	1 33.3	2 66.7	— —	— —
	神辺地区	10 100.0	3 30.0	6 60.0	— —	1 10.0
業種別	製造業	42 100.0	19 45.2	19 45.2	— —	3 7.1
	建設業	— —	— —	— —	— —	— —
	医療・福祉	44 100.0	26 59.1	14 31.8	2 4.5	— —
	卸売・小売業	12 100.0	7 58.3	4 33.3	— —	1 8.3
	サービス業	24 100.0	13 54.2	8 33.3	2 8.3	1 4.2
	運輸・通信業	3 100.0	3 100.0	— —	— —	— —
	公共機関(医療・福祉 を除く)	13 100.0	6 46.2	7 53.8	— —	— —
	その他	11 100.0	7 63.6	4 36.4	— —	— —

福山市上下水道局事業所アンケート調査 報告書

2013年（平成25年）3月発行

発行：福山市上下水道局

編集：福山市上下水道局経営管理部企画総務課

〒720-8526 福山市古野上町15番25号

電話：(084) 928-1525 FAX：(084) 922-6583

e-mail kikakusoumu@city.fukuyama.hiroshima.jp

ホームページアドレス

<http://www.suidou-fukuyama.jp>
